

令和7年度使用教科用図書調査研究報告書

中 学 校 用
中等教育学校（前期課程）用

令 和 6 年 7 月

千葉市教科用図書選定委員会

目 次

国 語	1
書 写	7
地 理	13
歴 史	20
公 民	30
地 図	38
数 学	42
理 科	51
音楽 一般	58
音楽 器楽合奏	62
美 術	66
保健体育	71
技 術	77
家 庭	82
外国語	87
道 徳	95

千葉市の児童生徒が必要とする教科用図書 中学校【国語】

学習指導要領における各教科の目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

千葉市の児童生徒の学力と今後の課題

令和5年度全国学力・学習状況調査の調査結果によると、領域・内容において「話すこと・聞くこと」が全国平均正答率と同ポイントであり、その他の領域・内容は全国平均を上回っている。しかし、以下のような課題が明らかになった。

- ・意見と根拠など情報と情報との関係について理解することに課題がある。
- ・話の内容を捉え、知りたい情報に合わせて効果的に質問することに課題がある。
- ・歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むことに課題がある。
- ・「国語の勉強は好きですか」「国語の授業内容はよく分かりますか」についての肯定的な回答率は、全国平均を下回っている。

以上の課題を踏まえ、具体的には、以下の4点を意識した授業づくりが求められる。

- (1) 情報の扱い方に関する事項と「思考力、判断力、表現力等」の指導事項との関連。
- (2) 話し手や書き手の意見を整理して、自分の考えをより深めることができる学習過程の明確化。
- (3) 古典の文章を繰り返し音読して、独特のリズムに生徒自らが気付く具体的な手立て。
- (4) 主体的に学習に取り組むために、各単元で「何ができるようになるのか」、そのために「何をどのように学ぶのか」、「身に付けた力は実際の生活や社会でどのように生かせるのか」を生徒が理解できるような言語活動の工夫。

求められる教科用図書の特色

- (1) 教育基本法及び学習指導要領に即した内容であること。
- (2) 生徒の主体的・対話的で深い学びの学習を促し、学んだことを実際の生活や社会と関連付けながら自分の考えを深められる教材選定がなされていること。
- (3) 基礎学力の定着のために、つけたい力や学習のねらい、学習過程が明確に示されていること。
- (4) 答えのない課題に対して多様な他者と協働して、主体的に実社会に関わり、最適解や納得解を生み出せるような探究的な学びに対応できるよう配慮されているもの。
- (5) 協働的な学び、創造性を育む教育、効果的な個別学習の充実など一人一人に寄り添った新しいスタイルの学校教育、ICTを活用した学びに対応できるよう配慮されているもの。
- (6) 学びの基礎となる読書力の向上を図り、読書に親しませ、学びへの動機づけと幅広い知識と語彙の習得に向けて図書館等の利用を促すよう配慮されているもの。
- (7) 指導内容は、系統的・段階的につながっていて繰り返しながら学習し、資質・能力を育成していけるよう工夫されているもの。

国語の観点

1 学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【国語科の目標】

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができる。
- (2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

2 内容について

(1) 基礎学力の定着

基礎的・基本的な知識・技能を習得させ、主体的に学習に取り組む態度を育成し、確かな学力を身に付けさせるよう配慮されているか。

(2) 探究的な学びの推進

粘り強く取り組む態度を育成し、多様な他者と協働して、最適解や納得解を生み出せるような学びとなるよう配慮されているか。

(3) ICTを活用した学びの充実

協働的な学び、創造性を育む教育、効果的な個別学習の充実など、一人一人の子どもに寄り添った学びのために、一人一台端末等を有効に活用するよう配慮されているか。

(4) 教科横断的な取組

他教科の学習内容との関連が明確に示され、学びの広がり・深まりに配慮されているか。

(5) 小中連携

小学校からの学びの接続が明確に示され、学びの連続・深まりに配慮されているか。

(6) その他

出版者独自の工夫により、千葉市の児童生徒のよりよい学びに寄与する内容があるか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【国語】調査報告書

発行者 書名	2 東京書籍 新編 新しい国語	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1)各教材とも「目標」・「問いかけ」から「振り返り」までの流れで学習の見通しがもてるよう構成されている。課題解決的な言語活動を多く設けることで、「主体的・対話的で深い学び」が実現できるよう配慮されている。</p> <p>(2)現代的な諸課題に関するテーマを幅広く取り上げ、自分や社会の課題と向き合い考えを深める題材選定がされている。他教科の学習内容と関連する題材を示すなどカリキュラム・マネジメントが図られており、横断的な視点で言語能力を育む工夫がなされている。</p> <p>(3)言語活動を通して各教材で育成する力が「言葉の力」として明示され、領域間の学習活動が関連付けられている。各学年巻末には、身に付けた言葉の力を生かし考えを深めるための題材「未来への扉」を置き、学びを深める言語活動を重視した単元構成となっている。</p>	<p>→1年p. 32</p> <p>→2年p. 66</p> <p>→3年p. 121</p>	
内容	(1)基礎学力の定着	領域別に教材が一覧になっており、学習内容を見通せる配慮がなされている。また、「言葉の力」として言語活動が明確化されており、生徒が学習活動を把握できるよう工夫されている。	→1年p. 6
	(2)探究的な学びの推進	「学びを支える言葉の力」では、学習を支える基礎力を伸ばす教材が設定されており、基礎的な力を習得し、「話す・聞く」「書く」「読む」の3領域の学習で活用できるように配列されている。	→2年p. 94
		教材数 韻文（詩・短歌・俳句）：13 文学的な文章：11 説明的な文章：10 古典（古文・漢文）：7	
	(3)ICTを活用した学びの充実	「考えよう（動画）」「練習問題」など、二次元コード（257か所）によって、生徒の実態に応じた個別最適な学びが実現できるよう工夫されている。	→3年p. 116
	(4)教科横断的な取組	問題発見や解決能力、現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育成するための教科等横断的な視点について工夫がされている。	→3年p. 202
	(5)小中連携	小学校で既習した漢字の新たな読みを視覚的にとらえられるよう配慮されている。	→1年p. 18
(6)その他	巻末に、3年間の「言葉の力」一覧と「学びを支える言葉の力」の表で学習の系統性を分かりやすく示し、実態に応じた指導の配慮がされている。	→2年p. 306	
印刷製本	印刷は目に優しい色調で、生徒の色覚特性等に対する配慮がされている。		
扱いやすさ	全学年B5判 305ページ 596g 耐久性等に配慮されている。		

【国語】調査報告書

発行者 書名	15 三省堂 現代の国語	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 「学びの道しるべ」が設定され、学習の流れが明確にされている。主体的な課題解決に基づく個別最適な学びに加えて、対話を中心とした協働的な学びによって相互の考えが深まるよう考慮されている。</p> <p>(2) さまざまな現代的な諸課題が扱われ、幅広い資質・能力を育成できる題材が選定されている。情報と文章との関係を捉え、考えを整理したり、深めたりしたことを表現する学習へとつなげられるよう教材配列が工夫されている。</p> <p>(3) 全領域の教材において「学び方」を学ぶことが重視され、言語活動が他教科の学習や社会生活で活用できるよう配慮されている。生徒の日常生活や社会生活の課題が取り上げられ、学習で身に付けた力が実生活で生かされるよう話題や題材、知識や技能、活動の具体化が図られている。</p>	<p>→2年p. 98</p> <p>→2年p. 148</p> <p>→3年p. 156</p>	
内容	(1) 基礎学力の定着	基礎的・基本的な知識および技能を習得し、習得したことを繰り返し活用することで定着するよう、重視する観点や学習の方法を明確にしている。また、「読み方を学ぼう」や「思考の方法」など、「学び方」を学ぶことで、汎用的な力を身に付けられるよう工夫されている。	→1年p. 16
	(2) 探究的な学びの推進	読むことの教材には「学びを広げる」が設けられ、文章や図表の効果を考える課題、条件をふまえて意見を述べる課題、読み比べる課題など、学力の定着・向上に資する言語活動が設定されている。	→3年p. 63
		教材数 韻文（詩・短歌・俳句）：8 文学的な文章：11 説明的な文章：15 古典（古文・漢文）：8	
	(3) ICTを活用した学びの充実	二次元コード（270か所）を付すことで、「動画・音声」、「デジタルドリル」、「補充教材」、「ワークシート」など、学習の参考となる多様な資料を提供し、自学自習にも役立ち、繰り返し活用できるような指導の配慮がなされている。	→2年p. 112
	(4) 教科横断的な取組	他教科との連携を図り、国語科の学習で習得した言葉の力が他教科の学習で活用できるよう工夫されている。	→1年p. 58
	(5) 小中連携	1年最初の「読み方を学ぼう」では、小学校で学習した説明文の読解の基礎・基本を確認でき、中学校の学習に円滑に接続できるよう考慮されている。	→1年p. 44
(6) その他	各学年の巻末には、「『読み方を学ぼう』一覧」を付し、汎用性のある学び方を習得できるよう工夫されている。	→3年巻末	
印刷製本	文字・図版・写真などの印刷が鮮明でわかりやすくなっている。製本は堅牢で、十分な耐久性を備えている。		
扱いやすさ	全学年B5判 360ページ 586g 薄くて軽く丈夫な用紙が使用されている。また、表紙は表面加工が施され、手になじみやすくなっている。		

【国語】調査報告書

発行者 書名	17 教育出版 伝え合う言葉 中学国語	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 「目標」、「学びナビ」が本文や学習活動の前に設定されることにより、学習内容が明確化、焦点化されている。見通しをもった「主体的・対話的で深い学び」、個別最適な学びが実現できるように配慮されている。</p> <p>(2) 「多様性」や「SDG s」等の現代社会のキーワードが取り上げられており、自らの問題意識を高めることができる題材が示されている。学んだ知識・内容が他教科や日常生活、社会生活でも活用できるようになっている。</p> <p>(3) 言語活動を通して国語の資質・能力が身に付くよう、単元で育成する資質・能力を系統的に位置付けている。学習過程と重点を明確に示すことで生徒が学び方を意識し、協働しながら課題解決へ向かう能力の育成を目指した単元構成となっている。</p>	<p>→3年p. 180</p> <p>→2年p. 96</p> <p>→1年p. 261</p>	
内容	(1) 基礎学力の定着	「学びのチャレンジ」では、汎用性の高い問題を教科書に掲載し、身に付けた力を確認することができる問題に取り組むことができる。	→1年p. 192
	(2) 探究的な学びの推進	「学びナビ」で教材の読み方や読むときの観点を示すことによって汎用性の高い読み方を身に付けることができる。「みちしるべ」で学習の過程にそって、読みを深められる。	→3年p. 32
		教材数 韻文（詩・短歌・俳句）：12 文学的な文章：11 説明的な文章：13 古典（古文・漢文）：9	
	(3) ICTを活用した学びの充実	まなびリンク まなびリンク+（プラス） 二次元コード 134か所 生徒の自学自習に資する内容、参考図書、参考作品などの知識及び技能や思考力、判断力、表現力等の育成に資する内容が豊富である。	→2年p. 134
	(4) 教科横断的な取組	表現に関する教材を中心に、他教科の学習を下支えすることができる教材があり、教材の末尾には「学びを生かす」欄を設け、他教科や日常生活、社会生活等との関連を示し、工夫している。	→2年p. 69
	(5) 小中連携	中学校の国語の学習を展望できる教材を領域ごとに提示している。	→1年p. 16
	(6) その他	「学びナビ」で指導者も指導の見通しがもてるように構成し、指導や評価がしやすく、指導の負担を減らせる工夫をしている。	→3年p. 317
印刷製本	文字学習に考慮した書体を用いている。活字・写真・挿し絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。本文にユニバーサルデザイン書体を使用している。カラーユニバーサルデザインを使用している。		
扱いやすさ	全学年B5判 368ページ 610g 軽量ながら文字の視認性が高い。くるみ・平綴じで堅牢な作りである。		

【国語】調査報告書

発行者 書名	38 光村図書 国語	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 「学びへの扉」を設定し、生徒が課題を発見し、解決を目指して主体的に取り組めるようになっている。各教材の構成は、学習活動全体を見通し、自らの学習を調整しながら、対話的に理解や考えを深められるよう配慮されている。</p> <p>(2) 「学習の見通しをもとう」に、他教科との関連が明記されており、カリキュラム・マネジメントを推進する上で有益で多様な教材が配置されている。現代的な諸課題に対する態度と能力の育成のために必要な思考の方法が示されている。</p> <p>(3) 言語活動を通して、さまざまな場面で主体的に活用できる、生きて働く「知識及び技能」を習得し、論理的に思考し豊かに想像する力を高められる単元構成となっている。未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力等」を育成できるよう配慮されている。</p>	<p>→1年p. 172</p> <p>→2年p. 6</p> <p>→3年p. 30</p>	
内容	(1) 基礎学力の定着	「学習の見通しをもとう」では知識・技能、思考力・判断力・表現力等の確かな学力を育む題材の配列が一覧で確認でき、生徒自身が学習過程を見通せるよう配慮がされている。また、他教科のとの関連を図った単元も把握することができ、学びの広がり意識できる構成となっている。	→1年p. 6
	(2) 探究的な学びの推進	社会生活に必要な国語の特質を明確にし、生徒が言葉による味方・考え方を働かせ、国語で正確に理解し、適切に表現する資質・能力を育成できるように配慮されている。	→2年p. 186
		教材数 韻文（詩・短歌・俳句）：15 文学的な文章：15 説明的な文章：12編 古典（古文・漢文）：13	
	(3) ICTを活用した学びの充実	「書くことのミニレッスン」など、二次元コード（195か所）が付されており、一人一人の生徒がICTを活用した学習を進めることができるよう配慮されている。	→3年p. 120
	(4) 教科横断的な取組	問題発見や解決能力、現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育成するための教科等横断的な視点について工夫がされている。	→2年p. 166
	(5) 小中連携	「語彙ブック」として小学校で学習した語彙を二次元コードで一覧できるように配慮されている。	→1年p. 267
(6) その他	巻末にはC B T形式の設問である「国語の力試し」が設定されており、学習者自らが身に付けた資質・能力を明確に把握することができる。	→3年p. 242	
印刷製本	印刷は鮮明で読みやすく、生徒の色覚特性等にも配慮されている。		
扱いやすさ	全学年B5判 341ページ 594g 耐久性等に配慮されている。		

千葉市の児童生徒が必要とする教科用図書 中学校【書写】

学習指導要領における各教科（分野）の目標

- (1) 『中学校学習指導要領解説 国語編』では、文字文化を「文字そのものの文化」と「文字を書くことについての文化」の二側面から解説している。これからの社会では、デジタルの文字と手書き文化を比較しながら、その表現効果や書くことの意義を考え、新たな文字文化を創り出していくことが必要である。
- (2) 学習指導要領で、書写は内容の「知識・技能」の(3)「我が国の言語文化に関する事項」の中の一項目として位置付けられている。これを受けて『中学校学習指導要領解説 国語編』では、書写に関する事項の内容を理解し使うことを通して「各教科の学習活動や社会生活における言語活動に役立つ書写の能力を育成すること」が求められている。
- (3) 指導事項には、主体的な学習がなされるように系統的に示されている。具体的には、第1学年では「字形・文字の大きさ・配列を理解して楷書で書く」「基礎的な書き方を理解して、身近な文字を行書で書く」、第2学年では「読みやすく速く書く」「楷書・行書を選んで書く」、第3学年では「効果的に文字を書く」といった文言で示されている。
- (4) 第3学年には「身の回りの多様な表現を通して、文字文化の豊かさに触れる」とあり、我が国の言語文化の認識やそれらに親しむ態度の育成をめざす事項もある。高等学校芸術科書道への発展も見通して指導にあたる必要がある。

千葉市の児童生徒の学力と今後の課題

- (1) 千葉市の生徒の国語の学力は、中学2年生の千葉県標準学力検査の平均正答率を見ると、県平均正答率を少し上回っている。ただ、ポイントの推移を見ると、下降傾向にあるといえる。また、全国学力学習状況調査では、千葉市の平均正答率が全国・千葉県・大都市の平均正答率とほぼ同水準である。課題として、学ぶ意欲を向上させる工夫・改善が挙げられる。
- (2) 書写に関しては、各書写展への応募状況や日常の学習活動での掲示物等の様子から、生徒の文字に対する意識は比較的高いと思われる。これからも、毛筆・硬筆指導において、文字を整えて書く意識の指導を継続的に行っていくことが大切である。
- (3) 今後は今まで以上に他教科や領域と関連させながら、手書きのよさを学び、目的や必要に応じて適切に書く場面等を位置付け、各教科の学習活動や日常生活・社会生活に生かすことのできる書写力を高めるための指導を意図的・計画的に行っていくことが重要である。

求められる教科用図書の特色

- (1) 書写の基礎・基本の習得が理解しやすいように表現・解説されているもの。
- (2) 書写学習の目的や進め方がわかりやすく、主体的な学びを支えることができるもの。
- (3) 書写の技能を様々な学習場面で生かせることを実感できるもの。
- (4) 習得したことが日常生活へのつながりや広がりとして実感でき、社会生活の中での実践に結びつくもの。
- (5) 多様化する文字文化を意識した内容になっているもの。

書 写 の 観 点

1 学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【書写の目標】

○第1学年

ア 字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書で書くこと。

イ 漢字の行書の基礎的な書き方を理解して、身近な文字を行書で書くこと。

○第2学年

ア 漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書くこと。

イ 目的や必要に応じて、楷書又は行書を選んで書くこと。

○第3学年

ア 身の回りの多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れ、効果的に文字を書くこと。

2 内容について

(1) 基礎学力の定着

知識・技能を習得するための文字の基礎・基本がわかりやすく示されているか。

(2) ICTを活用した学びの充実

ICTの活用により、視覚的に楽しく学べるようにポイントが抑えられていたり、効果的な個別学習ができたりと、一人一人の生徒に寄り添った手立てが充実しているか。

(3) 多様な他者と協働していく力の育成

生徒が自分の判断基準を持ち、対話等を通して協働的に学ぶことができるような資料や説明が含まれているか。

(4) 教科横断的な取組

他教科及び他分野の学習内容との関連が明確に示され、学びの広がり・深まりに配慮されているか。

(5) 小中連携

小学校からの学びの接続が明確に示され、学びの連続・深まりに配慮されているか。

(6) その他

出版者独自の工夫により、千葉市の児童生徒のよりよい学びに寄与する内容があるか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【書写】 調査報告書

発行者 書名	2 東京書籍 新編 新しい書写	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 単元ごとに目標と振り返りが設定されており、ねらいを意識して主体的に学習に取り組めるよう構成されている。また、学んだことを生活の中で活用できるよう身近な題材を用いて話し合い活動を取り入れることで、深い学びが実現できるよう工夫されている。</p> <p>(2) 国語科の言語活動と関連する題材が多く採用されており、関連づけて指導することができるよう工夫されている。また、他教科や学校行事等教科横断的な内容も取り入れられており、発展的な活動につなげられる。</p> <p>(3) 教科の指導目標に即して、学習のねらいや学習過程が明確に示されている。また、文字文化に親しみ、受け継ぐ工夫がなされている。</p>	<p>→1年p. 28</p> <p>→1年p. 40</p> <p>→3年p. 78</p>	
内容	(1) 基礎学力の定着	文字を整えて書くための汎用的なポイントをまとめ、学習の基礎・基本、書写の原理・原則を負担なく確実に習得できるよう工夫している。また、学習したことを振り返り、身に付けた知識・技能の定着と学力の向上を図ることができるよう工夫されている。	→1年p. 24
	(2) ICTを活用した学びの充実	デジタルコンテンツ 66 運筆動画（実際の筆の動きの動画）は生徒の視点に合わせた真上から撮影されたものを使用している。指導者用コンテンツには手元や筆遣いが分かりやすい動画も掲載している。 運筆動画40、書写テスト3 学年分、伝統的な用具・用材4等 硬筆ワークシート（PDF）、総ルビ・分ち書き教科書紙面（PDF等）	→1年p. 29
	(3) 多様な他者と協働していき力の育成	学校内など身の回りにある文字について生徒の身近な話題を取り上げ、その目的と工夫について他者と共に考えることで手書き文字と活字の使い分けなどを比較検討できるよう工夫されている。また、学校内の文字から都市や自然の中で使用されている文字について展開する配列になっている。	→3年p. 72
	(4) 教科横断的な取組	国語科や他教科・特別活動で扱われる題材や言語活動が多く取り入れられており、カリキュラム・マネジメントに配慮した取り組みが図られている。	→3年p. 65
	(5) 小中連携	教科書の冒頭部分に小学校の書写での学習内容を振り返り、確認する単元が設けられている。	→1年p. 6
	(6) その他	教科書冒頭に「文字」を書くことへの身近な疑問を掲載している。また、硬筆教材に国語科の教科書の掲載作品を多く採用している。書写テストはデジタルコンテンツもあり、繰り返し解くことができるよう良く配慮されている。	→1年p. 1
印刷製本	硬筆・毛筆文字の印刷については、濃度やデザインなどを調整し、見やすいものになっており、生徒の色覚特性等について配慮されている。漢字の読み仮名などの小さな文字にもユニバーサルデザイン書体を使用している。		
扱いやすさ	B5変型判 41ページ 283g 資料性の高い図版となっている。毛筆の教材文字は半紙と同じ縦横比で提示されている。用紙は鉛筆で書きやすく、十分な強度を持ちながら軽量なものを使用している。		

【書写】調査報告書

発行者 書名	15 三省堂 現代の書写	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1)教材ごとに「目標」と「振り返り」が設けられ、生徒自身の主体的な学びを引き出す構成になっている。また、日常生活や社会生活で役立つ実践的な力の定着を図るため、学習したことを硬筆で繰り返し練習し、学びが確かなものとなるよう工夫されている。</p> <p>(2)国語や他教科の学習や社会生活の中で活用できる教材が多く取り入れられている。また、高等学校の学習につながる内容も紹介され、書写・書道に関する幅広い興味をもつきっかけとなるように配慮されている。</p> <p>(3)教科の指導目標に即して、学習目標や当該教材で学習すべき重要事項が明確に示されている。毛筆の学習後に硬筆でも繰り返し練習することで、学習内容の習得を促す工夫がされている。</p>	<p>→1年p. 24</p> <p>→1年p. 44</p> <p>→1年p. 40</p>	
内容	(1)基礎学力の定着	<p>中学校で初めて学ぶ行書の特徴を、楷行の毛筆文字を示し比較しながら説明していて、とても分かりやすい。</p> <p>また、発達段階を踏まえた単元の基本構成が明確である。硬筆・毛筆両方において、段階的に学習できるよう、バランスよく配置されている。</p>	→1年p. 32
	(2)ICTを活用した学びの充実	39点のデジタルコンテンツが収録されている。数字やアルファベットの書き方についての解説も用意されている。	→2年p. 57
		左利きの学習者のための解説動画や時候の挨拶、文房四宝などについても動画で紹介されている。	
	(3)多様な他者と協働していく力の育成	グループ新聞づくりや楷書と行書の使い分けを考える等、他者との協働的な学びを通して学習を深める教材が用意されている。	→2年p. 64
	(4)教科横断的な取組	都道府県名を行書で書くページに、47都道府県それぞれの特産物のイラストを加え、地理的な学習につながるよう工夫されている。	→2年p. 52
	(5)小中連携	巻頭の「学習のはじめに」で書写学習に対する姿勢を確認したり、最初の学習を楷書にしたりする等、小学校での学びを生かせるような配列になっている。	→巻頭p. 6
(6)その他	楷書と行書の特徴が一目見で見てわかるようにまとめられており、生徒の理解を促す工夫がされている。	→3年p. 117	
印刷製本	活字・写真・挿絵等の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。 また、生徒の色覚特性等についても配慮されている。		
扱いやすさ	B5版 120ページ 230g 軽量かつ強度のある紙を使用している。 用紙は硬筆で書きやすいものとなっている。		

【書写】調査報告書

発行者 書名	17 教育出版 中学書写	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 学習手順を明確にし、具体的な手立てを示すことで主体的・対話的な学びが実現できるようになっている。実社会での活用を視野に入れており、より深い学びとなるよう毛筆、硬筆ともに具体的な例が示されている。</p> <p>(2) 国語だけでなく、他の教科と関連した学習内容を豊富に位置付け、様々な書く活動が他教科との横断的な学習の充実につながるように工夫されている。</p> <p>(3) 教科の指導目標に即して、学習の目標が適切に示されている。目標を達成するために考えるべき事柄も示されており、学習の見通しが立てやすくなっている。また、基本点画の種類を示し、基礎・基本の確実な習得につながるよう工夫されている。</p>	<p>→1年p. 10</p> <p>→1年p. 32</p> <p>→1年p. 16</p>	
内容	(1) 基礎学力の定着	<p>毎時間の学習の進め方を明確に示し、生徒が主体的に学習できるように工夫している。硬筆学習と毛筆学習をバランスよくとりあげ、基本点画の確認、まとめ書きと応用、振り返り、フォントの違い等が示されており、よく工夫されている。</p>	→1年p. 20
	(2) ICTを活用した学びの充実	<p>二次元コードを多用し、運筆動画を視聴できる。左利きの場合にも対応した画像があり、個別最適な学びに対応している。「まなびリンク」というウェブサイトでは学習に役立つ情報を提示している。</p>	→1年p. 4
	二次元コード46点、動画72点、資料12点、その他ワークシート等		
	(3) 多様な他者と協働力の育成	<p>話し合い活動を通じた学び方が、書写における学習用語とともに明示されており、生徒がイメージしやすいよう工夫がされている。「どの部分」が「どうなった」という変化がわかるような示し方で、硬筆学習でも毛筆学習でも活用できる内容となっている。</p>	→1年p. 11
	(4) 教科横断的な取組	<p>各教科のノートやレポートの書き方の例が示されている。実社会で活用する「書式」について、手紙や伝票等の例が具体的に示されている。</p>	→3年p. 108
	(5) 小中連携	<p>筆使いの図版を交えて、丁寧に示している。手のひらを筆に見立てた動きも取り入れている。</p>	→1年p. 42
容	(6) その他	<p>手本に中心線や外形が示されており、視覚的に文字の形を捉えやすくなっている。また、キャラクターを用いて生徒の興味関心を引くような工夫がされている。</p>	→1年p. 18
	印刷製本	<p>生徒の色覚特性等について配慮されており、判読しやすい配色やレイアウトになっている。硬筆・毛筆文字の印刷については濃度が調整され、自然な筆使いで学びやすくなっている。手書き文字に近い形で学習できるユニバーサルデザインフォントを使用している。</p>	
扱いやすさ	<p>A B判 136ページ 302g</p> <p>資料性の高い大きな図版となっている。半紙と同じ縦横比の手本が提示されている。十分な強度があり、硬筆でも書きやすい用紙となっている。</p>		

【書写】調査報告書

発行者 書名	38 光村図書 中学書写	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1)見通しをもって主体的に学べるよう、学習の目標や進め方、重点を明示している。対話を通して思考力・判断力・表現力等を養うために、考え、話し合う活動を設定している。深い学びの実現に向け、毛筆での学習が硬筆に生きるよう工夫されている。</p> <p>(2)国語を中心に他の教科や分野にも関連した教材を生かして書写の資質・能力が育まれるようによく工夫されている。また、学校生活や日常生活の中で活用できる書写の技能の育成にもよく配慮されている。</p> <p>(3)教科の指導目標に即して、学習のねらいや留意点が明確に示されている。書写の基礎・基本を確実に身に付けるために、毛筆の学習を生かして硬筆で書く活動を豊富に位置付けている。</p>	<p>→巻頭p. 34</p> <p>→1年p. 80</p> <p>→巻末p. 110</p>	
内容	(1)基礎学力の定着	全教材で学習の進め方が「考えよう・確かめよう・生かそう」の3ステップで示され、更に「学びのカギ」がひと目でわかるよう図示されている。また書写ブックが別冊として付いており、毛筆学習が硬筆学習に生かせるよう配列されている。	→1年p. 40
	(2)ICTを活用した学びの充実	動画 137 点、写真 315 点、補助教材 11 点、計 463 点のデジタルコンテンツが収録されている。特に筆使い動画は 106 点あり、上からと斜めからのアングルで用意されていて、筆使いと字形の両方がわかるよう工夫されている。	→1年p. 57
		ユニバーサルデザインや「SDGs×書写」のコラム等、今日的な社会的課題について、子どもたちに考えてほしいこともテーマ別の動画になっている。	
	(3)多様な他者と協力していく力の育成	手書きのよさを話し合ったり、文字の使い分けの必要性を考えたりするなど、他者と共に考えながら自分の考えを発信し、文字文化についての思慮を深めていく内容が充実している。	→3年p. 88
	(4)教科横断的な取組	中国の歴史に触れながら豊かな文字文化を感じることができるよう、文字の歴史をデジタルコンテンツのアニメーションを見ながら楽しく学べる工夫がなされている。	→1年p. 48
	(5)小中連携	巻頭の「中学書写スタートブック」で書写学習に対する姿勢を確認したり、最初の学習を楷書にしたりする等、小学校での学びを生かせるような配列になっている。	→巻頭p. 30
(6)その他	アニメーション動画で、漢字は9つの点画から成り立っているという基礎・基本を示したり、中学校で初めて学ぶ行書の学習に入る際には「行書スイッチ」というコーナーを設けたりして、子どもの興味を引き出す工夫が随所にみられる。	→1年p. 52	
印刷製本	活字・写真・挿絵等の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。また、生徒の色覚特性等についても配慮されている。		
扱いやすさ	B5版 165ページ（別冊が1～28ページ、教科書本体が29～165ページ） 335g 半紙と同じ縦横比の手本が提示されている。 十分な強度があり、硬筆でも書きやすい用紙となっている。		

千葉市の児童生徒が必要とする教科用図書 中学校【社会（地理的分野）】

学習指導要領における各教科の目標

社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 我が国の国土及び世界の諸地域に関して、地域の諸事象や地域的特色を理解するとともに、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 日本や世界の地域に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする大切さについての自覚などを深める。

千葉市の児童生徒の学力と今後の課題

「令和4年度千葉市学力調査報告書」によると、本市生徒（中2）は、社会科の平均得点では県より0.7ポイント上回っている。しかし、観点別正答率では「主体的に学習に取り組む態度」が1.2ポイント県平均正答率を下回っている。大問別正答率を見ると、世界や日本のエネルギー問題、日本の気候について、資料を読み取り正しく選択する設問の正答率は約70%で、地域の気候区分の特徴を地図や雨温図の資料からの読み取りは良好である。一方で「自然環境からみた日本の地域的特色」は県平均より4.7ポイント下回っていて、地図や表、グラフなどの複数の資料を読み取り、地域的特色等について読み解くことに課題がある。

このような状況から、地図、統計、写真などの読み取りや主題図の作成などの地理的技能を向上させるため、諸資料を多面的・多角的に考察し、必要な情報を読み取ることを学習過程の中に意図的に組み込むようにしていく必要がある。さらにICTを効果的に活用し、資料と既習の社会的事象を結び付けて考えさせるような場面設定を行っていく必要がある。

また「主体的に学習に取り組む態度」の向上には、生徒の学びたいという意欲を継続していくために、単元を貫く問いの設定、対話を意識した授業構成を行うこと、ねらいを明確にした学習を行うとともに、日常的な素材や地域教材を活用していく必要がある。

求められる教科用図書の特徴

- (1) 教育基本法及び学習指導要領に即した内容であること。
 - ・基礎的・基本的な知識・技能や思考力・判断力・表現力を育成するとともに、主体的に学習するための工夫がされていること。
 - ・主体的・対話的で深い学びを実現することのできる内容が系統的に配列されていること。
 - ・社会事象の地理的な見方・考え方を育み、課題を追求したり、解決したりする学習を実現できる内容が系統的に配列されていること。
- (2) 地図や写真、図表などの資料が多様で、内容や分量が適切であるとともに、そこから課題を設定し、見通しを持って主体的に学習を進めることのできる工夫がされていること。
- (3) ギガタブ等のICTを効果的に活用し、個別最適な学びと協働的な学習活動を授業において設定できるよう工夫されていること。
- (4) 生徒の意欲や関心に応じて、補充的、発展的な学習が可能であること。
- (5) 歴史的分野及び公民的分野との関連に配慮していること。

社会（地理的分野）の観点

1 学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領社会科の目標や地理的分野の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【地理的分野の目標】

社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 我が国の国土及び世界の諸地域に関して、地域の諸事象や地域的特色を理解するとともに、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 日本や世界の地域に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

2 内容について

(1) 基礎学力の定着

基礎的・基本的な知識・技能を習得させ、主体的に学習に取り組む態度を育成し、確かな学力を身に付けさせるよう配慮されているか。

(2) 探究的な学びの推進

粘り強く取り組む態度を育成し、多様な他者と協働して、最適解や納得解を生み出せるような学びとなるよう配慮されているか。

(3) ICTを活用した学びの充実

協働的な学び、創造性を育む教育、効果的な個別学習の充実など、一人一人の子どもに寄り添った学びのために、一人一台端末等を有効に活用するよう配慮されているか。

(4) 教科横断的な取組

他教科及び他分野の学習内容との関連が明確に示され、学びの広がり・深まりに配慮されているか。

(5) 小中連携

小学校からの学びの接続が明確に示され、学びの連続・深まりに配慮されているか。

(6) その他

出版者独自の工夫により、千葉市の児童生徒のよりよい学びに寄与する内容があるか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【地理】調査報告書

発行者 書名	2 東京書籍 新編 新しい社会 地理	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、各章の構成が導入、展開、まとめとなっている。生徒が課題をつかめるよう視点等を掲載し、対話的な学習が行われるよう工夫している。</p> <p>(2) 持続可能な社会の実現に向けて考えるきっかけとなるコラムや思考ツールを使用することで、情報活用能力の育成を図っている。また、二次元コードを定位置に掲載し、他分野・他教科の関連ページの教科書紙面へ容易にアクセスすることができる。</p> <p>(3) 社会科の目標や地理的分野の目標に則している。学習のはじまりで地理的な見方・考え方を意識させ、「問い」の形となった学習課題を軸にしている。課題を解決していくことで学習を進めていく形をとっている。</p>	<p>→2年p. 235</p> <p>→1年p. 63</p> <p>→1年p. 6</p>	
内 容	(1) 基礎学力の定着	見開きの紙面を、「興味・関心を引き出す『導入資料』、1時間を貫く問いである『学習課題』、丁寧に分かりやすい『本文』、1時間の学習課題を解決する『チェック&トライ』」の流れで構造化し、学習内容を確実に定着できるように工夫されている。	→1年p. 112
	(2) 探究的な学びの推進	世界の諸地域学習の導入では、共通する6つの視点で州を概観するコーナー「世界の窓」を、日本の諸地域学習の導入では、「〇〇の視点で見てみよう」をそれぞれ設け、「地理的な見方・考え方」を働かせながら、探究的に地誌学習に取り組めるよう工夫している。	→1年p. 60
	各単元導入ページ資料数：98か所 教科書内思考ツール資料数：7 防災・災害に関する内容 15か所		
	(3) ICTを活用した学びの充実	二次元コードを読み取ることで、内容の理解につながる動画シミュレーションなど、豊富なコンテンツ(計351個)を利用でき、個別最適な学びが実現できる。導入クリップ(動画)、D-MOVE(動画)、チェック&トライ(学習の振り返り)、まとめの活動コンテンツなどがある。また、二次元コードの下には、コード内資料の説明が記載してあり、よく配慮されている。	→2年p. 233
	(4) 教科横断的な取組	国語や数学、理科など他教科で扱う学習内容には、教科関連を示すリンクマークを付し、教科を横断した学習の確認ができる。	→2年p. 164
	(5) 小中連携	小学校社会科などで身に付けた知識や技能を、写真や語句の整理でわかりやすく表示している。	→2年p. 183
(6) その他	インクルーシブ教育の推進として、生徒の多様性に配慮している。色覚特性のある生徒に向けたカラーユニバーサルデザインの採用や、不要な陰影や立体感のあるデザインをなくしたフラットデザインを採用している。	→1年p. 64	
印刷製本	活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。本文にユニバーサルデザイン書体を使用している。		
扱いやすさ	A B判で見やすく、質量や厚さは扱いやすく適切である。 本編287ページ 重さ 559 g		

【地理】調査報告書

発行者 書名	17 教育出版 中学社会 地域に学ぶ	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて「表現」のコーナーを設け、対話的な学習が行われるよう工夫している。</p> <p>(2) 本文ページの学習を確かめるために「確認」と「表現」のコーナーを設け、基礎的な事項の確認と整理、言語活動を意識した内容を適切に取り上げている。また「関連」コーナーで3分野の関連をページ下に明記している。</p> <p>(3) 社会科の目標や地理的分野の目標に則している。各章の始めにある「とびらページ」により、「見方・考え方をはたらかそう」のコーナーをページ下に明記し、社会的な課題について多面的・多角的に捉え、考察できる内容構成となっている。</p>	<p>→1年p. 37</p> <p>→2年p. 191</p> <p>→1年p. 43</p>	
内容	(1) 基礎学力の定着	<p>本時見開き右ページの最後に、学習したことを整理しながらまとめる活動として「確認」のコーナーが設けられ、学習事項の確実な定着が図られるように構成されている。また、「地理の技」コーナーでは、個人やグループでの活動を通じて、地理の学習で身に付けたい技能や表現力を養えるように配慮されている。</p>	→1年p. 13
	(2) 探究的な学びの推進	<p>授業の導入の場面では、生徒の興味・関心が高まるような、写真・図版などの資料をわかりやすく提示することでスムーズに授業に入っていけるように工夫されている。また、キャラクターを使用し、気づきや問い、学習の手がかりなどが示されている。</p>	→2年p. 172, 173
	各単元導入ページ資料数：142か所 教科書内思考ツール資料数：9 防災・災害に関する内容：6か所		
	(3) ICTを活用した学びの充実	<p>二次元コードから、生徒自身が学習に活用できる動画、クイズ形式、外部リンクサイトなど、多様なデジタルコンテンツにアクセスできるようになっている。</p>	→1年p. 11
	(4) 教科横断的な取組	<p>地域の歴史に関する記述や資料が多く取り上げられ、世界や日本の各地の特色について、歴史的な歩みや背景と関わらせてとらえることができるように構成されている。</p>	→2年p. 188
	(5) 小中連携	<p>小学校の社会科学習の振り返りの学習については、「地理にアプローチ」や第1編の中などに「地理の技」として位置づけている。</p>	→1年p. 2, 3
(6) その他	<p>第4章「地域の在り方」には、発表会に地域の方々を招いて意見を提案しようとするなど、地域社会への参画意識を高める学習が設定されている。</p>	→2年p. 286	
印刷製本	再生紙と植物油インキを使用し、環境に配慮している。カラー及びフォントにユニバーサルデザインを取り入れている。		
扱いやすさ	A B判で見やすく、質量や厚さは扱いやすく適切である。 p 297 重さ 601 g		

【地理】調査報告書

発行者 書名	4 6 帝国書院 社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、「アクティブ地理」のページを設け、対話を通して合意形成を目指す学習ができるように工夫している。 (2) 「技能をみがく」では情報活用能力を、「地図帳活用」のコーナーでは資料活用能力を、それぞれ育むことができるよう配慮している。また、小学校、中学校の歴史・公民分野、他教科との関連をページ下に明記している。 (3) 社会科の目標や地理的分野の目標に則している。地理的な見方・考え方を定着させるために、写真や図表を用いて分かりやすく巻頭で示している。また、章・節の末尾に「学習を振り返ろう」があり、深い学びの学習に配慮している。	→2年p. 214 →2年p. 128 →1年巻頭p. 7, 8	
内容	(1) 基礎学力の定着	見開き1時間の紙面が、興味関心を引く「導入」、学習を見通せる「学習課題」、丁寧でわかりやすい「本文」、学習内容を振り返る「確認しよう」「説明しよう」の展開で構造化され、基礎的・基本的な知識および技能が確実に理解できるように工夫されている。	→1年p. 50
	(2) 探究的な学びの推進	第3章「日本の諸地域」の導入「写真で眺める」では、「節の間い」や学習内容に関連した写真及び地図の読み取りを通して、学習の見通しが立てられるように工夫されている。また、単元末では、振り返りを通して思考が構造的に深まるように配慮されている。	→2年p. 234 →2年p. 246
		各単元導入ページに資料数：109か所 教科書内思考ツール資料数：9 防災・災害に関する内容：11か所	
	(3) ICTを活用した学びの充実	緯度・経度や時差など、図版だけでは理解しづらい概念を説明する際は、デジタルコンテンツにアニメーションを収録して、理解を促すように配慮されている。	→1年p. 8
	(4) 教科横断的な取組	本文ページ脚注欄には「小学校・歴史・公民・他教科との関連」コーナーが設けられている。	→2年p. 144
	(5) 小中連携	「やってみよう」では小学校で学習する内容を、より深化させる学習ができるよう工夫されている。	→1年p. 22
(6) その他	第3部第3章「日本の諸地域」では各節の冒頭に「イラスト地図」が設けられている。	→2年p. 167	
印刷製本	軽い再生紙とライスインキを使用し、環境に配慮している。フォントにユニバーサルデザインを取り入れている。		
扱いやすさ	A B判で見やすく、質量や厚さは扱いやすく適切である。 本編278ページ 重さ 593 g		

【地理】調査報告書

発行者 書名	1 1 6 日本文教出版 中学社会 地理的分野	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、問いの構造化を図っている。節のまとめと振り返りに「学び合い」のコーナーを設け、対話的な学習が行われるよう工夫している。 (2) 写真、主題図、グラフを豊富に掲載することで、それらの活用方法や活動方法を明確に示している。「スキルUP」のコーナーで資料活用能力の向上や地域調査の手法、他教科との関連を図っている。 (3) 社会科の目標や地理的分野の目標に則している。イラストを用いて視覚的に地理的な見方・考え方を解説したものを巻頭に示している。更に本文ページ導入部に学習課題とともに提示し、地理的な見方・考え方が定着できるよう構成している。	→1年p. 216 →1年p. 17 →1年巻頭3	
内容	(1) 基礎学力の定着	見開き2ページで何を学ぶのかが「学習課題」で明確に示され、「確認コーナー」・「表現コーナー」が設けられている。基礎的な知識及び技能の確実な定着をねらいとした学習活動や自分の考えを説明させる問いが提示されており、習得した知識及び技能を用いて文章化・言語化できるようにしている。	→2年p. 272
	(2) 探究的な学びの推進	「節の問いを立てよう」では、活動を通して単元を貫く問いを立てたり、学習を見通したりすることができよう工夫されている。また、各編・章の導入ページ「学習のはじめに」、各節の導入ページ「写真で見る」では、写真・図版などの資料をわかりやすく提示している。	→1年p. 67
		各単元の導入ページ資料数：144か所 教科書内思考ツール資料数：7 防災・災害に関する内容：9か所	
	(3) ICTを活用した学びの充実	二次元コードから、発行者Webサイト上で公開している動画や資料、ワークシート等のデジタルコンテンツに生徒が主体的にアクセスできるようにしている。教科書紙面にはタブレットマークを配置し、その内容を示している。	→1年p. 18
	(4) 教科横断的な取組	第3編第1章地域調査の手法(事例地域：京都市伏見区)は、修学旅行の事前準備や当日の現地での活動など、教師や生徒が京都を訪れる際にも活用することができる。	→2年p. 130
	(5) 小中連携	各章の初めには、小学校社会科との関連が示されている。また、各ページの左下に「連携コーナー」が取り入れられている。	→1年p. 45
(6) その他	右端に目立つインデックスを設け、学習している単元が常に見えるようにしている。 また、最新のトピック(新型コロナウイルス、ロシアによるウクライナ侵攻)に関する教材が取り入れられている。	→2年p. 164	
印刷製本	活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。本文にユニバーサルデザイン書体を使用している。		
扱いやすさ	A B判で見やすく、質量や厚さは扱いやすく適切である。 本編305ページ 重さ 603 g		

千葉市の児童生徒が必要とする教科用図書 中学校【社会（歴史的分野）】

<p>学習指導要領における各教科（分野）の目標</p> <p>社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し複数の立場や意見を踏まえて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。</p> <p>(3) 歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の歴史に対する愛情、国民としての自覚、国家及び社会並びに文化の発展や人々の生活の向上に尽くした歴史上の人物と現在に伝わる文化遺産を尊重しようとするものの大切さについての自覚などを深め、国際協調の精神を養う。</p>
--

<p>千葉市の児童生徒の学力と今後の課題</p> <p>「令和4年度千葉市学力状況調査結果概要」（令和5年7月）より千葉市の生徒（中2）の社会科にかかわる状況を見ると、平均正答率は、59.7%であり、県の正答率と比較すると0.7ポイント上回っている。観点別正答率では、県との比較で「知識・技能」が0.6ポイント、「思考・判断・表現」が1.0ポイント上回っているものの、「主体的に学習に取り組む態度」で1.2ポイント下回っている。領域別正答率では、歴史的分野「近世の日本」は良好であるが、「市民革命や欧米のアジアの進出と近代日本」は、県との比較で正答率が下回っている。</p> <p>このような状況から今後の課題として、「主体的に学習に取り組む態度」の育成をベースとして、歴史的分野の学習への基礎的・基本的な知識、概念や技能の習得とその活用をより一層図る必要がある。</p> <p>また、令和6年度千葉市学校教育の課題「21世紀を拓く」中学校社会では、以下の3点について挙げている。</p> <p>○基礎的・基本的な知識及び技能を習得させ、活用する場を設定して、より深い学びを実現する。</p> <p>○ギガタブやデジタル教科書などICTを効果的に活用し、個別最適な学びと協働的な学びの視点で授業改善を図り、伝え合い、学び合い、わかり合う学習を実現する。</p> <p>○「単元を貫く問い」と「振り返り活動」、「学習改善につなげる評価」と「評定に用いる評価」を計画的に配置し、指導と評価の一体化を実現する。</p>
--

<p>求められる教科用図書の特色</p> <p>(1) 教育基本法及び学習指導要領に即した内容であること。</p> <p>(2) 歴史的事象への関心を高め、生徒の学習の促進や内容を理解させる補助となる写真・資料（史）料・図表・地図等が鮮明で活用しやすく、見開きページの中に適切に配置されていること。</p> <p>(3) 生徒にとっての「単元を貫く問い」と「振り返り活動」、授業者にとっての「学習改善につなげる評価」と「評定に用いる評価」が、単元のまとまりの中で効果的に配置されていること。</p> <p>(4) 学習のねらいが明確に示されているとともに、基礎・基本の定着や思考力・判断力・表現力の育成などに資する言語活動を重視し、「主体的・対話的で深い学び」を実現するための工夫があること。</p> <p>(5) ギガタブ等のICTを効果的に活用し、個別最適な学びと協働的な学習活動を授業において設定できるよう工夫されていること。</p> <p>(6) 学習指導要領の歴史的分野の要点である、以下の5点が取り上げられていること。</p> <p>ア 歴史について考察する力や説明する力の育成の重視</p> <p>イ 歴史的分野の学習の構造化と焦点化</p> <p>ウ 我が国の歴史の背景となる世界の歴史の扱いの充実</p> <p>エ 主権者の育成という観点から、民主政治の来歴や人権思想の広がりなどについての学習の充実</p> <p>オ 様々な伝統や文化の学習内容の重視</p>

社会（歴史的分野）の 観 点

1 学習指導要領への対応について

- (1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現
「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。
- (2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点
言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力等を教科等横断的な観点に基づいて育まれるよう工夫されているか。
- (3) 教科の目標への適合
学習指導要領の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【歴史的分野の目標】

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを旨とする。

- (1) 我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し複数の立場や意見を踏まえて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の歴史に対する愛情、国民としての自覚、国家及び社会並びに文化の発展や人々の生活の向上に尽くした歴史上の人物と現在に伝わる文化遺産を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深め、国際協調の精神を養う。

2 内容について

- (1) 基礎学力の定着
基礎的・基本的な知識・技能を習得させ、主体的に学習に取り組む態度を育成し、確かな学力を身に付けさせるよう配慮されているか。
- (2) 探究的な学びの推進
粘り強く取り組む態度を育成し、多様な他者と協働して、最適解や納得解を生み出せるような学びとなるよう配慮されているか。
- (3) ICTを活用した学びの充実
協働的な学び、創造性を育む教育、効果的な個別学習の充実など、一人一人の子どもに寄り添った学びのために、一人一台端末等を有効に活用するよう配慮されているか。
- (4) 教科横断的な取組
他教科及び他分野の学習内容との関連が明確に示され、学びの広がり・深まりに配慮されているか。
- (5) 小中連携
小学校からの学びの接続が明確に示され、学びの連続・深まりに配慮されているか。
- (6) その他
出版者独自の工夫により、千葉市の児童生徒のよりよい学びに寄与する内容があるか。

3 造本等

- (1) 印刷・製本
活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしている。
- (2) 扱いやすさ
判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【歴史】調査報告書

発行者 書名	2 東京書籍 新編 新しい社会 歴史	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 各章の導入部や本文にある「みんなでチャレンジ」で話し合いなどの対話的活動が、「スキル・アップ」で基礎的な技能の定着へ取り組める活動が設定されている。</p> <p>(2) 各章の導入部や本文に設定された「みんなでチャレンジ」「見方・考え方」の活動コーナーや「もっと知りたい」「未来にアクセス」のコラムコーナーがあり、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むように工夫されている。</p> <p>(3) 社会科の目標に即して、歴史的な見方・考え方を巻頭と第1章で示しており、学習課題とまとめの活動を「各章・各節・各項」に配置している。導入部に図版・章を貫く問いから章末のまとめの活動までの一連の流れを示すことによって、章のまとまりとして課題解決的な学習を構造化し、主体的に課題を解決しようとする態度を養うことができるよう、内容を適切に取り上げている。</p>	<p>→p. 64</p> <p>→p. 73</p> <p>→p. 10</p>	
内容	(1) 基礎学力の定着	1時間の学習の流れがわかるように、導入・学習課題が配置され、重要な用語は太字で示している。また時代感覚を養えるよう年表スケールが配置され、歴史全体の中での位置付けが把握できる。「スキル・アップ」では資料の読み解き方など、歴史の学習に欠かせない技能を身に付けることができる。	→p. 64
	(2) 探究的な学びの推進	「導入の活動」では、単元を貫く「探究課題」が設定され、単元の学習の見通しを持つことができる。「まとめの活動」では思考ツールを用いて考えを整理し、章ごとに設定された「探究課題」の解決につなげることができる。また「もっと知りたい」ではより深い学びにつなげるコラムが書かれている。	→導入p. 64 まとめp. 94
		導入とまとめの活動：6か所 「もっと知りたい」：33か所	
	(3) ICTを活用した学びの充実	全ページに二次元コードが掲載され、動画やワークシート、クイズなど、導入・展開・まとめの各学習段階で活用できるコンテンツが382用意されている。特に、一人一台端末上で思考ツールを操作することができ、考えをまとめたり深めたりする際に活用できる。	→p. 62
	(4) 教科横断的な取組	社会科の3分野や他教科でも扱う学習内容にはリンクマークが示されている。また、二次元コードから他教科の教科書紙面にアクセスできる。	→p. 16
	(5) 小中連携	各章の導入ページに、「小学校の社会で習ったことば」が掲載されている。また小学校社会科の教科書に掲載されている資料には「小学校マーク」が付されている。	→p. 22
(6) その他	年表スケールが、大きく見開き右端に縦に表示され、時代ごとと現在学習している時代が色分けされていてわかりやすく工夫されている。	→p. 43	
印刷製本	軽くて丈夫な再生紙を使用し、環境に配慮している。印刷が鮮明で、ユニバーサルデザイン及び色覚特性に対応している。		
扱いやすさ	A B版 287ページ 574g 見やすい版型で、重量、厚さが適切で、扱いやすい。		

【歴史】調査報告書

発行者 書名	17 教育出版 中学社会 歴史 未来をひらく	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 各章の導入部の「学習のはじめに」で単元を貫く課題を明記し、時代への興味・関心を喚起している。吹き出しの「THINK!」で、学び方の見通しが提示されている。</p> <p>(2) 単元や節等において設定された「学習課題」を解決するために「THINK!」で資料の読み取り、「確認」「表現」で振り返りの活動を行うことで、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むように工夫されている。</p> <p>(3) 社会科の目標に即して、歴史的な見方・考え方を、巻頭と第1章で示している。第2章以降は、「各章・各節・各項目」ごとに学習課題とまとめの活動を明記している。各章の導入部に図版と単元を貫く問いを設けることで、章をまとまりとした学習活動全体を構造化し、主体的に課題を解決しようとする態度を養うことができるよう、内容を適切に取り上げている。</p>	<p>→p. 60</p> <p>→p. 62</p> <p>→p. 2</p>	
内容	(1) 基礎学力の定着	「学習のまとめと表現」では章全体の学習を振り返り、年表や地図にまとめる活動を通じて、基礎的・基本的な事項の定着を促す工夫がされている。また学習課題に対応した「確認」と「表現」が設定され、本時の学習を振り返り、整理することができる。	→p. 92
	(2) 探究的な学びの推進	導入のページで章の学習を見通す課題が設定され、まとめのページでは章の問いを振り返ることができる設問が設定されて問いの構造化が図られている。また「歴史を探ろう」では様々な人物の視点や生徒が捉えなおすことができる13テーマを取り上げている。	→導入p. 61 まとめp. 92
	導入とまとめのページ：6か所 歴史を探ろう：13か所		
	(3) ICTを活用した学びの充実	二次元コードが掲載され、各章の導入ページではリンク集、まとめページでは振り返りクイズにアクセスすることができる。特に、資料の読み解きを支援する「歴史の技」のコーナーにはすべて動画での解説がついており、技能の定着に活用できる。	→p. 25
	(4) 教科横断的な取組	各章の終末に、他分野やSDGsの視点から学習内容を捉えなおす特設ページが設けられている。	→p. 88
	(5) 小中連携	各章の導入ページに小学校で学習した人物や事柄のイラストが掲載されている。また、第1章1節「私たちと歴史」は、小学校の学習を振り返りながら、歴史全体を大観する作りになっている。	→p. 2
(6) その他	各ページに生徒の興味・関心を引くようなタイトルがつけられ、学習の意欲が高められる工夫がされている。	→p. 22	
印刷製本	再生紙と植物油インキを使用し、環境に配慮している。カラー及びフォントにユニバーサルデザインを取り入れている。		
扱いやすさ	A B版 298ページ 625g 見やすい版型で、重量、厚さが適切で、扱いやすい。		

【歴史】調査報告書

発行者 書名	4 6 帝国書院 社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 「各章・各節・各項」の最初に「学習課題」から終わりの「確認しよう」「説明しよう」で学習の流れを提示し、「技能をみがく」で主体的・対話的な学びを促したり、体験活動を取り入れたりしている。</p> <p>(2) 「タイムトラベル」「世界とのつながりを考えよう」「アクティブ歴史」の活動を通して、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むよう工夫されている。各項で他教科との関連を示し、教科等横断的な活動できるよう配慮している。</p> <p>(3) 社会科の目標に即して、歴史的な見方・考え方を巻頭と第1章で示している。学習課題とまとめの活動を「各章・各節・各項」に、節の導入に「タイムトラベル」の図版を設けることで、ひとまとまりの学習内容を構造化し、社会に参画する主権者として必要な、社会を生き抜く力を育むよう、内容を適切に取り上げている。</p>	<p>→p. 66</p> <p>→p. 64</p> <p>→p. 2</p>	
内容	(1) 基礎学力の定着	各見開き右下に「学習課題」に対応した「確認しよう」と「説明しよう」を設定し、正しく文章を読む力と知識の確実な定着を促している。また、「学習を振り返ろう」のページでは「学習事項の確認」が設定され、色を分けてマーカーをつけることで、自分なりの年表をつくることのできる工夫がされている。	→p. 71
	(2) 探究的な学びの推進	古代から現代まで主要な 12 の時代の人々の営みが大観できる「タイムトラベル」のページが設定され、その時代の特色をつかむ学習活動が設定されている。また、「章の振り返り」では「タイムトラベル」を活用して、振り返りができるように工夫がされている。	→導入p. 64 まとめp. 102
		タイムトラベル：12か所 章の振り返り：6か所	
	(3) ICTを活用した学びの充実	二次元コードが掲載され、ワークシートやNHK for schoolへのリンクなど、391のコンテンツが用意されている。特に、各時代の特色を描いた「タイムトラベル」のコーナーでは、一人一台端末でイラスト資料を拡大しながら確認することができる。	→p. 26
	(4) 教科横断的な取組	紙面左下に他分野、他教科と関連のある題材が示されている。	→p. 20
	(5) 小中連携	各章の導入ページに「小学校で学んだ人物と主な出来事」が掲載され、学習の見通しをもてるつくりとなっている。	→p. 15
(6) その他	「地図帳活用」アイコンが28か所に設けられ、地図帳を活用することで地理的背景を踏まえて歴史学習を深められるよう工夫されている。	→p. 69	
印刷製本	軽い再生紙とライスインキを使用し、環境に配慮している。 フォントにユニバーサルデザインを取り入れている。		
扱いやすさ	A B版 314ページ 651g 見やすい版型で、重量、厚さが適切で、扱いやすい。		

【歴史】調査報告書

発行者 書名	81 山川出版 中学歴史 日本と世界 改訂版	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 導入の「学習課題」や資料に対する発問で主体的な学びを、終わりの「ステップアップ」で深い学びを促している。「歴史を考えよう」で、体験活動が可能になっている。</p> <p>(2) 「歴史へアプローチ」「地域からのアプローチ」の活動を通して、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むように工夫されている。「身近な地域を調べよう」で調査等の活動を設け、主体的な活動に活用できるよう配慮している。</p> <p>(3) 社会科の目標に即して、歴史的な見方・考え方を第1章で示している。また、学習課題とまとめの活動を各章と各項の最初に、各節末に図版を設けることで、学習を構造化・焦点化し、グローバル化する国際社会において主体的に生きる社会の形成者たる公民としての資質・能力の基礎が育まれるよう、内容を適切に取り上げている。</p>	<p>→ p. 66</p> <p>→ p. 68</p> <p>→ p. 5</p>	
内容	(1) 基礎学力の定着	<p>歴史的事象の因果関係が重視された記述がされており、高等学校での歴史学習も意識した内容となっている。「また用語解説」では重要語句の説明がそのページに記載され、すぐに確認ができる。「まとめ」のページでは表を使い重要語句がまとめられるように工夫されている。</p>	→p. 100
	(2) 探究的な学びの推進	<p>導入のページでは年表や資料が掲載され、その時代が大観できる工夫がされている。また「歴史へのアプローチ」では時代を通じた視点やグローバルな視点でみたテーマなど10のテーマを取り上げ、歴史的事象を多角的・多面的に考察する力を養うことができる。</p>	→p. 62
	導入のページ：6か所 歴史へのアプローチ：10か所		
	(3) ICTを活用した学びの充実	<p>二次元コードが掲載され、博物館・資料館のウェブページや、約1～2分の動画や教科書に掲載されている画像の拡大画像などを見ることができる。</p>	→p. 19
	(4) 教科横断的な取組	<p>様々な視点から歴史的事象を考察するコーナー（「歴史へのアプローチ」）が設けられている。</p>	→p. 32
	(5) 小中連携	<p>該当内容なし</p>	
(6) その他	<p>世界の歴史に関する内容や資料が充実しており、高等学校の歴史学習と円滑に接続できるよう工夫されている。</p>	→p. 26	
印刷製本	再生紙と植物油インキを使用し、環境に配慮している。カラー及びフォントにユニバーサルデザインを取り入れている。フォントが小さく、記述量が多い。		
扱いやすさ	A B版 288ページ 611g 見やすい版型で、重量、厚さが適切で、扱いやすい。		

【歴史】調査報告書

発行者 書名	116 日本文教出版 中学社会 歴史的分野	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 各章の導入部で、前の時代と比較して学習する時代の特徴などを主体的に考える意識をもたせ、「チャレンジ歴史」で体験活動を設定している。</p> <p>(2) 本文で、各単元で設定した「学習課題」に対して、「推移」「比較」「つながり」の「見方・考え方」を示し、「確認」「表現」で学習を確かめる活動を通して、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むように工夫されている。</p> <p>(3) 社会科の目標に即して、第1編で歴史的な見方・考え方と社会事象について調べ、まとめる技能について示している。第2編から第6編までは、学習課題とまとめの活動を「各章・各節・各項目」に、また各章の導入部に図版と問いを設け、比較、関連付けなどに着目して構造化して、主権者としての力を養うよう、内容を適切に取り上げている。</p>	<p>→p. 64</p> <p>→p. 68</p> <p>→p. 8</p>	
内容	(1) 基礎学力の定着	「まとめと振り返り」のページでは年表と地図が連携された工夫がされ、時間軸と空間軸の両面で学習事項を確認することができる。また歴史的分野における「基本用語」を平易な言葉で解説し、知識の確実な習得を図っている。	→p. 102
	(2) 探究的な学びの推進	導入のページでは、単元を貫く問いが設定され、学習の見通しがもてるように設定されている。「まとめ・振り返り」ではその問いを解決し、振り返りができるように工夫されている。	→導入p. 64 まとめp. 100
	導入とまとめ：5か所 歴史を掘り下げる：7か所		
	(3) ICTを活用した学びの充実	全ページに二次元コードが掲載され、動画や小テストなど、437のコンテンツが用意されている。特に、「ポートフォリオ」では、一人一台端末上で学習履歴を記録することができ、学びの自己調整や「主体的に学習に取り組む態度」の評価に活用できる。	→p. 21
	(4) 教科横断的な取組	他教科と関連のあるコラムが多数掲載されている。	→p. 245
	(5) 小中連携	各章の導入のページに「小学校で学んだ主な人物など」が年表上に示されている。また、各ページに小学校で学習した人物等が注釈で示されている。	→p. 20
(6) その他	文化史に多くのページが割かれ、資料が多数、また大きく掲載されている。	→p. 96	
印刷製本	印刷は鮮明で見やすく、カラー及びフォントにユニバーサルデザインを取り入れている。		
扱いやすさ	A B版 307ページ 621g 見やすい版型で、重量、厚さが適切で、扱いやすい。		

【歴史】調査報告書

発行者 書名	225 自由社 新しい歴史教科書		主な該当ページ
学習指導要領への対応	<p>(1) 見開きで授業ごとに学習課題が示され、末尾の「チャレンジ」で主体的な学習、章末の「時代の特徴を考えるページ」で言語活動を取り入れている。</p> <p>(2) 章始めに小学校学習の確認、章末に「調べ学習のページ」「復習問題のページ」「対話とまとめの図のページ」等が配置され、課題解決的な学習を設定して、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むように工夫されている。</p> <p>(3) 社会科の目標に即して、歴史的な見方・考え方を巻頭と序章にて示し、「外の目から見た日本」や「人物コラム」等を設けることで幅広い知識と教養を身に付ける入口となるように配慮され、学習の構造化・焦点化を図ることで、国際協調の精神や公正に選択・判断する力が養われるよう、内容を適切に取り上げている。</p>		<p>→p. 30</p> <p>→章始めp. 105 まとめp. 144</p> <p>→p. 8</p>
内容	(1) 基礎学力の定着	「復習問題のページ」には基礎的・基本的な事項が整理できるように一問一答が設定されている。また重要語句の解説が番号とともに記載されており、理解が深まる工夫がされている。	→p. 102
	(2) 探究的な学びの推進	章の導入のページには年表とその時代の資料が掲載され、大観できるようになっている。「調べ学習のページ」や「時代の特徴を考えるページ」など思考を促し探究的な学びができるよう設定され。また「対話とまとめ図のページ」では、対話から自身の考えが表現できる。	→導入p. 69 まとめp100
		調べ学習のページ：6か所 もっと知りたい：35か所	
	(3) ICTを活用した学びの充実	該当内容なし	
	(4) 教科横断的な取組	他教科と関連のあるコラムが多数掲載されている。	→p. 62
	容	(5) 小中連携	各章の導入のページに、小学校で学んだ人物が掲載されている。
(6) その他		本文とは違う視点でまとめられたコラムのページを数多く配置し、歴史の知識に奥行きや深みを持たせるように工夫されている。	→p. 140
印刷製本	活字・写真・挿絵・図表の印刷は見やすく鮮明で、紙質や製本も適切である。		
扱いやすさ	A B版 303ページ 612g 見やすい版型で、重量、厚さが適切で、扱いやすい。		

【歴史】調査報告書

発行者 書名	227 育鵬社 新しい日本の歴史	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 各章の導入部で「歴史絵巻」を配置し、学習する時代の特徴などを捉えさせ、興味・関心を喚起し、「地域の歴史を調べてみよう」で体験活動を取り入れている。</p> <p>(2) 各項において「学習課題」とその課題に対応した「確認」と「探求」を示し、「見方・考え方」「TRY!」「資料活用」などで調べたり話し合ったりする活動を通して、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むように工夫されている。</p> <p>(3) 社会科の目標に即して、歴史的な見方・考え方を序章で示している。また、各章の導入部で図版と問いを設け、各章や各項で学習課題やまとめの活動を設定することで、単元を見通して、課題解決学習の過程を明確にし、「主体的・対話的で深い学び」の実現から、我が国や国際社会で主体的に生きる公民としての力を養うよう、内容を適切に取り上げている。</p>	<p>→p. 64</p> <p>→p68</p> <p>→p. 10</p>	
内容	(1) 基礎学力の定着	「課題をつかむ」「課題について調べる」「課題についてまとめる・表現する」という問題解決型の学習ができるよう工夫されている。特に「学習のまとめ」では、各時代を年表で整理できるようになっており、基礎学力の定着を図っている。	→p. 94
	(2) 探究的な学びの推進	章の導入では、歴史の流れを大観する「鳥の目」で見た「歴史絵巻」とその時代の絵画や写真からその時代の特色をピンポイントで捉える「虫の目」で見た活動が設定されている。また、「学習のまとめ」では資料の読み取りを通して、時代像をまとめることができる。	→導入p. 64 まとめp. 94
	歴史絵巻：6か所 学習のまとめ：6か所 歴史ズームイン：18か所		
	(3) ICTを活用した学びの充実	各章の冒頭に二次元コードが掲載され、関連するウェブサイトへアクセスできたり、動画を閲覧したりすることができる。	→p. 25
	(4) 教科横断的な取組	現代社会の課題を歴史的経緯を踏まえて考察できるよう、歴史と公民の連動が図られている。	→p. 270
	(5) 小中連携	各章の導入のページが、小学校の学習の内容をふり振り返りながら章の課題をつかむ構成になっている。	→p. 24
(6) その他	正義と責任、自他の敬愛と協力に取り組んだ先人の事例を紹介し、道徳の学習にも関連するように工夫されている。	→p. 219	
印刷製本	活字・写真・図表等の印刷は鮮明で見やすく、色覚特性に配慮した色づかいとなっている。		
扱いやすさ	A B版 292ページ 602g 見やすい版型で、重量、厚さが適切で、扱いやすい。		

【歴史】調査報告書

発行者 書名	229 学び舎 とともに学ぶ人間の歴史	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 各部の冒頭で、大きく時代を見渡した学習課題を提示し、章末・部末にふりかえりや学習のまとめを設定し、時代の特色を大きく把握できるように工夫されている。「歴史を体験する」で体験活動を取り入れている。</p> <p>(2) それぞれの歴史の舞台に焦点をあてた「フォーカス」に示された資料を読み取ったり、「歴史を体験する」でのさまざまな体験学習を通したりすることで、言語活用能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むように工夫されている。</p> <p>(3) 社会科の目標に即して、歴史的な見方・考え方を巻頭で示し、学習課題を各部と項に、まとめを部末に、章の導入部に図版とテーマを設け、日本と世界の歴史や文化が、相互に関連していることの考察の視点から、各時代の特色を多面的・多角的に考察したり、公正に選択・判断したりする力を養うよう、内容を適切に取り上げている。</p>	<p>→p. 54</p> <p>→p. 58</p> <p>→p. 87</p>	
内容	(1) 基礎学力の定着	「章をふりかえる」や「学習のまとめ」では基本的な事項が地図や年表とともに、問題が記述されている。また「フォーカス」では用語の解説が書かれており、内容が確認できるように工夫がされている。	→p. 52
	(2) 探究的な学びの推進	「章の扉ページ」では導入として北極を中心にした世界地図が描かれおり、テーマに基づいたその時代の各地の様子をあらわす写真や絵が記載され、学習課題が設定されている。また、「学習のまとめ」では課題についてまとめたり、絵画から推理したりするなど、探究的な学びができる工夫がされている。	→p. 36
	章の扉ページ：10か所 学習のまとめ：6か所		
	(3) ICTを活用した学びの充実	該当内容なし	
	(4) 教科横断的な取組	該当内容なし	
	容	(5) 小中連携	小学校で学んだことを振り返る活動を、序章で設定している。
(6) その他		大きい版型なので、写真資料等が大きく掲載されていて、見やすく工夫されている。	→p. 120
印刷製本	再生紙を使用し、環境に配慮している。 カラーユニバーサルデザインを取り入れ、丈夫で開きよい製本となっている。		
扱いやすさ	A4版 299ページ 583g 見やすい版型で、重量、厚さが適切で、扱いやすい。		

【歴史】調査報告書

発行者 書名	236 令和書籍 国史教科書 第7版	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 各章の導入部で、年表と学習課題を示すことで、時代の特徴などを捉えさせ、興味・関心を喚起し、「展覧会に行こう」などで体験活動を取り入れている。</p> <p>(2) 本文で「課題」を示し、文献資料の読み取りや「考えよう」の活動、章末における「まとめの学習」での新聞作成やグループでの発表等の活動を通して、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むように工夫されている。</p> <p>(3) 社会科の目標に即して、歴史的な見方・考え方を序章で示し、章の導入部に年表や問いを、各項に学習課題を設け、章末に時代ごとの特色をとらえるための「まとめ学習」を配置している。「まとめの学習」は、話し合いやディベートなどの様々な活動を通して、思考・判断したことを説明したり、議論したりする力を養うよう、内容を適切に取り上げている。</p>	<p>→p. 175</p> <p>→p. 179</p> <p>→p. 10</p>	
内容	(1) 基礎学力の定着	歴史的事象の重要語句が太字で示されていて、事象についての説明が詳細まで書かれている。また「まとめの活動」では、重要語句が整理できるように表が使われたり、設問が設定されたりして、基本的な事項が確認できるように工夫されている。	→p. 182
	(2) 探究的な学びの推進	章の見出しには学習課題が設定され、「まとめの活動」では「ディスカッションをしよう」や「ディベートをしよう」など発展的な学習ができるように工夫されている。また、探究的な学習ができるようにコラムも多数掲載されている。	→p. 405
		まとめの活動：5か所	
	(3) ICTを活用した学びの充実	該当内容なし	
	(4) 教科横断的な取組	他教科と関連のある詳細なコラムが多数掲載されている。	→p. 85
	(5) 小中連携	該当内容なし	
容	(6) その他	本文での詳細な記述に加え、豊富な注釈で、多くの知識を得ることができる。	→p. 18
	印刷製本	活字・写真・挿絵・図表の印刷は鮮明で、紙質や製本も適切である。 活字は、縦書きとなっている。	
扱いやすさ	A5版 463ページ 591g 手に取りやすく重量は適切で、扱いやすい。		

千葉市の児童生徒が必要とする教科用図書 中学校【社会（公民的分野）】

学習指導要領における各教科（分野）の目標
<p>現代社会の見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 個人の尊厳と人権の尊重の意義、特に自由・権利と責任・義務との関係を広い視野から正しく認識し、民主主義、民主政治の意義、国民の生活の向上と経済活動との関わり、現代の社会生活および国際関係などについて、個人と社会との関わりを中心に理解を深めるとともに、諸資料から現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。(2) 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を現代の社会生活と関連付けて多面的・多角的に考察したり、現代社会に見られる課題について公正に判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。(3) 現代の社会事象について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。
千葉市の児童生徒の学力と今後の課題
<ol style="list-style-type: none">(1) 令和4年度実施千葉市学力状況調査の結果において、平均正答率は0.7ポイント県平均を上回っており、観点別正答率では、「知識・技能」と「思考・判断・表現」は県平均を上回っている。また、令和4年度実施千葉市学力状況調査の小学校第5学年の社会科の結果では、「主体的に学習に向かう態度」が県平均を上回っているのに対し、中学校で低くなる現状から、主体的に課題に取り組むための動機付けや主体的な学習方法の習得が課題と言える。(2) 令和6年度千葉市学校教育の課題「21世紀を拓く」の中学校社会の今年度の課題に「より深い学びを実現する」とある。そのため、中学校社会科教育の総まとめとなる公民的分野の学習では、ICTの効果的な活用や「単元全体を貫く問い」の設定に努め、各種の資料から必要な情報を読み取り、公正に選択・判断する力や持続可能な社会づくりに向かう社会参画意識を高める学習を一層充実する必要がある。
求められる教科用図書の特色
<ol style="list-style-type: none">(1) 教育基本法及び学習指導要領に即した内容であること。(2) 基礎的・基本的な知識や技能の確実な定着を図れるように、適切に単元が構成されていること。(3) 現代社会の見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする様々な学習活動に対応できる単元構成及び本文の記述や資料の工夫がされていること。(4) 社会的事象や社会参画の様子等の事例を具体的に示し、生徒の学習意欲の向上につながるような配慮がされていること。(5) ギガタブ等のICTを効果的に活用し、個別最適な学びと協働的な学習活動を授業において設定できるよう工夫されていること(6) 地理、歴史学習との関連及び小学校社会科学習との系統的な接続を図るよう配慮した構成となっていること。(7) 授業展開や学習の見通し等を円滑にする構成、生徒の様々な特性をふまえた判読しやすい紙面構成等がなされていること。

社会（公民的分野）の観点

1 学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領公民的分野の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【公民的分野の目標】

現代社会の見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

(1) 個人の尊厳と人権の尊重の意義、特に自由・権利と責任・義務との関係を広い視野から正しく認識し、民主主義、民主政治の意義、国民の生活の向上と経済活動との関わり、現代の社会生活および国際関係などについて、個人と社会との関わりを中心に理解を深めるとともに、諸資料から現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2) 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を現代の社会生活と関連付けて多面的・多角的に考察したり、現代社会に見られる課題について公正に判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

(3) 現代の社会事象について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

2 内容について

(1) 基礎学力の定着

基礎的・基本的な知識・技能を習得させ、主体的に学習に取り組む態度を育成し、確かな学力を身に付けさせるよう配慮されているか。

(2) 探究的な学びの推進

粘り強く取り組む態度を育成し、多様な他者と協働して、最適解や納得解を生み出せるような学びとなるよう配慮されているか。

(3) ICTを活用した学びの充実

協働的な学び、創造性を育む教育、効果的な個別学習の充実など、一人一人の子どもに寄り添った学びのために、一人一台端末等を有効に活用するよう配慮されているか。

(4) 教科横断的な取組

他教科及び他分野の学習内容との関連が明確に示され、学びの広がり・深まりに配慮されているか。

(5) 小中連携

小学校からの学びの接続が明確に示され、学びの連続・深まりに配慮されているか。

(6) その他

出版者独自の工夫により、千葉市の児童生徒のよりよい学びに寄与する内容があるか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【公民】調査報告書

発行者 書名	2 東京書籍 新編 新しい社会 公民	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) すべての章の「導入の活動」でグループ活動を取り入れ、「主体的・対話的で深い学び」が実現できるような工夫が見られる。また、「深めよう」では学習した内容をもとにさらに深い思考を実現するための学習が設定されている。</p> <p>(2) 各章の学習が①単元を貫く探究課題を立てる「導入の活動」→②1時間ごとの学習課題を解決しながら進める「問いの探究」→③探究課題を解決する「まとめの活動」という形で構造化されている。</p> <p>(3) 公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養うために「インタビューコラム」を設け、実際に社会に参画している人々の姿から、自らの生き方やキャリア形成について考えられるようにしている。</p>	<p>→導入p. 38 深めよう p. 72</p> <p>→p. 7</p> <p>→p. 50</p>	
内 容	(1) 基礎学力の定着	本文中の難しい用語を解説する「もっと解説」を配置し、より丁寧に用語を理解できるように工夫している。また、単元のまとめのページには「ワードチェック」を設けて、より確実な定着を図るとともに、同ページの図とリンクし、構造的に知識を定着できるように工夫されている。	→p. 32
	(2) 探究的な学びの推進	座標軸ステップチャートなどの思考ツールを活用して他者と協働しながら学習内容を考察する「深めよう」を設けている。 コラム：もっと知りたい…34テーマ スキルアップ…9テーマ 活用している思考ツールの数：10種	→p. 35
	(3) ICTを活用した学びの充実	二次元コードを学習課題やタイトルの横に掲載し、定位置に置くことで迷わずいつでも二次元コードを活用できる。NHK for school等の動画を視聴できるD-MOVEや教科書掲載の資料を拡大してみることができD-ZOOM、豊富な思考ツール、学習のまとめのチェック&トライ等の多彩なコンテンツ等、個別最適な学びに対応している。	→p. 8
	(4) 教科横断的な取組	社会科の他分野や他教科でも扱う学習内容には、分野関連・教科関連をしめすマークを示し、二次元コードから他教科の教科書紙面にアクセスできる。	→p. 173
	(5) 小中連携	各章の導入ページには「小学校の社会で習ったことば」を記載。小学校の教科書に記載された資料には「小学校マーク」を付けている。	→p. 77
	(6) その他	検索に便利なインデックスを新設し、検索性が向上している。	→p. 41
印刷製本	色覚特性の観点からカラーユニバーサルデザインに対応している。 文字はユニバーサルデザインフォントを採用している。		
扱いやすさ	AB判 238ページ 475g 教科書の総ページ16ページ削減し、約5.6%の総重量を軽量化した。		

【公民】調査報告書

発行者 書名	17 教育出版 中学社会 公民 ともに生きる	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 「TRY!」のコーナーにはディベートなどのグループによる学習活動が設置されており、教えあいや学びあいによる学習活動の実現が図られている。</p> <p>(2) 章の初めに問いを立て、1時間ごとの学習課題を解決しながらそこに迫っていき、まとめの授業で問いに対する答えを考える構成になっている。特にまとめのページが充実しており、「JUMP!」では今日的な公民的課題について考える学習内容が設定されている。</p> <p>(3) 各章の学習の最初である「学習のはじめに」のページに章ごとの「見方・考え方」のコーナーを設け、学習内容に対応した見方・考え方を働かせながら学習を進められるように工夫されている。</p>	<p>→p. 71</p> <p>→p. 38</p> <p>→p. 15</p>	
内容	(1) 基礎学力の定着	各時間のページの最後に学習したことを整理しながらまとめる「確認」のコーナーが設けられ、学習事項の確実な定着が図られるように構成されている。また、学習のまとめのページである「HOP!」には学習内容を図式化して知識の定着を図るように工夫されている。	→p. 17
	(2) 探究的な学びの推進	主体的に学習に取り組む態度を育成する学習活動の支援として、公民的分野の最後のまとめ学習となる「終章：私たちが未来の社会を築く」が位置付けられ、SDGsなどの観点から探究的な活動ができるように工夫されている。	→p. 229
		コラム：公民の窓…39テーマ 公民の技…11テーマ クリップ…4テーマ 活用している思考ツールの数：10種	
	(3) ICTを活用した学びの充実	二次元コードからインターネットを活用して「まなびリンク」のコンテンツにアクセスできる。「まなびリンク」は100問以上の問題があり、動画やワークシートにもアクセスでき、予習や復習、家庭学習などに利用できる。	→p. 41
	(4) 教科横断的な取組	「公民で学ぶ主な内容と学習の見通し」には他教科の学習との関連など公民学習の全体像を示している。各ページ左下の「関連コーナー」に他教科・他分野で扱った単元を掲載している。	→p. 6
		(5) 小中連携	「公民で学ぶ主な内容と学習の見通し」には小学校の学習、との関連など公民学習の全体像を示している。各ページ左下の「関連コーナー」に小学校で扱った単元を掲載している。
(6) その他		全てのテーマにおいてSDGsと関連付け、どの目標と関連付くかをページの右下に示している。	→p. 17
印刷製本	色覚の個人差を問わないカラーユニバーサルデザインに対応している。 文字はユニバーサルデザインフォントを採用している。		
扱いやすさ	AB判 264ページ 520g 強度があり、かつ重量の軽い製本となっている。		

【公民】調査報告書

発行者 書名	4 6 帝国書院 社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	(1) 「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、随所に「対話」アイコンが設けられ、対話的な学びを通して自分自身の考えをより深めるとともに、他者の意見を尊重する態度を身に付けられるように工夫されている。 (2) 単元を貫く「章の問い」「節の問い」、各見開きの学習内容、節末の「節の問いを振り返ろう」、章末の「学習を振り返ろう」というように、問いが構造化されている。 (3) 「未来に向けて」等で、現代社会の課題に考慮された題材や学習活動が設定されるなど、主体的に社会に関わろうとする態度を育む工夫がされている。	→p. 16 →p. 3 →p. 27	
内 容	(1) 基礎学力の定着	各章のまとめのページに「章の重要語」が一覧となっており、学習内容の定着をチェックできるようになっている。また、「節の振り返り」のコーナーでは、節ごとの知識を図式化して整理する学習内容が設定されている。	→p. 24
	(2) 探究的な学びの推進	多様な他者と協働して学ぶために、「アクティブ公民」のコーナーでは「自分ごと」としてロールプレイングやディベートなどを行い、合意形成を目指す学習活動が紹介されている。 コラム：アクティブ公民…31テーマ 未来に向けて…13テーマ 技能をみがく…6テーマ 公民プラス…18テーマ 活用している思考ツールの数：10種	→p. 22
	(3) ICTを活用した学びの充実	二次元コードから学習内容を定着させるコンテンツや学習内容を深化させるコンテンツを活用できる。NHK for school等の動画を視聴できる他、「アクティブ公民」のパフォーマンス課題に対応したワークシートや思考ツールにアクセスすることができる。外部サイトへのリンク集を収録し、調べ学習に活用できるようにまとめている。	→p. 42
	(4) 教科横断的な取組	二次元コードで社会の他分野への教科書へリンクが可能である。各ページ左下に他教科や他分野で扱う用語を掲載している。また、地図帳との関連マークが示されている。	→p. 198
	(5) 小中連携	各章の導入ページには「小学校で学習した事項」を記載している。各ページ左下に小学校で習った用語を掲載している。	→p. 1
	(6) その他	各単元の最後には、「未来に向けて」というコーナーがあり、SDGsの観点から未来の社会をつくる取組を紹介している。	→p. 42
印刷製本	インクルーシブ教育に配慮し、カラーユニバーサルデザインに対応している。文字はユニバーサルデザインフォントを採用している。		
扱いやすさ	AB判 250ページ 510g 強度があり、かつ重量の軽い製本となっている。		

【公民】調査報告書

発行者 書名	1 1 6 日本文教出版 中学社会 公民的分野	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	(1) 「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、話し合いなどの対話的活動を設定し、学びあいマークを付している。 (2) 各章末にまとめと振り返りページを設定し、学習したことをまとめ、振り返る活動を通して、単元を貫く問いに答える活動を設定している。 (3) 「社会的な見方・考え方」を育むために、学習課題の下に「見方・考え方」のコーナーを設け、各授業でどのような「見方・考え方」をはたらかせながら問題解決を図るべきかが示されている。	→p. 33 →p. 36 →p. 8	
内容	(1) 基礎学力の定着	各見開きの右ページ下には「確認」コーナー、「表現」コーナーが設けられ、基本的知識及び技能の定着が図られている。また、各章末には「語句の意味を確認しよう」のコーナーが設けられ、その章で学習した重要語句を復習できるようになっている。	→p. 22
	(2) 探究的な学びの推進	各単元末に「チャレンジ公民」を設け、習得した知識を使い、他者との学びあいを通じて、多面的・多角的な思考を用いながら社会的な課題の解決を考える学習活動が盛り込まれている。 コラム：22テーマ 活用している思考ツールの数：7種	→p. 34
	(3) ICTを活用した学びの充実	二次元コードからは、①ポートフォリオ ②イントロダクションムービー ③確認小テスト の3つのコンテンツを利用できる。タブレットマークのついた教材は二次元コードのコンテンツで学習を深めることができる。	→p. 7
	(4) 教科横断的な取組	巻末に公民分野の学習内容と他教科との関わりを示したページがある。ページ右下に歴史や地理との関連を文章で示している。	→巻末3
	(5) 小中連携	導入ページや資料の随所に小学校での既習事項を掲載している。	→p. 39
	(6) その他	コロナウイルス、ウクライナ侵攻、ヤングケアラーなど、最新のトピックスに関する資料を掲載している。章のまとめでは新聞の記事からニュースの見方や考え方を育むコーナーがある。	→p. 168
印刷製本	カラーユニバーサルデザインに対応している。 文字はユニバーサルデザインフォントを採用している。		
扱いやすさ	AB判 265ページ 530g 強度があり、かつ重量の軽い製本となっている。		

【公民】調査報告書

発行者 書名	225 自由社 新しい公民教科書	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 節の終末部に「アクティブに深めよう」のページが設定されており、話し合い活動や発表を通して対話的な学びができるように工夫されている。</p> <p>(2) 各章のはじめのページに単元を貫く学習課題が示めされており、その課題を解決するために見開き1ページを単位として学習が進められるように構成されている。</p> <p>(3) 「やってみよう」のコーナーでは、現代社会においてみられる課題について思考・判断したことを説明したり、それらをもとに議論したりする学習活動が行われるように工夫されている。</p>	<p>→p. 40</p> <p>→p. 43</p> <p>→p. 38</p>	
内容	(1) 基礎学力の定着	<p>各ページの右下に、「ここがポイント！」のコーナーが設けられ、その時間の学習内容が要約されており、授業内容を振り返ることができるように工夫されている。また、章のまとめには「最重要語句」の一覧が示され、章としての基礎的・基本的な内容を振り返ることができるようになっている。</p>	→p. 3
	(2) 探究的な学びの推進	<p>終章には「課題の探究」ページが設けられ、ディベートを通して現代社会の課題について考え、主体的に社会に参画しようとする姿勢を育む構成になっている。</p> <p>コラム：ミニ知識…52テーマ</p>	→p. 218
	(3) ICTを活用した学びの充実	<p>ICTを活用した二次元コードやコンテンツ：0 調べ学習やレポート作成の探究活動のページでは、インターネットの活用を促している。</p>	→p. 215
	(4) 教科横断的な取組	<p>歴史に関連する写真や資料を多く採用し、歴史的分野との関連を図っている。</p>	→p. 32
	(5) 小中連携	<p>学習の発展では、小学校から今まで過ごした学級を例に考える活動がある。</p>	→p. 42
	(6) その他	<p>「ミニ知識」「もっと知りたい」など発展的な知識を身に付けられるようなコラムが充実している。</p>	→p. 68
印刷製本	重要語句は、ゴシック体の太文字になっている。		
扱いやすさ	AB判 261ページ 530g 強度があり、かつ重量の軽い製本となっている。		

【公民】調査報告書

発行者 書名	227 育鵬社 新しいみんなの公民	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 主体的・対話的な学びを充実させるために、「学習を深めよう」のページに「TRY!」のコーナーが設けられ、調べ学習やグループでの話し合い、発表などの学習活動がしやすいように工夫されている。</p> <p>(2) 各章の最初のページに「入口」が設けられ、なぜその単元を学ぶのかという意義と、単元を貫く学習課題を提示している。</p> <p>(3) 「社会的な見方・考え方」を育むために、随所に「見方・考え方」のコーナーが設けられ、考えをまとめる学習活動や話し合い活動が展開しやすくなっている。</p>	<p>→p. 17</p> <p>→p. 38</p> <p>→p. 48</p>	
内容	(1) 基礎学力の定着	各見開きページの右下に「確認」と「探究」のコーナーが設けられている。また、章末の「学習のまとめ」のページには「重要語句の確認」のコーナーが設けられ、学習内容の定着を確認できるようになっている。	→p. 76
	(2) 探究的な学びの推進	単元の最後のページには「これから」が設けられ、学んだことを生かしながら現代の公民的な課題について考え、合意形成を目指す活動が設定されている。	→p. 35
		コラム：学習を深めよう…42テーマ やってみよう…11テーマ 活用している思考ツールの数：2種	
	(3) ICTを活用した学びの充実	各章のはじめの二次元コードから学習内容に関連した学習に役立つウェブサイトへ接続できる。リンク先で動画視聴や情報収集ができ、自学自習を補助している。	→p. 9
	(4) 教科横断的な取組	歴史と地理の2分野との関連を示すマークがふられている。公民と歴史とが連動した資料が掲載されている。	→p. 42
	(5) 小中連携	各章のはじめに小学校での既習事項を掲載している。	→p. 37
	(6) その他	領土問題や拉致問題などの問題を考えるコーナーが充実している。	→p. 188
印刷製本	カラーユニバーサルデザインに対応している。 文字はユニバーサルデザインフォントを採用している。		
扱いやすさ	AB判 256ページ 520g 強度があり、かつ重量の軽い製本となっている。		

千葉市の児童生徒が必要とする教科用図書 中学校【地図】

学習指導要領における各教科（分野）の目標

- (1) 「知識及び技能」と「地図」
我が国の国土及び世界の諸地域に関して、地域の諸事情や地域的な特色を理解するためには、地図の活用が不可欠である。また、社会的事象を位置や空間的広がりなどを考慮して「地図」上で捉えることは効果的であり、情報をまとめ、主題図作成等の地理的技能を身につけさせることも大切である。
- (2) 「思考力、判断力、表現力等」と「地図」
社会に見られる課題を、位置や分布、場所、地域等に着目して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題に向けて説明や議論したりする力が必要である。
- (3) 「学びに向かう力、人間性等」と「地図」
日本や世界の様々な地理的事象に生徒自身が問いを発見したり、仮説を検証したりするなど、関心を持って取り組むことが出来るよう「地図」を繰り返し活用する必要がある。

千葉市の児童生徒の学力と今後の課題

学力調査における社会科の観点別の正答率は、「知識・技能」が0.6ポイント、「思考・判断・表現」が1.0ポイントで県平均正答率を上回るが、「主体的に学習に取り組む態度」で1.2ポイント下回っている。領域別では、「自然環境からみた日本の地域的特色」で4.7ポイント低く、基礎的・基本的な知識や、地図や統計などから読み取る技能の面での課題が見られた。そのため以下のような取組が必要と思われる。

- (1) 様々な資料から有用な情報を適切に収集する技能や情報を読み取る技能、情報をまとめる技能が必要である。
- (2) 地理的事象を多角的・多面的に考察したり、社会的事象を位置や空間的広がりなどを地図上で捉えることが必要である。
- (3) 生徒自らが問いを持てる学習課題の工夫や、地図帳を有効に活用しながら各地域の変容や特色を比較したり、地理的情報を地図にまとめて主題図を作成する作図力が必要である。
- (4) 日本や世界の諸地域について、基礎的・基本的な知識の習得とともに、調査や資料から情報を収集する技能、読み取る技能、まとめる技能が必要である。
- (5) ICT機器を活用することで、必要な情報を収集し、情報を読み取り、情報を分類・整理してまとめたりする主体的に活動できる学習が必要である。

求められる教科用図書の特色

- (1) 教育基本法及び学習指導要領に即した内容であること。
- (2) 緯度と経度、大陸と海洋の分布、国の名称と位置などを基に、世界の地域構成が大観できるような記載がされていること。
- (3) 日本の国土の位置や領域、近隣諸国の位置が示され、日本とその周辺の概要が捉えられており、正しい国土認識ができるような記載がされていること。
- (4) 一般図や主題図、グラフ（雨温図も含む）や統計、写真等の資料が豊富に示されていること。
- (5) 地図帳を見る際の観点や活用方法がわかると同時に、生徒自らが活用できるように配慮されていること。
- (6) 歴史的分野、公民的分野での学習でも活用できるように、歴史の地名や歴史的事象、国際関係の資料図等の関連した内容が示されていること。
- (7) デジタルコンテンツが充実しており、生徒がICT機器を活用しながら主体的に学びに向かう工夫がなされていること。

地 図 の 観 点

1 学習指導要領への対応について

- (1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現
「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。
- (2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点
言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。
- (3) 教科の目標への適合
学習指導要領の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【社会科の目標】

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

2 内容について

- (1) 基礎学力の定着
基礎的・基本的な知識・技能を習得させ、主体的に学習に取り組む態度を育成し、確かな学力を身に付けさせるよう配慮されているか。
- (2) 探究的な学びの推進
粘り強く取り組む態度を育成し、多様な他者と協働して、最適解や納得解を生み出せるような学びとなるよう配慮されているか。
- (3) ICTを活用した学びの充実
協働的な学び、創造性を育む教育、効果的な個別学習の充実など、一人一人の子どもに寄り添った学びのために、一人一台端末等を有効に活用するよう配慮されているか。
- (4) 教科横断的な取組
他教科及び他分野の学習内容との関連が明確に示され、学びの広がり・深まりに配慮されているか。
- (5) 小中連携
小学校からの学びの接続が明確に示され、学びの連続・深まりに配慮されているか。
- (6) その他
出版者独自の工夫により、千葉市の児童生徒のよりよい学びに寄与する内容があるか。

3 造本等

- (1) 印刷・製本
活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。
- (2) 扱いやすさ
判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【地図】 調査報告書

発行者	書名	2 東京書籍 新編 新しい社会 地図	主な該当ページ
学習指導要領への対応	(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、生徒が自ら必要な情報を選択し、主体的に調べ学習を進めることができる資料が掲載されている。 (2) 資料を深く読み取る視点を設定して、情報活用能力の育成に配慮し、他教科の学習にも活用できるよう配慮されている。 (3) 課題を追究したり解決したりする活動を支えるため、SDGs関連の資料を掲載している。社会の中の課題について、主題図を読み取ることにより、深く追究できるように設定されている。	→1年p. 13 →2年p. 130 →全学年 p. 13～14	
内容	(1) 基礎学力の定着	世界の各州・日本の各地方のページでは、地域の外観に役立つ、自然・産業・人口などの主題図が共通して掲載されており、基本的・基本的な知識を習得できる構成になっている。	→1年p. 19
	(2) 探究的な学びの推進	地理的分野の探究課題に沿って学習する際に活用できる資料を掲載し、学習効果が高まる工夫がみられる。また、関連する資料を組み合わせることで、探究する学習もできる。	→2年 p. 111, 112
		主体的に学べて、資料活用能力が高まる工夫：「Bee's eye」全157か所	
	(3) ICTを活用した学びの充実	デジタル地球儀「My Globe」や「地図クイズ」など、主体的な学びにつながる多様なデジタルコンテンツが手軽に活用できるようになっている。	→1年p. 7
	(4) 教科横断的な取組	SDGsや防災に関する資料が用意されており、総合的な学習の時間等での活用ができる。	→2年p. 8
	(5) 小中連携	巻頭に世界の国や首都を示した世界全図、巻末に日本の都道府県と県庁所在地を示した日本全図を掲載し、小学校での学習を振り返ることができる構成になっている。	→1年 p. 174-176
(6) その他	世界全体、日本全体、世界や日本の地域ごと、統計、索引で、インデックスが色分けされており、使いやすい。	→全学年 p. 1	
印刷製本	活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。本文の書体はユニバーサルデザインフォントで、色覚特性のある生徒にも判別しやすいカラーユニバーサルデザインを使用し、誰もが見やすい地図を実現している。		
扱いやすさ	A4判 176ページ 570g 軽量化及び耐久性に優れた再生紙を使用した製本様式で、重さや強度に配慮されている。		

【地図】 調査報告書

発行者 書名	4 6 帝国書院 中学校社会科地図		主な該当ページ
学習指導要領への対応	(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、生徒が自ら進んで資料を読み取り、グループで話し合っ課題解決できる資料が掲載されている。 (2) テーマを追究する着眼点を設定して、問題発見・解決能力の育成に配慮し、他教科の学習にも活用できるように配慮されている。 (3) 課題を追究したり、解決したりする活動を支えるため、SDGs関連の資料を掲載している。社会の中の課題について、複数の資料を比較し、思考できる問題が設定されている。	→1年p. 19-22 →2年p. 155 →全学年 p. 9-14	
内容	(1) 基礎学力の定着	世界の各州・日本の各地方のページでは、地域の外観に役立つ、自然・産業・人口などの主題図が、イラストを用いてわかりやすく掲載されており、基礎的・基本的知識が習得できる構成になっている。	→1年p. 29-32
	(2) 探究的な学びの推進	地理的分野の探究課題に沿って学習する資料を掲載し、地形や読図の視点を示し、多角的に検討したり、協働して取り組めたりするような課題や作業を提示している。	→2年 p. 107, 108
		主体的に学べて、資料活用能力が高まる工夫：「地図で発見！」全156か所	
	(3) ICTを活用した学びの充実	統計データを地図上にグラフ化できるWebGIS教材「地域見える化ジオグラフ」や、「地図の基礎基本」など、個別最適な学びを支援するデジタルコンテンツが充実している。	→全学年p. 4
	(4) 教科横断的な取組	「地図で考える持続可能な社会」が掲載されており、世界の環境問題などの諸課題について、教科横断的な視点で考察できるように工夫がされている。	→全学年p. 8
	(5) 小中連携	小学校で身に付けた技能を発展させた「この地図帳の使い方」が設置されている。また、デジタルコンテンツ「小学校の振り返り」で、小学校で学習した基礎的な知識を確認することができる。	→1年p. 5-7
(6) その他	索引のページでは、地名だけでなく世界遺産や鉱山などもわかりやすく記載されており、生徒が活用しやすいように配慮されている。	→全学年 p. 184-194	
印刷製本	活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。本文の書体はユニバーサルデザインフォントで、色覚特性のある生徒にも判別しやすいカラーユニバーサルデザインを使用し、誰もが見やすい地図を表現している。		
扱いやすさ	A4判 198ページ 550g 長時間の使用に耐えられるように、ポリプロピレンシートが貼られている。		

千葉市の児童生徒が必要とする教科用図書 教科名【数学】

学習指導要領における各教科の目標
<p>数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。</p> <p>(3) 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。</p>

千葉市の児童生徒の学力と今後の課題
<p>(1) 令和5年度の「全国学力・学習状況調査」の結果から</p> <ul style="list-style-type: none"> 千葉市の中学校数学の平均正答率は、すべての領域で全国を上回っている。また、観点についても同様の結果となっている。 結論が成り立つための前提を、問題解決の過程や結果を振り返って考え、成り立つ事柄を見だし、説明することに課題がみられる。 「数学の勉強は好きですか」という質問で肯定的に回答した生徒の割合は全国平均を3.3ポイント上回っているが、「数学の勉強は大切だと思いますか」「数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つと思いますか」という質問で肯定的に回答した生徒の割合は全国平均をそれぞれ0.5ポイント、0.6ポイント下回っている。 <p>(2) 千葉市教育委員会による「21世紀を拓く」の「わかる授業の推進に向けた課題」の視点</p> <ul style="list-style-type: none"> 目標を明確にし、「見通し」「振り返り」の過程を重視するとともに、対話的な学びの充実を図る工夫。 指導方法、評価方法等を工夫改善し、生徒が主体的に学習に取り組むための個に応じた指導の工夫。 PDCAサイクルを意識して指導と評価の一体化を図るための工夫。 <p>(3) 今後の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 実態に応じた指導計画、評価計画を立て、内容や時間のまとまりを見通した評価規準や評価方法を設定し、学習意欲の向上を図り、資質・能力の育成に生かすよう努める。 「適用」や「振り返り」の場面を工夫し、自らの学びを調整して学び直しの機会や発展学習を効果的に設定することで、成就感・充実感を得られるようにする。

求められる教科用図書の特色
<p>(1) 教育基本法に即し、学習指導要領の趣旨を踏まえた内容であること。</p> <p>(2) 数学的活動の充実を図り、深い学びの実現を目指すために様々な工夫がされていること。</p> <p>(3) 数学的な見方・考え方を働かせながら対話的な学びを行うことができるように工夫されていること。</p> <p>(4) 基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得が図られるように工夫されていること。</p> <p>(5) 数学的な思考力・判断力・表現力等の育成が図られるように工夫されていること。</p> <p>(6) 生徒が目的意識をもって主体的に学び、評価・改善することができるように工夫されていること。</p> <p>(7) 日常生活や社会の事象を数理的に捉えることのよさや有用性を実感できるように工夫されていること。</p> <p>(8) 個々の興味・関心、活用や習熟、つまづきへの対応等、生徒の特性や学習状況に応じて、必要かつ十分な配慮・量であること。</p> <p>(9) 指導内容の系統性や領域間の関連性が図られていること。</p> <p>(10) 第3次千葉市学校教育推進計画に基づく、市の教育施策に適合していること。</p>

数学の観点

1 学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、数学的活動が充実できるように、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【数学科の目標】

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
- (2) 数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
- (3) 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。

2 内容について

(1) 基礎学力の定着

基礎的・基本的な知識・技能を習得させ、主体的に学習に取り組む態度を育成し、確かな学力を身に付けさせるよう配慮されているか。

(2) 探究的な学びの推進

粘り強く取り組む態度を育成し、多様な他者と協働して、最適解や納得解を生み出せるような学びとなるよう配慮されているか。

(3) ICTを活用した学びの充実

協働的な学び、創造性を育む教育、効果的な個別学習の充実など、一人一人の子どもに寄り添った学びのために、一人一台端末等を有効に活用するよう配慮されているか。

(4) 教科横断的な取組

他教科及び他分野の学習内容との関連が明確に示され、学びの広がり・深まりに配慮されているか。

(5) 小中連携

小学校からの学びの接続が明確に示され、学びの連続・深まりに配慮されているか。

(6) その他

出版者独自の工夫により、千葉市の児童生徒のよりよい学びに寄与する内容があるか

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【数 学】調査報告書

発行者 書名	2 東京書籍 新編 新しい数学 ～数学のつながり MATH CONNECT～	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 章ごとに学習目標が設定されており、見通しをもって学習に取り組むことができる。また、数学的活動を通して、「主体的・対話的で深い学び」の充実が図れるよう、自分で調べたり考えを説明したりする場面が多く設定されている。</p> <p>(2) 「数学の自由研究」では、身近な題材や歴史的な題材等、教科横断的な取り組みが幅広く紹介されており、レポートの書き方等を通して、思考力や表現力が高められるように工夫されている。</p> <p>(3) 「深い学び」では、問題提示や発問を工夫し、数学的活動に取り組めるようになっている。身のまわりの疑問を問題に設定して解決することで、数学の有用性を実感できるように構成されている。また、数学的な見方・考え方を働かせる場面を「虫めがねマーク」を用いてわかりやすく示している(1年58か所 2年60か所 3年61か所)。</p>	<p>→1年p. 63-65</p> <p>→2年p. 233</p> <p>→3年p. 115, 116</p>	
内 容	(1) 基礎学力の定着	必ず身につけてほしい基本的な問題がわかりやすく示されており、学習の進め方を自ら考えて取り組めるように工夫されている。また、間違いの多い内容を確認できたり、学習した内容を細かな単位で確認できるように、「クイックチェック」などの問題が設定されていたりするなど、つまづきを早い段階で発見、解消できるように構成されている。	→1年p. 51
	(2) 探究的な学びの推進	「数学の目でふり返ろう」では、小学校から高校までの学習のつながりが意識でき、既習事項やこれまでに働かせた見方・考え方を活用して、自ら学びを切り拓こうとする態度を養うことができるようになっている。	→3年p. 228, 229
	(3) ICTを活用した学びの充実	導入で利用できる「動画」、問題解決や内容を理解する場面で利用できる「シミュレーション」、自分の考えを整理する、友だちと考えを伝え合う際に利用できる「対話シート」など、デジタルコンテンツが充実している。	→3年p. 203
	デジタルコンテンツ数 1年623 2年503 3年626 計1752		
	(4) 教科横断的な取組	時差(社会)、栄養(技術・家庭 家庭分野)、地震(理科)など他教科に関連する題材には「教科リンク」が付けられており、他教科の教科書紙面を閲覧できるようになっている。	→2年p. 56
	(5) 小中連携	算数でのつまづきに対応できるように、「ちょっと確認(算数)」を設けている。また、「学びのベース」では、小学校算数の既習内容がまとめられており、定着が不十分な内容を具体的な例で確認・練習できるようになっている。	→1年p. 256
(6) その他	数学を活用している職業を紹介することで、社会における数学の意義や価値が実感できるようにするとともに、キャリア教育の推進が図られている。	→2年p. 188	
印刷製本	紙質がよく、製本も適切である。多色の使用を避け、全体の色調が統一されていて、集中しやすい紙面になっている。色覚等ユニバーサルデザインの工夫がある。		
扱いやすさ	行間が広く、余白もあり、書き込みがしやすい。目次は単元名に加えて、目標が大きな文字で示されている。1年549.5g/321ページ 2年425.5g/227ページ 3年474.5g/289ページ		

【数学】調査報告書

発行者 書名	4 大日本図書 数学の世界	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1)「活動」では、既習事項から新しい学びを予想したり、考えを比べたり、話し合ったりできるように配慮されており、「主体的・対話的で深い学び」の実現がなされるよう工夫されている。</p> <p>(2)日常生活の事象や社会との関わり、SDGsに関わる内容など、現代的な諸課題を題材として取り上げ、教科等横断的な視点で取り扱う学習が位置付けられている。</p> <p>(3)「学びにプラス」では、いろいろな見方や考え方をを用いることで発展的に考察できるよう工夫されている。「もっと数学の世界へ」では、関心が高まる題材を取り上げ、数学のよさを知ることができる。数学的な見方・考え方を問い方やキャラクターの発言で分かりやすく示している。</p>	<p>→3年p. 22</p> <p>→2年p. 60</p> <p>→1年p. 147</p>	
内容	(1)基礎学力の定着	<p>学習の導入部分では「考えよう」を設け、既習事項をもとに新たな学習への興味・関心をもって取り組めるよう工夫されている。また、学習したことと同じように取り組む「たしかめ」や適用練習「Q」、さらに学習を補充する「プラス・ワン」など、繰り返し練習する機会を設けることで基礎学力の定着を図ることができる。</p>	→1年p. 218
	(2)探究的な学びの推進	<p>課題学習では、日常の話題と数学を関連させるなど題材の工夫が見られる。探究的な学習活動への取り組み方が見えるように、「問題を見いだそう」「解決のしかたを探そう」「解決しよう」「深めよう」の流れが視覚的にわかりやすく示されている。</p>	→2年p. 162-163
	(3)ICTを活用した学びの充実	<p>操作を通して特徴や変化を調べることができる「シミュレーション」、作り方や使い方を分かりやすく説明する「動画」、すべての例・例題について確認ができる「解説動画」、データの活用領域で使用できる「グラフ作成ソフトウェア」といったデジタルコンテンツがある。また、外部サイトへのリンク・PDFデータ・資料・インタビュー記事が準備されている。</p>	→2年p. 91
	デジタルコンテンツ 1年102 2年73 3年98 計273		
	(4)教科横断的な取組	<p>1500m走（保健体育）、水溶液の濃度（理科）、丸太から角材を切り出す（技術・家庭 技術分野）など、本文の題材や「活用・探究」、「MATHFUL（マスフル）」において、教科横断的な話題が掲載されている。</p>	→3年p. 187
	(5)小中連携	<p>本文の側注に小学校での既習事項が青字で表記され、巻末の「小学校算数の振り返り」で学習した内容が確かめられるようになっている。「思い出そう」で前学年までに学んだこととのつながりを示し、必要に応じて学習を振り返ることができる。</p>	→1年p. 240
(6)その他	<p>仕事の中で数学を使っている人へのインタビュー記事「社会にリンク」があり、キャリア教育にも生きる内容である。</p>	→3年p. 235	
印刷製本	紙質がよく、製本も適切である。写真の掲載が多く、活字や図表等が鮮明である。色覚等ユニバーサルデザインの工夫がある。		
扱いやすさ	領域によって色分けされている。巻末の「学年のまとめ」を切り取って冊子にすることができる。確かめ問題では、何ができればよいのか示されている。 1年551g/311ページ 2年424g/241ページ 3年510g/293ページ		

【数学】調査報告書

発行者 書名	1 1 学校図書 中学校 数学	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1)「Question」という形で、例題の多くが生徒の対話で進められている。また、ページの右側に帯で解決への過程が示されており、見通しを立てて解決できるよう工夫されていて、「主体的・対話的で深い学び」の実現がなされている。</p> <p>(2)「節のとびら」では、身近な場面から疑問を発見できる工夫がなされている。素材に具体物を使い示すことで、他教科との関連性を考えさせるなど、教科等横断的な視点で学習が位置付けられている。</p> <p>(3)本文中にどのような見方・考え方を働かせたらよいかの指標となるマークが提示されている（1年72か所・2年51か所・3年51か所）。また、「さらなる数学へ」では、1年間で学習した内容を生かし、数学史やSDGsに関連した話題を扱うことで、数学的な見方・考え方を働かせる工夫がある。</p>	<p>→2年p. 96-97</p> <p>→3年p. 74</p> <p>→1年p. 206</p>	
内容	(1)基礎学力の定着	基礎・基本の定着につながるよう、教科書全体を通して自主学習ができる構成となっている。節末には基礎・基本の確認のため「確かめよう」が設定されている。また、「計算力を高めよう」が節末等に適宜あり、巻末の解答に加え、さらに詳しい解説をデジタルコンテンツで用意している。	→2年p. 161
	(2)探究的な学びの推進	各章末に、「できるようになったこと」「さらに学んでみたいこと」を書き込む表とコラム「数学へのいざない」があり、学習内容を振り返るとともに探究的な学びを促す構成となっている。問題解決の中で対話の場面を示すなど、他者の考えに触れることで学習のひろがりを感じられる場面を設けている。	→3年p. 253
	(3)ICTを活用した学びの充実	作図の仕方等を動画を見て学ぶ「アニメーション」、自分で操作して学ぶ「活動」、教科書の解答とは異なる別解を提示する「別の解き方」など、10種のデジタルコンテンツがある。	→3年p. 122
		デジタルコンテンツ数 1年131 2年84 3年119 計334	
	(4)教科横断的な取組	食塩水の濃度（理科）やドレッシングの調味料の比（技術・家庭 家庭分野）等、他教科の題材を扱っている。また、必要に応じて関連する知識を「ふりかえり」で確認している。	→2年p. 61
	(5)小中連携	本文においても、側注やデジタルコンテンツの「ふりかえり」で小学校の既習事項を確認できるようにしている。1年生の教科書では、各領域に入る前の「ふりかえり～算数から数学へ～」や、巻末の「小学校の計算」が用意されている。	→1年p. 246
(6)その他	学習する中で新たな疑問を発見し、次の学習への動機づけとなるような「次の課題へ！」というトピックが多く場面を設定されている。	→1年p. 103	
印刷製本	印刷が鮮明で読みやすく、図や写真が理解しやすい。 色合いやレイアウトにユニバーサルデザインの視点が入り入れられている。		
扱いやすさ	紙質を保ちながら軽量化（1年552g/311ページ・2年458g/255ページ・3年557g/311ページ）され、裏写りの少ない用紙を用いている。図が作業しやすい位置に配置されている。		

【数 学】調査報告書

発行者 書名	17 教育出版 中学数学	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 学習過程で生じる生徒の疑問から、解決の仕方を見いだし、さらに新たな疑問へつながる構成になっている。「学びのプロセス」では会話も多く取り入れ、「主体的・対話的で深い学び」につながるように工夫されている。</p> <p>(2) 全ての章に「章とびら」が設けられており、実社会や日常生活、先端テクノロジー等、他教科との関連性を考えさせる素材が多く、教科等横断的な視点を意図した課題が取り上げられている。</p> <p>(3) 「数学ライブラリー」では、数学の発展・探究問題や日常生活への関連が示されていて、数学を学ぶことの意義や数学のよさを理解することができるようになっている。また、問題を解決するときに働かせた数学的な見方・考え方を「羅針盤マーク」を用いて可視化している（1年49か所 2年32か所 3年58か所）。</p>	<p>→1年p. 146</p> <p>→2年p. 65</p> <p>→3年p. 123</p>	
内 容	(1) 基礎学力の定着	<p>「例・例題」、「たしかめ」、「問い」と段階的な問題提示をすることで、基礎・基本の定着を図れるようになっている。章の入口に既習事項を確認できる「学習する前に」、章の出口に学んだことを再確認できる「学習のまとめ」が用意されており、章全体を通しての学びのつながりを感じられるようにしている。また、補充問題、実力アップ問題があり、生徒が個に応じて主体的に難易度の高い問題にも取り組めるよう工夫している。</p>	→3年p. 20
	(2) 探究的な学びの推進	<p>「数学の広場」において、自然現象や社会的事象、伝統や文化等との関連した題材を多く扱うことで数学の有用性や実社会とのつながりが実感でき、数学を生活に生かそうとする態度を養うことができる。また、生徒の興味・関心に応じて、高等学校の学習内容に触れることができるようにしている。</p>	→2年p. 205
	(3) ICTを活用した学びの充実	<p>図形の性質を予測する際に利用できる「操作」、内容を理解する場面で利用できる「動画」、データの傾向を読み取る際に利用できる「統計ツール」など、学習活動を活性化するコンテンツや理解を深めるのに効果的なコンテンツが多数用意されている。</p> <p>デジタルコンテンツ数 1年125 2年79 3年84 計288</p>	→3年p. 163
	(4) 教科横断的な取組	<p>時差（社会）、ばねの長さ（理科）、黄金比（美術）などの他教科との関連や安全・防災、社会福祉、伝統・文化などの関連を示し、生徒が教科横断的な視点をもてるよう配慮されている。</p>	→1年p. 66
	(5) 小中連携	<p>生徒に想起させたい既習内容については「もどって確認」で振り返ることができるようにしている。また、「学びのマップ」では、小学校算数の内容がコンパクトにまとめられており、系統図で内容のつながりも捉えられるよう工夫されている。</p>	→1年p. 288
	(6) その他	<p>「数学しごと人」では、実社会で数学が役立っていることや数学を学ぶ意義が実感できるようにされているとともに、キャリア教育の推進が図られている。</p>	→2年p. 146
印刷製本	<p>認識しやすい配色になっており、活字や図表が鮮明である。カラーやフォントにユニバーサルデザインの視点を取り入れられている。</p>		
扱いやすさ	<p>本文用紙は軽量化され、色合いが目にはやさしい紙を使用している。索引には日本語に加えて英語の表記がある。1年583.5g/343^{ペーヅ} 2年454.5g/275^{ペーヅ} 3年520.5g/311^{ペーヅ}</p>		

【数学】調査報告書

発行者 書名	61 啓林館 未来へひろがる数学	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 数学的な活動を通して主体的に取り組めるよう、導入課題を設定している。自分の考えを伝える、他者の考えを比較する等の対話による学習を設定し、「主体的・対話的で深い学び」の充実を図っている。</p> <p>(2) 環境、防災、日本の伝統文化、SDGs等の現代的な諸課題や他教科と関連した題材と数学との関わりが取り上げられていて、教科等横断的な視点の学習が位置付けられている。</p> <p>(3) 「ステップ方式」の課題を設け、問題発見・解決の過程を意識し、大切な「数学的な見方・考え方」を働かせている場面には、本文中に下線をひき、その右側にどんな考えを使っているかを示す「標識」を用いて可視化している(1年48か所・2年41か所・3年43か所)。 また、「数学広場」で数学のよさを知ることができるよう工夫されている。</p>	<p>→2年p.27</p> <p>→1年p.276-277</p> <p>→3年p.175</p>	
内容	(1) 基礎学力の定着	「例」「例題」にはタイトルをつけ、学習内容がはっきりわかるようにするとともに、基礎・基本の定着が確かめられる補充問題や応用力を養える問題が適切に配置され、習熟度に応じて活用できるように工夫されている。	→3年p.118-121
	(2) 探究的な学びの推進	「学びをいかそう」では、興味・関心がわく題材を豊富に用意し、数学を生活に生かそうとする態度を養うことができるようにしている。SDGsに関連する題材や、生活や職業に関連する題材も扱っている。	→2年p.212-213
	(3) ICTを活用した学びの充実	問題場面の状況をわかりやすくするための「動画」、条件を保って図形を変形させいつも成り立つ性質を発見する「シミュレーション」、学習内容の理解を深める「スライド」など、多様なデジタルコンテンツがある。また、すべての例、例題、章末・巻末問題において、解説動画が用意されており、一人一台端末を有効活用した深い学びが実現できるように配慮されている。	→2年p.86
	デジタルコンテンツ数 1年502 2年391 3年491 計1384		
	(4) 教科横断的な取組	理科と関連して雷の音の伝わる速さや、技術・家庭と関連として曲尺など、他教科と関連した教材を写真や図で提示することで、教科横断的な視点で学習ができるように配慮されている。	→3年p.262-263
	(5) 小中連携	算数に関連する内容を学ぶときには、「ふりかえり算数」を配置している。1年の「学びをふりかえろう」では、算数の内容をとりあげ、確認しながら、スパイラルな学習を行うことができるように構成されている。	→1年p.248
(6) その他	データの活用領域では、PPDACサイクルを意識して構成されている。データの整理にとどまるだけでなく、かいたヒストグラムや箱ひげ図からどんなことがわかるかを考える問題が用意されている。また、データの収集や整理の時間を短縮できるように配慮されている。	→1年p.225	
印刷製本	装丁、紙質がよく、製本がしっかりしている。印刷が鮮明で、ユニバーサルデザインの工夫がある。また、一目で紙面構成が理解できるよう工夫している。		
扱いやすさ	個別最適な学びに対応するため巻末に「数学広場」がある。デジタルコンテンツを配置し、軽量化(1年497g・299ページ 2年397.5g/235ページ 3年468.5g/279ページ)に配慮している。		

【数学】調査報告書

発行者 書名	104 数研出版 これからの 数学	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	(1)生徒の主体的な活動を促すため、対話形式での問題提示や考え方のヒントを示している。問題に取り組む過程に焦点をあて、新たな疑問が展開される等、「主体的・対話的で深い学び」の充実を図っている。 (2)防災、福祉、日本の伝統文化、SDGs等の現代的な諸課題や他教科と関連した題材と数学との関わりが取り上げられていて、教科等横断的な視点の学習が位置付けられている。 (3)対話を通して数学的な見方・考え方が働くようにしている(1年92場面、2年78場面、3年82場面)。多様な考え方や誤った考え方を提示し、理解を深める工夫がされている。「数学旅行」では身の周りの数学に触れ、数学のよさを紹介している。	→1年p. 96 →2年p. 108 →3年p. 127	
内 容	(1)基礎学力の定着	章の学習の前に関連する既習事項を振り返ることができるページが設けられている。章の学習の中で振り返りが必要な場面には、このページに戻るきっかけとなるマークを入れ、確認ができるようになっている。	→2年p. 177
	(2)探究的な学びの推進	生徒にとって身近な問題を数学的に解決する機会が豊富に設けられている。新しい話題も取り入れ、興味をもって取り組めるようになっている。	→1年p. 151
	(3)ICTを活用した学びの充実	教科書の問いを補充する「補充」、動画やアニメーションによって教科書の内容をわかりやすく見ることができる「イメージ」、教科書の内容に関連した情報を表示する「資料」、グラフや図形を自由にかいたり動かしたりすることができる「考察」、学んだ内容を深めたり、総合的に活用して解決する課題を表示する「探究」、教科書の例を説明した「解説動画」といったデジタルコンテンツがある。 デジタルコンテンツ数 1年179 2年145 3年178 計502	→3年p. 194
	(4)教科横断的な取組	時差(社会)、音の速さ(理科)、ドレッシング作り(技術・家庭 家庭分野)、睡眠時間の調査(保健)など、他教科と数学との関連や、防災や福祉、伝統文化との関りについても触れられている。	→3年p. 250
	(5)小中連携	学習内容に応じて関連する算数の内容を振り返りながら学習が進められるようになっている。また、1年の巻末に算数の内容と1年の学習内容の関りがまとめられており、学びを深めることができるような構成になっている。	→1年p. 292-299
	(6)その他	例、練習問題、確認問題、学びのふりかえり、巻末の演習と、演習量が豊富に確保されている。また、公立高校の過去の入試問題(過去5年分約4000問)を自分で検索して取り組むことができるコンテンツが用意されている。	→2年p. 26
印刷製本	軽くて丈夫な再生紙を使用し、環境に配慮している。印刷が鮮明で、ユニバーサルデザインの工夫がある。一目で紙面構成が理解できるよう工夫している。		
扱いやすさ	章末や巻末の問題の答えをデジタルコンテンツで確かめられるようにし、ページ数を削減して軽量化に配慮している。 1年523.5g/312ページ 2年443g/264ページ 3年537g/320ページ		

【数学】調査報告書

発行者 書名	116 日本文教出版 中学数学	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1)「学びあおう」では、日常の事象から問題を見い出して解決する過程を丁寧に示している。「対話シート」を使い、考えを伝えあう協働的な活動を通して、「主体的・対話的で深い学び」の充実が図れるように工夫されている。</p> <p>(2)防災、環境、国際理解、SDGs、プログラミング教育等の現代的な諸課題や他教科と関連した題材と数学の関わりが取り上げられていて、教科等横断的な視点の学習が位置付けられている。</p> <p>(3)それぞれの学習場面の横欄に「大切な見方・考え方」を示す「ラベル」を表記し、可視化している（1年53か所・2年63か所・3年56か所）。日常の事象から問題を見い出し、数学のよさを実感できるよう工夫している。巻末には「数学マイトライ」があり、学習状況に応じて取り組める課題がある。</p>	<p>→1年 p.80-82 (対話シート p.301と対応)</p> <p>→2年p.87</p> <p>→3年p.206</p>	
内容	(1)基礎学力の定着	各章の学習前に「次の章を学ぶ前に」という復習ページがあり、既習事項を確認できる構成になっている。巻末に各章の「補充問題」が用意され、各問題が教科書のどのページの内容かが明記されているため、振り返りがしやすくなっている。	→3年p.179
	(2)探究的な学びの推進	各章に、学習内容に関わる数学史や活用例を紹介する「数学のたんけん」や「やってみよう」というコラムが掲載されている。また、巻末30ページ分程度ある「数学マイトライ」では、一人一人の学習状況に応じて取り組める問題や、学んだことを深めたり広げたりするための課題が取り上げられている。	→2年p.51
	(3)ICTを活用した学びの充実	式や表、グラフ、図形などを変化させて考察するための「ためす」や、理解を助ける動画などの「見る」など、多くのデジタルコンテンツが用意されている。	→2年p.109
		デジタルコンテンツ数 1年165 2年116 3年110 計391	
	(4)教科横断的な取組	日本地図の測量（社会）や重りとばねの長さの実験（理科）、パルテノン神殿の黄金比（美術）など、他教科との関わりのある題材を取り扱っている。	→1年p.116-117
	(5)小中連携	本文中に、側注の「確かめ ▶算数」で小学校の既習事項を掲載している。また、「次の章を学ぶ前に」で、小学校の関連事項を含めて復習ができるようになっている。1年生の教科書では、巻末に「算数の確かめ」が用意されている。	→1年p.213
(6)その他	主体的に学習に取り組む態度の評価ができる「学びに向かう力を育てよう」という課題が各章に1か所以上、3学年合計で23か所設けられ、指導と評価の一体化を実現できる構成である。	→3年p.114	
印刷製本	<p>耐久性に優れた製本である。裏写りが少ない紙を使用し、印刷が鮮明で、目に優しい中間色を基調とし、ユニバーサルデザインの工夫がみられる。</p> <p>また、ふりがなには、大きく見えるユニバーサルデザインゴシック体を使用している。</p>		
扱いやすさ	<p>軽い紙を使用し、重量を抑えている。</p> <p>1年549.5g/312ページ・2年442g/260ページ・3年504g/296ページ</p> <p>また、巻末には、探究・補充問題があり、振り返りシートをノートに貼ることができる。</p>		

千葉市の児童生徒が必要とする教科用図書 中学校【理科】

<p>学習指導要領における各教科（分野）の目標</p> <p>自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 (2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 (3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。 <p>《第1分野の目標》</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 物質やエネルギーに関する事物・現象についての観察、実験などを行い、身近な物理現象、電流とその利用、運動とエネルギー、身の回りの物質、化学変化と原子・分子、化学変化とイオンなどについて理解するとともに、科学技術の発展と人間生活との関わりについて認識を深めるようにする。また、それらを科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 (2) 物質やエネルギーに関する事物・現象に関わり、それらの中に問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し表現するなど、科学的に探究する活動を通して、規則性を見いだしたり課題を解決したりする力を養う。 (3) 物質やエネルギーに関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようにする。 <p>《第2分野の目標》</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 生命や地球に関する事物・現象についての観察、実験などを行い、生物の体のつくりと働き、生命の連続性、大地の成り立ちと変化、気象とその変化、地球と宇宙などについて理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 (2) 生命や地球に関する事物・現象に関わり、それらの中に問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し表現するなど、科学的に探究する活動を通して、多様性に気付くとともに規則性を見いだしたり課題を解決したりする力を養う。 (3) 生命や地球に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見るができるようにする。
<p>千葉市の児童生徒の学力と今後の課題</p> <p>R4年度全国学力量学習状況調査より、領域別・観点別の結果から、7割の問題が全国平均正答率を上回っていた。この結果から、本市の学習状況は概ね良好であり、日々の指導の成果が表れているものと考えられる。特にエネルギー領域の知識・技能に関する問題が全国平均に比べ良好であった。しかし、各領域、各観点においては課題も見られる。例えば観察、実験などの指導において、直接体験を基本としつつ、生徒の学習の場を広げたり、学習の質を高めたりするために、ICTを効果的に活用することも考えられる。また各領域の思考・判断・表現にやや課題が見られる。生徒のつまずきを把握し、学び直しや個に応じた指導等を通して意味理解を伴った思考をさせたり、得られた知識・技能を活用し課題を解決する場面を設定したりするなど、科学的に探究する学習を充実させることが重要である。さらに無解答率の割合が8割近い問題で全国平均よりも高かったため、自らの考えを表現したり多面的・総合的に考察したりする場面を設定するなど、粘り強く取り組むことができるような指導の工夫が必要である。</p>
<p>求められる教科用図書の特徴</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 科学的に探究する力を養うために、理科の見方・考え方を働かせて考察したり、多面的に考えたりする活動が取り入れられていること。 (2) 主体的に学習に取り組む態度を養い、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされていること。 (3) 知識技能を活用し、自ら考え判断し表現する力を育む言語活動の内容や情報活用能力を育成する内容が充実していること。 (4) 観察、実験の手順がわかりやすく表され、基本的な技能が安全に習得できるよう工夫されていること。 (5) 実社会（含む地域教材）・実生活（含むキャリア教育）との関連性を重視し、理科を学ぶことの意義や有用性を実感できるよう工夫されていること。 (6) わかりやすく興味を惹く文章構成やページレイアウトで、写真や図、グラフ等も適切で、効果的に配置されていること。

理科の観点

1 学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【理科の目標】

自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。

(1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。

(2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。

(3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

2 内容について

(1) 基礎学力の定着

基礎的・基本的な知識・技能を習得させ、主体的に学習に取り組む態度を育成し、確かな学力を身に付けさせるよう配慮されているか。

(2) 探究的な学びの推進

自然の事物・現象の中に問題を見だし、見通しを持って観察、実験を行い、その結果を分析・解釈するなどの科学的に探究するよう配慮されているか。

(3) ICTを活用した学びの充実

個別最適な学び、協働的な学び、創造性を育む教育、効果的な個別学習の充実など、一人一人の子どもに寄り添った学びのために、一人一台端末等を有効に活用するよう配慮されているか。

(4) 教科横断的な取組

他教科及び他分野の学習内容との関連が明確に示され、学びの広がり・深まりに配慮されているか。

(5) 小中連携

小学校からの学びの接続が明確に示され、学びの連続・深まりに配慮されているか。

(6) その他

出版者独自の工夫により、千葉市の児童生徒のよりよい学びに寄与する内容があるか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【理科】調査報告書

発行者 書名	2 東京書籍 新編 新しい科学	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 「じっくり探究」では問題発見から活用までの探究のステップを細かく設定しており、探究の過程を矢印でつないだ「学びのライン」により探究の仕方を意識して授業展開がしやすい。生徒の対話的な学びが想定される場面では、生徒の対話例の一部を示すなど工夫されている。</p> <p>(2) 他教科等での学習内容と関連のあるところには「(教科名)で学ぶこと」と示している。キャリア教育やSTEAM教育へ対応する内容には、単元末コラム「社会につながる科学」や巻末資料「学びを広げよう自由研究」などを配置し、教科横断的な視点に基づいた構成となっている。</p> <p>(3) 理科の目標や1分野(物質やエネルギー)、2分野(生命や地球)の内容区分に照らし、適切に取り上げられている。</p>	<p>→1年p. 84</p> <p>→2年p. 218</p> <p>→3年p. 4, 5</p>	
内容	(1) 基礎学力の定着	教科書本文中の例題や章末問題、単元末問題など基本的な問題を中心に学習できる。デジタルコンテンツにより一問一答形式の問題がある。また、学習履歴が残り、自分の苦手なポイントが確認できる。定着度が低く、つまづきやすい内容には、デジタルコンテンツでシミュレーションを見ながら取り組むことができる。	→3年p. 222
	(2) 探究的な学びの推進	「問題発見」や「仮説」など、探究のステップを言語化してアイコンで示すとともに、フローチャートで探究の流れが確認できるように工夫されている。学びを深める理科の見方・考え方の必要性が高い活動場面には、ファシリテーターキャラクターが具体的に示す工夫がされている。	→2年p. 16, 17
	コラム全109個：社会との関連、キャリア教育、伝統・文化、STEAM教育、歴史、防災		
	(3) ICTを活用した学びの充実	学習したことを定着させたり、学びを広げたり、深めたりするためのデジタルコンテンツ(561か所750個)が豊富である。動画だけでなく、凸レンズによる像の見え方などのシミュレーションやVR、思考ツール、SDGsコンテンツなどがあり、一人ひとりのニーズや学習形態に応じて使用できる。	<p>→1年p. 157</p> <p>→2年p. 30</p> <p>→3年p. 19</p>
	(4) 教科横断的な取組	社会科や数学、技術・家庭、保健体育など、他教科で学習する理科と関連の深い内容については「(教科名)で学ぶこと」として、より深い理解につながるように工夫している。	→3年p. 272
	(5) 小中連携	単元のはじめや本文に「これまでに学んだこと」を配置し、小学校や下位学年で学んだ既習事項を確認できるようになっている。また、上位学年や高等学校へつながる内容を「発展的な学習内容」として取り上げている。	→2年p. 168
(6) その他	単元扉や章扉のデジタルコンテンツでこれから学習する内容に関連した「スタート動画」や、単元・章の初めと終わりに学習内容に関する本質的な問いかけ「Before & After」が設定され、主体的な学びにつながる導入が工夫されている。	→1年p. 10, 11	
印刷製本	高い接着力と耐久性を持つ接着剤で製本し、針金を使用していない。石油系溶剤を軽減した植物油インキを使用し、鮮明な印刷でカラー写真や生物などの精密図を実物に忠実に再現している。		
概やすさ	A B判、1年259ページ(500g)、2年307ページ(600g) 3年323ページ(610g) 全学年とも1冊の合本で、軽量で丈夫な用紙を使用している(現行と比較し全学年合わせて約6%の軽量化)。		

【理科】調査報告書

発行者 書名	4 大日本図書 理科の世界	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	(1) 構成の中で生徒が主体的に学習できるように、探究の過程をマークで示し、学年ごとに重点がわかるよう色分けしている。単元末に既習事項を活用して、生徒が主体的に問題を見つけ課題を解決する「探究活動」を設けて、より深い学びにつながるようによく工夫されている。 (2) 章末に他教科と関連する事柄が示されているため、各章の学習内容から、さらに学びを広げることができるようによく工夫されている。 (3) 理科の目標や1分野（物質やエネルギー）、2分野（生命や地球）の内容区分に照らし、適切に取り上げられている。	→1年p. 64, 65 →3年p. 283 →2年p. 2	
内容	(1) 基礎学力の定着	単元末には重要語句のまとめと単元末問題、読解力問題があり、知識の定着と思考力の育成ができるように工夫されている。また、章末問題でも基本的な知識が定着できるようになっている。つまずきそうな問題には、例題を設けて詳しく解説している。	→2年p. 74
	(2) 探究的な学びの推進	各章は、科学的な探究の過程を示しながら、見通しをもって探究できるように構成されている。主体的・対話的で深い学びができるように、単元末にはその単元で学習したことを活用できる活動があり、学びを深める資料を配置している。 コラム全169個：SDGS STEAM教育 文化・伝統・歴史 国際理解 キャリア教育 防災・減災 人	→3年p. 324-327
	(3) ICTを活用した学びの実	WEBデジタルコンテンツ41 主に実験・観察の基本操作と事物や現象の内容を補完する動画である。他に自由研究や調べ学習などのワークシートや、金星の出入り時刻カレンダーの資料がある（基本操作動画：23、事物、現象の補完動画：13、ワークシートなどの資料：5）。	→2年p. 220
	(4) 教科横断的な取組	科学や技術、ものづくり、芸術、数学の領域と横断的に関連した学びをつなげる・広げる資料があり、STEAM教育への配慮がされている。	→1年p. 171
	(5) 小中連携	各単元の導入部分に、小学校や下位学年の学習を振り返るページを設け、小中のつながりを意識させ、学びが接続できるようにしている。	→2年p. 158
	(6) その他	探求の過程に沿った学習を意識的に進められるよう、マークを設けて話し合いの例を示し、図版を用いて視覚的に理解しやすくしている（千葉県に関する写真、記事：12）。	→3年p. 112
印刷製本	活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。ユニバーサルデザインフォントを使用している。また、化学物質アレルギーに対応し、植物インキを使用している。		
採りやすさ	B5判、1年293ページ（535g）、2年317ページ（575g）、3年373ページ（670g） 全学年とも1冊の合本である。軽量かつ強度のある紙を使用している。		

【理科】調査報告書

発行者 書名	1 1 学校図書 中学校 科学	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 巻頭で理科の有用性や、「理路整然」で生徒自身の疑問から探究活動を見いだす道筋が示されている。対話やレポート作成についても丁寧に解説し、仮説検証や計画立案では生徒の話し合い活動を提示している。深い学びを実現する活動例を設け、多様な場面での探究手法の活用を促している。</p> <p>(2) 各単元のはじめの「学びのあしあと」で、学習前にインターネットを使って情報収集することが促され、学習後に学習前に自分がまとめた内容と比較し、振り返る構成となっている。</p> <p>(3) 理科の目標や1分野（物質やエネルギー）、2分野（生物や地球）の内容区分に照らし、適切に取り上げられている。</p>	<p>→3年p. 2-6</p> <p>→2年p. 7</p> <p>→3年p. ③</p>	
内容	(1) 基礎学力の定着	<p>単元末に重要語句のまとめと基本問題がある。まとめは語句に関する説明文で構成されている。巻末には読解力・計算力強化問題や思考を深める問題があり、知識の定着と思考力の育成を図ることができる。二次元コードからWeb上にアクセスすると、チャットで学習内容を質問することができる。</p>	→1年p. 43, 44
	(2) 探究的な学習の推進	<p>発達段階を考慮して探究活動の重点を置き、学年ごとに探究的な学習の手法や考え方を身に付けられる点が優れており、「理路整然」では探究を深める問いも掲載されている。</p> <p>コラム：全96個 科学者や科学史、日本や他国の伝統・文化・芸術・技術、SDGsを意識して脱炭素社会へ（各単元頭・巻末）、防災・減災など</p>	→2年p. 39-42
	(3) ICTを活用した学びの充実	<p>全ページにある二次元コードから Web ページ上にアクセスでき、上位・下位学年の教科書も参照して自学自習が可能である。観察・実験の操作や関連動画も豊富で、最新の科学系ニュースが常に Web 上で更新され、生徒の興味・関心を高める工夫がされている。</p>	→2年p. 68, 69
	(4) 教科横断的な取組	<p>全学年で持続可能な開発目標（SDGs）や脱炭素社会を取り上げ、巻末の補充資料で環境保全の態度の育成を図っている。数学など関連した資料や多方面と関連したコラムがあり、STEAM教育への配慮もされている。</p>	→3年p. 238, 239
	(5) 小中連携	<p>単元はじめの「ふり返ろう・つなげよう」で小学校や下位学年までの学習を再確認することができる。小学校から高校への学習の系統性が重視され、難易度が高めの活動や教材も設定されている。</p>	→1年p. 7
	(6) その他	<p>「ミライ教科書」では、教科書本文のふりがな・分かち書き機能があり、6か国語に翻訳でき、個に応じた支援が可能である。また巻末資料には、全国学力・学習状況調査で課題になった内容を掲載している。</p>	→1年p. 241-245
印刷製本	<p>活字・写真・さし絵・図表はフルカラーで鮮明、紙質や製本も適切である。ユニバーサルデザインフォント、カラーユニバーサルデザインを使用している。環境・科学物質アレルギーに対応し、再生紙と植物油インキを使用している。</p>		
採りやすさ	<p>AB版、1年256ページ（610g）、2年296ページ（695g）、3年296ページ（700g） 全学年とも1冊の合本である。軽量かつ丈夫な用紙を使用し、平成28年度版より軽量化されている。</p>		

【理科】調査報告書

発行者 書名	17 教育出版 自然の探究 中学理科	主な該当ページ
学習指導要領への対応	<p>(1) 各章のはじめに「学習前の私」、終わりに「学習後の私」という発問を設け、日常生活と関連付けながら、知識の体系化や再構築(整理)する場面を設定している。章の中で適宜設定されている「活用しよう」で体系化した知識を次の学習や日常生活における課題発見や解決の場面で生かせるように工夫されている。</p> <p>(2) 数学科や英語科などの理科とかかわりの深い他教科の内容を紹介し、他教科との連携やカリキュラムマネジメントを考え、工夫されている。</p> <p>(3) 理科の目標や1分野(物質やエネルギー)、2分野(生命や地球)の内容区分に照らし、適切に取り上げられている。</p>	<p>→3年p. 242</p> <p>→1年p. 274</p> <p>→2年p. ①</p>
内容	(1) 基礎学力の定着	各章末にある要点チェック、単元末にある要点と重要用語の整理、その後続く基本問題と活用問題、教科書の巻末にある学年末総合問題へと、基本的な部分から活用・応用の部分まで広く網羅されており、5段階のステップで学力の定着を図る工夫がされている。
	(2) 探究的な学習の推進	教科書の巻頭に「探究の進め方」のページを設け、折り込みを広げるといつでも探究の流れを意識して学習できるように工夫されている。また、全学年の巻頭に探究の進め方を示し、単元で1か所程度、探究の進め方に沿った学習活動を例示している(1年4 2年6 3年5)。
	コラム全119個：防災・減災、SDGS、環境問題、歴史、安全、生活など	
	(3) ICTを活用した学びの充実	WEBデジタルコンテンツ348 「まなびリンク」によって二次元コードから写真、動画、資料、ワークシート、リンクの5つの補助教材を使うことができる。
	(4) 教科横断的な取組	「ブリッジ国語」「ブリッジ算数」のように、単元末にはトピックとして他教科に関連する事柄を紹介している。また、「ハローサイエンス」の中で今日的な課題について多角的な視点から紹介している。
	(5) 小中連携	小学校での内容を各章のはじめで確認しているだけでなく、「思い出そう」というトピックを、側注表記ではなく本文中の間にレイアウトすることで、上から下へ読むシンプルなデザインで小学校の内容を思い出させる工夫をしている。
(6) その他	「まなびリンク」の充実により家庭学習への配慮、一人一台端末の活用を意識した個別最適な学びや主体的な取り組みが行えるように工夫されている。重要語句や実験の注意事項はオレンジ色で示している。	
印刷製本	活字・写真・挿絵・図表の印刷は鮮明で、紙質や製本も適切である。ユニバーサルデザインフォントを使用し、色覚特性のある生徒にも対応した配色である。植物インキを使用し、再生紙を活用して環境に配慮している。	
扱いやすさ	A B版、1年280ページ(620g)、2年304ページ(670g)、3年336ページ(730g) 全学年とも1冊の合本である。薄くて軽い紙を使用している。	

【理科】調査報告書

発行者 書名	6 1 啓林館 未来へひろがるサイエンス	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 章導入「はてなスイッチ」の二次元コードから導入動画が視聴でき、主体的に問題を見いだせる構成となっている。単元末では、習得した知識・技能を活用して単元の学習内容から生じた疑問を探究する課題が提示され、学びが深まる工夫がなされている。</p> <p>(2) 他教科と関連している学習内容には、その教科名を表示し、学びの広がりや深まりを実感するきっかけを与えている。また、密度や濃度計算など、生徒が苦手とする定量的な扱いを補助する数学の考え方が丁寧に紹介されている。</p> <p>(3) 理科の目標や1分野(物質やエネルギー)、2分野(生命や地球)の内容区分に照らし、適切に取り上げられている。</p>	<p>→1年p. 150</p> <p>→2年p. 288</p> <p>→3年p. ⑨, ⑩</p>	
内容	(1) 基礎学力の定着	<p>単元末に重要語句が図とともに整理されている。また、身に付いた概念的な知識・技能を活用する力が育成されるように、単元末問題と読解力問題が設置されている。生徒がつまづきやすい箇所には例題、章ごとに基礎的な問題が掲載されている。二次元コードからも繰り返し学習ができるように工夫されている。</p>	→1年p. 54, 55
	(2) 探究的な学習の推進	<p>学習のまとまりが章導入→課題確認→計画・予想→観察・実験→考察・まとめ→振り返りと構成され、教科書全体を通じて探究的な学習を繰り返すことで、主体的・対話的で深い学びが実現されるように工夫されている。</p> <p>コラム全96箇所：部活、料理、仕事、防災・減災、世界遺産、医療、深める、SDGS</p>	→2年p. 191
	(3) ICTを活用した学びの実	<p>二次元コード504箇所、コンテンツ数587個</p> <p>実験・観察器具の操作方法の確認やデータ記録ツール、学習した事象についてより深める解説動画などが豊富に掲載されており、協動的な学びの場面や個別最適な学びの場をサポートしている。</p>	→3年p. ⑦, ⑧
	(4) 教科横断的な取組	<p>理科の学習をベースに、技術やものづくり、アート、算数・数学的な発想を組み合わせた資料やコラムがあり、STEAM教育への配慮がされている。</p>	→3年p. 195
	(5) 小中連携	<p>各章の導入で、小学校の関連する学習内容を振り返ることができ、学びが系統的につながるように工夫されている。</p>	→2年p. 80
	(6) その他	<p>単元末の「みんなで探Qクラブ」では、単元の学習内容から生じた疑問を探究する例が紹介されており、自由研究の参考としても活用できる構成となっている。</p>	→1年p. 253
印刷製本	<p>活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明で、紙質や製本も適切である。ユニバーサルデザインフォント、再生紙、植物油インキを使用している。</p>		
扱いやすさ	<p>A B判、1年292ページ(595g)、2年316ページ(640g)、3年348ページ(700g)</p> <p>全学年とも1冊の合本である。長期間の使用に耐える軽くて丈夫な用紙が用いられ、堅牢な造本となっている。</p>		

千葉市の児童生徒が必要とする教科用図書 中学校【音楽（一般）】

学習指導要領における各教科（分野）の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

音楽科の教科の目標は、表現及び鑑賞の幅広い活動を通して学習が行われることを前提とし、音楽的な見方・考え方を働かせた学習活動によって、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成することを目指す。

千葉市の児童生徒の学力と今後の課題

千葉市の中学校では、年間を通して歌唱・器楽・創作・鑑賞をバランスよく取り上げ、計画的に学習が進められている。学校行事である校内合唱コンクールがどこの学校も盛んに行われており、音楽学習の成果として、生徒一人一人の歌唱力や表現力が向上している。各学校の代表が参加して行われる千葉市中学校音楽発表会でも、演奏レベルが向上している。鑑賞では、多様な音楽に触れ、特徴だけでなく歴史的背景や文化等を調べ意見交換する授業も熱心に展開されている。また、創作のみならず、すべての領域で ICT を活用した学習も取り入れられている。

これらの実態から、題材を通して付けたい力や学習目標を、生徒自身が見通しをもてるように明確にし、一人一人が音や音楽、音楽文化と豊かに関わり、音楽活動の楽しさを味わうことができるような授業の工夫改善に取り組んでいく。

求められる教科用図書の特色

- (1) 教育基本法及び学習指導要領に即した内容であること。
- (2) 基礎的・基本的な知識・技能が身に付けられるよう工夫されていること。
- (3) 感性を高め、思考力・判断力・表現力等の育成を図れるよう工夫されていること。
- (4) 学習の見通しがもて、学びが深められるよう工夫されていること。
- (5) 系統的に学習内容が配列されていること。
- (6) 我が国の伝統文化に関連した音楽について、理解を深め、その良さを味わうことができるよう工夫されていること。
- (7) 他教科やSDGs等の今日的課題との関連が図られていること。

音楽（一般）の観点

1 学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【音楽科の目標】

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

2 内容について

(1) 基礎学力の定着

基礎的・基本的な知識・技能を習得させ、主体的に学習に取り組む態度を育成し、確かな学力を身に付けさせるよう配慮されているか。

(2) 多様な他者と協働していく力の育成

異文化や多様性を受け入れ、人間関係を作り出す力を育み、主体的に行動できる力を育成するよう配慮されているか。

(3) ICTを活用した学びの充実

協働的な学び、創造性を育む教育、効果的な個別学習の充実など、一人一人の子どもに寄り添った学びのために、一人一台端末等を有効に活用するよう配慮されているか。

(4) 教科横断的な取組

他教科及び他分野の学習内容との関連が明確に示され、学びの広がり・深まりに配慮されているか。

(5) 小中連携

小学校からの学びの接続が明確に示され、学びの連続・深まりに配慮されているか。

(6) その他

出版者独自の工夫により、千葉市の児童生徒のよりよい学びに寄与する内容があるか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質が良く、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

版型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【音楽(一般)】調査報告書

発行者	書名	17 教育出版 中学音楽 音楽のおくりもの	主な該当ページ
学習指導要領への対応	(1) 明確な学習のめあてを示すとともに、主体的な学習が引き出されるよう工夫されている。また、すすんで学び合うための活動が示されて、交流を通して深い学びを導き出すよう配慮されている。 (2) SDGsに関連した教材、知的創作物と音楽著作権、SNSを含んだインターネット上での著作権の利用について生徒目線で解説されている。また、諸外国や我が国の伝統音楽などについて、それらが暮らしの中で育まれて来たことが意識されるよう示され、他国、そして我が国の伝統と文化を尊重する態度を養えるよう配慮されている。 (3) 「音楽的な見方・考え方」について「音楽を形づくっている要素」が「学習の進め方」と「どんな特徴があるかな」において手がかりとして示され、生徒がその働きを意識しながら学ぶことができるよう配慮されている。	→1年p. 16 →2・3年上p. 64 →2・3年下p. 62	
内容	(1) 基礎学力の定着	曲想と音楽の構造などのかかわりについて理解しやすい教材や、思いや意図をもって表現するために必要な技能が無理なく身につく教材が適切に配置されているとともに、小中における発達段階に応じた、無理のないステップアップと学力の定着に配慮されている。	→1年p. 32
	(2) 多様な他者と協働し、力の育成	活動の手順がわかりやすく示されているとともに、作品を発表し交流することができるよう工夫され、主体的・協働的に取り組むことができるよう配慮されている。	→2・3年下p. 30
	(3) ICTを活用した学びの充実	「まなびリンク」ピクトグラム(マーク)が38示され、学習に対応した動画等の資料がWEB上に用意されており、生徒の主体的な学びや個別最適な学習について配慮されている。	→2・3年上p. 32
	(4) 教科横断的な取組	コンピュータとアプリ(技術・家庭 技術分野)、美術館(美術)、音の三要素(理科)、外国語歌詞(外国語)、作曲家の生きた時代(社会)など、各教科と横断する扱いに配慮されている。また、多様な曲種の音楽によって、「生活や社会における音楽の意味や役割」「音楽表現の共通性や固有性」について考える学びができるよう配慮されている。	→1年p. 64
	(5) 小中連携	創作においては〈音のスケッチ〉として小学校からの内容が築きあげられるよう配慮されており、義務教育9年間で一貫して実践できるように工夫され、学習内容の系統性が確保されている。	→2・3年下p. 32
	(6) その他	子どもたちが「考えることは楽しい」「考えたことで成長した」「もっと学びたい」と思えるようなさまざまな教材や音楽家からのメッセージが掲載され、音楽のもつ多様なよさや面白さを感じ取ることができるよう配慮されている。	→2・3年上p. 2
印刷製本	楽譜や文字は適度な大きさと読みやすい。印刷は発色がよく鮮明で、写真や挿絵が適切に施されている。楽譜の大きさや日本楽譜の図譜、使用する言葉等、中学生の発達段階に配慮されており、適切である。		
扱いやすさ	A4変型判 93ページ200g 左右に余裕がある。表紙は堅牢で使いやすく、抗菌加工も施されているため長期期間使用できる。また、軽量で丈夫な紙の使用により、持ち運びにおける生徒の身体的負担を軽減できるよう配慮されている。		

【音楽（一般）】調査報告書

発行者 書名	27 教育芸術社 中学生の音楽	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 歌唱7教材、鑑賞7教材に新設された「学びのコンパス」には主体的・対話的で深い学びの実現に向けた手立てが示され、教科書の手順に沿って学習を進めることで、自分の考えを整理しながら学習を進められるように適切に工夫されている。</p> <p>(2) 音や音楽と、生活や社会、文化との関わりについて意識を向けられるよう、SDGsや知的財産権について親しみやすく解説している。また、我が国の伝統と文化、他国を尊重する態度を養うための多様な音楽を教材として取り上げ、明確な観点をもって学習できるよう工夫されている。</p> <p>(3) 音楽活動を通して、無理なく音楽を形づくっている要素を捉えたり、それらを生かして表現や鑑賞の活動を進めたりできるよう教材が配置されている。学習のねらいもわかりやすく示されており、音楽と豊かに関わりながら、学校での学びと自らの生活をつなぐことができるよう配慮されている。</p>	<p>→1年p. 32</p> <p>→2・3年下p. 64</p> <p>→2・3年下p. 8</p>	
内容	(1) 基礎学力の定着	<p>巻末の充実した楽典事項や、「音楽を形づくっている要素」のページで、基礎的・基本的な内容の確認や反復学習ができるよう適切に配慮されている。</p>	→1年p. 92
	(2) 多様な他者と協働力の育成	<p>グループ活動の中で、協働しながら学習を進められる教材が含まれている。また、生徒同士や指導者との対話を促すことで自己の考えを広げたり深めたりすることができるよう配慮されている。</p>	→2・3年上p. 16
	(3) ICTを活用した学びの充実	<p>生徒の興味・関心に応じて活用できる資料が、紙面及び二次元コードのデジタルコンテンツに豊富に用意され、個別最適な学びや協働的な学びの実現がなされるよう配慮されている。コンテンツ数は350を超えており、教科書紙面と同じ体裁かつ再生も可能な創作ツール、鑑賞曲譜例の再生、歌唱教材の演奏・風景動画・パート別音源、公式サイト(JASRAC・外務省等)への誘導等多岐にわたり、活用しやすく極めて有益なものとなっている。</p>	→2・3年上p. 31
	(4) 教科横断的な取組	<p>学習指導要領に示された事項以外の内容を掲載したり、他教科との関連を図ったりすることで、生徒の興味・関心を高めて学習をより一層深めることができるような特集が掲載されている。また、幅広い分野から教材を取り上げ、音楽のみならず文化的な側面からも総合的に捉えられるよう工夫されている。</p>	→2・3年上p. 56
	(5) 小中連携	<p>生徒の発達段階に応じて三つの資質・能力を無理なく育むことができるよう、小学校からの系統性と一貫性を重視して学習内容が配列されており、義務教育9年間を通して音楽科の目標に迫ることのできる、適切な内容となっている。</p>	→1年p. 8
	(6) その他	<p>「学びたくなる」「学びがわかる」「学びが深まる」を改定のポイントとし、確かな学力を身に付け、豊かな感性を育むことを目指している。見方・考え方を働かせる際の大切な視点となる〔共通事項〕が各教材に明示され、適切に扱われている。</p>	→2・3年下p. 32
印刷製本	<p>文字・イラスト・写真などの発色がよく、鮮明かつ、楽譜の黒色が光らないよう工夫されている。また、ユニバーサルデザインが施され、視認性に配慮されている。ページどうしを接着した、丈夫で長持ちする製本である。</p>		
扱いやすさ	<p>AB変型版 99ページ210g 紙面は左右にゆったりとしていて楽譜や歌詞が見やすく、レイアウトも統一感がある。表紙には抗菌加工が施され、用紙は軽さを追求しつつ破れにくくなっており、長期の使用に十分耐える堅牢なものになっている。</p>		

千葉市の児童生徒が必要とする教科用図書 中学校【音楽（器楽合奏）】

学習指導要領における各教科（分野）の目標
<p>表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。(2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。(3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。 <p>音楽科の教科の目標は、表現及び鑑賞の幅広い活動を通して学習が行われることを前提とし、音楽的な見方・考え方を働かせた学習活動によって、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成することを目指す。</p>

千葉市の児童生徒の学力と今後の課題
<p>千葉市の中学校では、年間を通して歌唱・器楽・音楽づくりをバランスよく取り上げ、計画的に学習が進められている。学校行事である校内合唱コンクールがどの学校も盛んに行われており、音楽学習の成果として、生徒一人一人の歌唱力や表現力が向上している。また、各学校の代表が参加して行われる千葉市中学校音楽発表会の演奏レベルも向上している。器楽指導も盛んで、リコーダーやギターのほか、箏・三味線・太鼓等の和楽器を用いての授業も各校で熱心に展開されている。</p> <p>これらの実態から、今後は、題材を通して付けたい力や学習目標を、生徒自身が見通しをもてるように明確にし、主体的に一人一人が音や音楽、音楽文化と豊かに関わり、音楽活動の楽しさを味わうことができるような授業の工夫改善に取り組んでいく。</p>

求められる教科用図書の特色
<ol style="list-style-type: none">(1) 学習指導要領の音楽科目標、市の教育施策に照らして、内容が適切に取り上げられていること。(2) 生徒の発達段階や興味・関心・能力、さらには地域・学校の実態に対応していること。(3) 我が国の伝統文化に関連した音楽について、理解を深め、その良さを味わえるように工夫されていること。(4) 音楽の基礎的・基本的な技能が身に付けられるように工夫されていること。(5) 感性を高め、思考力・判断力・表現力等の育成を図れるように配慮されていること。(6) 学習の見通しがもて、学びが深められるよう工夫されていること。(7) 系統的に学習内容が配列されていること。(8) 他教科や SDGs 等の今日的課題との関連が図られていること。

音楽（器楽合奏）の観点

1 学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験(演奏)活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力が教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【音楽科の目標】

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3) 音楽活動の美しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

2 内容について

(1) 基礎学力の定着

基礎的・基本的な知識・技能を習得させ、主体的に学習に取り組む態度を育成し、確かな学力を身に付けさせるよう配慮されているか。

(2) 多様な他者と協働していく力の育成

異文化や多様性を受け入れ、人間関係を作り出す力を育み、主体的に行動できる力を育成するよう配慮されているか。

(3) ICTを活用した学びの充実

協働的な学び、創造性を育む教育、効果的な個別学習の充実など、一人一人の子どもに寄り添った学びのために、一人一台端末等を有効に活用するよう配慮されているか。

(4) 教科横断的な取組

他教科及び他分野の学習内容との関連が明確に示され、学びの広がり・深まりに配慮されているか。

(5) 小中連携

小学校からの学びの接続が明確に示され、学びの連続・深まりに配慮されているか。

(6) その他

出版者独自の工夫により、千葉市の児童生徒のよりよい学びに寄与する内容があるか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

版型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で扱いやすいよう配慮されているか。

【音楽(器楽合奏)】 調査報告書

発行者 書名	17 教育出版 中学器楽 音楽のおくりもの	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 学習指導要領の各学年の目標や内容に対応した題材が示されており、学習の見通しがもて、活動のポイント、動画コンテンツ、題材のまとめの曲、オプション教材など、主体的・協働的に取り組むことができる工夫がされている。</p> <p>(2) 「表現の仕方を調べてみよう」では、管楽器や弦楽器のカテゴリーごとに、表現の仕方を音楽的な見方・考え方を働かせて整理し、交流して共有するページを設定することにより、学びを深めることができる内容となっている。</p> <p>(3) 和楽器とその名手たちによる演奏の紹介や、リコーダーや打楽器、楽器の背景にある風土や文化、歴史、伝統を考えるページがあり、楽器の音色や響きを生かした音楽文化と豊かに関わる学習の導入となるよう配慮している。</p>	<p>→p. 12, 13</p> <p>→p. 30</p> <p>→p. 58</p>	
内容	(1) 基礎学力の定着	<p>教材ごとに焦点化された学習のめあてが明記されている。楽器の演奏の仕方について、詳細な写真が豊富に用いられており、学習指導を進めるうえで適切である。「各部の名称」「姿勢と構え方」「奏法」の順に、習得した知識や技能を生かして表現する「まとめの曲」へ着実に到達できるよう工夫されている。また、曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解しやすい教材や、思いや意図をもって表現するために必要な技能が無理なく身に付く教材が適切に配置されている。</p>	→p. 50
	(2) 多様な他者と協働していく力の育成	<p>短い曲から題材のまとめの曲まで、基本的な奏法を生かし他者と協働して表現できる曲がある。多様な楽器の組み合わせによるアンサンブル活動や創作活動ができる内容になっている。</p> <p>アンサンブル曲 39曲</p>	→p. 70
	(3) ICTを活用した学びの充実	<p>デジタルコンテンツ：動画17、音声3、資料 2</p> <p>「まなびリンク」のピクトグラム(マーク)が示され、個別最適な学習への配慮とともに、主体的な学習への意欲を高めることができる。また、学校の生活で気をつけること(学習者用端末の使い方/感染症対策)も示している。</p>	→p. 7
	(4) 教科横断的な取組	<p>英語歌詞(外国語)、楽器の背景にある文化や伝統、楽器に関する流通、材質、生活様式(社会)、復興空港ピアノ(道徳)、和楽器の名手からのあきらめない気持ちや礼儀と人間性に関する提言(道徳)など、他教科との学習を平行できるよう配慮している。</p>	→p. 4
	(5) 小中連携	<p>〈音のスケッチ〉として義務教育9年間で一貫して実践できる創作ページがあり、発達段階や能力に即して体験できる。また、小学校で学習したソプラノリコーダーも学習で使用でき、アルトリコーダーとの奏法の比較ができる。</p>	→p. 11
	(6) その他	<p>各学校の実態に応じた弾力的な指導計画を立てるために、主要部分の教材と選択可能なオプション部分の教材を組み合わせることにより柔軟な対応ができるよう、カリキュラムマネジメントに配慮されている。</p>	→p. 74
印刷製本	再生紙と植物油インキを使用するなど、環境面にも十分配慮されている。また、判読性・視認性の高い配色とレイアウト(カラーユニバーサルデザイン)や文字(ユニバーサルデザインフォント)の使用など、細部にわたり配慮されている。		
扱いやすさ	A4変型判 107ページ 222g 左右に余裕があり、主体的な学習に十分な内容と情報量が読みやすく示されている。		

【音楽(器楽合奏)】 調査報告書

発行者 書名	27 教育芸術社 中学生の器楽	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 学習指導要領の目標と内容を踏まえて精選された教材によって、必要な範囲の内容が十分に、かつ無理なく取り扱えるよう構成されている。</p> <p>(2) 学習内容をまとめた「学びの地図」に音楽を形づくっている要素が明示されており、各教材の学習目標及びそれにかかわる学習の窓口となっている。指導計画作成の際にそれらを活用することにより、〔共通事項〕との関連が図れるよう配慮されている。</p> <p>(3) 知覚・感受したことをもとに思考、判断し、理解したことを言葉や音楽で表現できるよう、譜例や吹き出しを用いて説明されており、それらを活用することで、言語活動の充実を図ることができるよう工夫されている。</p>	<p>→p. 8, 9</p> <p>→p. 8, 9</p> <p>→p. 85</p>	
内容	(1) 基礎学力の定着	<p>楽器の奏法などについては適切な文章とイラスト、写真を用いて解説されており、楽器の基礎的な技能の習得に配慮されている。更に動画にて各楽器の基礎的な奏法を確認することも可能となっている。</p>	→p. 37
	(2) 多様な他者と協働していく力の育成	<p>グループ活動の中で、協働しながら学習を進められる教材が含まれており、各パートの役割を知り、その役割を一人一人が担うことを通して、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養うことができるよう工夫されている。</p> <p>アンサンブル曲 25曲</p>	→p. 54
	(3) ICTを活用した学びの充実	<p>デジタルコンテンツ：動画 15、音声 15、資料 9</p> <p>巻頭のメッセージ動画、それぞれの楽器の基本的奏法の解説動画、音楽家の紹介、模範演奏の音源、伴奏の音源、創作ツールなど豊富であり、自身で学びを深めることができる。</p>	→p. 57
	(4) 教科横断的な取組	<p>諸外国の音楽文化に対する理解を深められるよう、様々な国の楽曲を取り上げているほか、箏のページにおいては「姿勢と礼儀」についても触れている。</p>	→p. 14
	(5) 小中連携	<p>小学校における「音楽づくり」の学習内容を踏まえながら、箏を用いて無理なく行える創作の活動が設定されている。</p>	→p. 43
	(6) その他	<p>楽器の図鑑のページで世界の民族楽器や電子楽器を含む幅広い楽器をわかりやすく分類し、また音楽の約束で音符・休符・記号・用語を扱うなどして器楽学習の基礎的な知識を得ることができる。</p>	→p. 104
印刷製本	ユニバーサルデザインフォントを使用した文字やイラスト・写真など印刷の発色もよく、鮮明なものとなっている。楽譜を見やすくするために黒色が光らないよう工夫されている。紙質や製本も適切である。		
扱いやすさ	A B 変形判 107ページ 220 g 紙面は左右にゆったりとして、楽譜や歌詞が見やすいうえ、レイアウトも美しく統一感がある。楽曲と学習する内容との関係もわかりやすく示されており、よく工夫されている。		

千葉市の児童生徒が必要とする教科用図書 中学校【美術】

学習指導要領における各教科（分野）の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

千葉市の児童生徒の学力と今後の課題

総合展に出品された作品や研修会等で見ることのできる作品等により、総合的にみると、学年が上がるにつれ粘り強く取組んだ完成度の高い作品が多く見られることから、創造的な技能について一定以上の水準であることがうかがえる。反面、個々に主題を明確にしたり、発想や構想を広げたり深めたりすることや、鑑賞において自分なりの考えを持ち主体的に作品を味わったり、価値意識を持って批評したりする能力は十分でないというような状況がみられる。

このような状況から今後の課題として、①表現および鑑賞の活動を通して、自己を見つめたり、自然や社会とのかかわりに目を向けたりして、作品の主題が明確になり主体的な表現活動ができるようになること、②言語活動の充実を通じて、自分なりの根拠や価値意識を持って作品を味わったり批評したりできるようにすること、③対象の見方や着彩方法等の基礎基本がわかりやすく示されていること、が必要である。

また、学習指導要領の目標に、「美術文化についての見方・感じ方を深め」という内容があることから、地域にある美術作品や建造物などにも目を向けさせるとともに、日本や世界の美術文化についての理解が深められるようにすることが必要である。

求められる教科用図書の特色

- (1) 教育基本法及び学習指導要領に即した内容であること。
- (2) 学習のねらいがわかりやすく示され、美術学習を通して、自己を見つめたり、自然や社会とのかかわりに視点を当てたりするなど、主題が明確になる内容であること。
- (3) 自分なりの根拠や価値意識を持って作品を味わったり批評したりするなど、鑑賞活動が充実できる内容であること。
- (4) 美術における基礎的・基本的な指導事項や内容がわかりやすく載せられていること。
- (5) 紙面の構成が見やすく、作品等の写真が鮮明で、効果的な説明がなされていること。

美術の観点

1 学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【美術の目標】

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。

(2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。

(3) 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

2 内容について

(1) 基礎学力の定着

「第3次千葉県学校教育推進計画」や「千葉市学校教育の課題」に適合し、基礎的・基本的な知識や技能を活用した問題解決的な学習活動の実現に向け、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 探究的な学びの推進

探究的な学習や体験活動等を通じ、学び合う協働的な学習を推進するために内容が系統的・発展的に配列されているか。

(3) ICTを活用した学びの充実

話題や題材がICTの活用を考慮した豊富な内容の広がりや応用性をもったものであるか。

(4) 教科横断的な取組

他教科及び他分野の学習内容との関連が明確に示され、学びの広がりや深まりに配慮されているか。

(5) 小中連携

小学校からの学びの接続が明確に示され、学びの連続や深まりに配慮されているか。

(6) その他

出版者独自の工夫により、千葉市の児童生徒のよりよい学びに寄与する内容があるか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質が良く、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、見開きの工夫、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいよう配慮されているか。

【美術】調査報告書

発行者 書名	9 開隆堂 美術	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	(1) 巻頭には身近なものとの関わりを意識づける導入が掲げられており、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、生徒の興味・関心を高める工夫がされている。 (2) 各題材において、言語活動や体験活動の充実への配慮がなされ、SDGsとの関連が明記されている。 (3) 観点別の目標や学習のポイントが示され、美術の用語や作者の言葉が付記されている。巻末の「学びの資料」に、知識・技能や、発想についての手立てが整理して示されている。また、題材が発達の段階ごとに系統的に配列されている。	→1 p. 2 →1 p. 25 →2・3 p. 94	
内容	(1) 基礎学力の定着	内容配分は適切であり、生徒の興味・関心を高める魅力ある題材が多く掲載されている。題材での学びを次の活動に生かせるよう、系統性をもたせる構成となっている。	→2・3 p. 49
	(2) 探究的な学びの推進	世界的に活躍するデザイナーや、美術の学習で学んだ力を生かして社会で活躍する人達を紹介するページを設け、美術や美術文化がなぜ人や社会に必要なのか考えられるように工夫されている。	→2・3 p. 120
	(3) ICTを活用した学びの充実	様々な材料や用具を用いた表現方法が、写真や文章で見やすく示されている。授業の導入から発想の広げ方・ふり返りまでサポートする二次元コードが充実しており、生徒の関心・意欲の向上に利用できるようになっている。	→1 p. 22
		二次元コードの掲載による技法動画：26個	
	(4) 教科横断的な取組	各題材が言語活動や体験活動、他教科や道徳等と関連付けられている。	→2・3 p. 56
	(5) 小中連携	巻頭に「図画工作から美術へ」のページが設定され、見通しをもって視覚的にとらえることができるよう構成されている。また、学習をサポートするキャラクターが登場し、中学校美術科の学習の目的や意義を確認するといった工夫がされている。	→1 p. 2
(6) その他	身近な生活を意識した地域での伝統文化や特色ある活動が紹介され、SDGsと関連付けながら創造活動のイメージが持てる内容となっている。	→2・3 p. 112	
印刷製本	表紙は特殊加工されており、紙面はインキの反射を抑えた製本になっている。生徒の感性を刺激する見開きのページが挿入されている。		
扱いやすさ	A4ワイド判 2・3年の内容が1冊にまとめられた造本となっている。生徒が扱いやすい大きさであり、カラーユニバーサルデザインに配慮されている。		

【美術】 調査報告書

発行者 書名	38 光村図書 美術	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 巻頭には「うつくしい！」という文章が掲げられており、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、生活と美術との関わりについて気づけるように配慮されている。</p> <p>(2) 各題材において、言語活動や体験活動の充実への配慮がなされ、他教科との関連が明記されている。</p> <p>(3) 観点別の目標や鑑賞と表現のポイントが示され、美術の用語や作者の言葉が付記されている。別冊資料に、知識・技能や、発想についての手立てが整理して示されている。また、題材が発達の段階ごとに系統的に配列されている。</p>	<p>→1 p. 3</p> <p>→1 p. 31</p> <p>→資料 p. 24</p>	
内容	(1) 基礎学力の定着	内容配分は適切であり、生徒の興味・関心を高める魅力ある題材が多く掲載されている。題材での学びを次の活動に生かせるよう、系統性をもたせる構成となっている。	→1 p. 48
	(2) 探究的な学びの推進	発想を広げ、想像力を刺激する手立てを重要視する紙面構成がされており、別冊「資料」では、技法動画や生徒のインタビュー動画を見られるなど、クリエイティビティの育成が図られている。	→資料 p. 2
	(3) ICTを活用した学びの充実	多様な作品により、広い視野で学習できるよう配慮されている。ふきだしにより学習を深めるポイントが示されている。参考作品・技法動画に関する二次元コードが充実しており、描き込みツールを設置するなど、生徒の関心・意欲の向上に利用できるようになっている。	→2・3 p. 72
		二次元コードの掲載による技法動画：44個	
	(4) 教科横断的な取組	各題材が、言語活動や体験活動、他教科と関連付けられている。特に道徳との関連が特徴的で、各ページに内容項目が記載されている。	→2.3 p. 70
	(5) 小中連携	美術の学びが楽しく円滑にスタートできるよう、1年の導入ページが充実している。	→1 p. 10
(6) その他	世界や地域とつながる題材を用いて身近な生活を意識した鑑賞活動や表現活動が紹介され、SDGsとの関連に気づかせる内容となっている。	→2.3 p. 4	
印刷製本	印刷は鮮明であり、明るい色調で、しっかりとした製本になっている。和紙の質感を生かした用紙や、見開きのページが挿入されている。		
扱いやすさ	A4ワイド判 2・3年の内容が1冊にまとめられた造本となっている。1年資料は、A4判で別冊にまとめている。生徒が扱いやすい大きさと、カラーユニバーサルデザインに配慮されている。		

【美術】調査報告書

発行者 書名	116 日本文教出版 美術 美術との出会い／学びの実感と深まり／学びの探求と未来	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	(1) 冒頭には三年間の発達段階に応じた学びの道すじが示されており、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、生徒の興味・関心を高める工夫がされている。 (2) 各題材において、言語活動や体験活動の充実への配慮がなされ、道徳等との関連が明記されている。 (3) 観点別の目標や造形的な視点が示され、美術の用語や作者の言葉が付記されている。巻末の「学びを支える資料」に、知識・技能や、発想についての手立てが整理して示されている。題材が発達の段階ごとに系統的に配列されている。	→1 p.6 →2.3上 p.42 →1 p.22 →1 p.58	
内 容	(1) 基礎学力の定着	内容配分は適切であり、生徒の興味・関心を高める魅力ある題材が多く掲載されている。題材での学びを次の活動に生かせるよう、系統性をもたせる構成となっている。	→2.3下 p.22
	(2) 探究的な学びの推進	美術の学習が社会や生活の中でどのように生かされているのかを考えられるように工夫され、作者の言葉や造形的な視点など表現のキーワードやヒントが掲載され、生徒の探求心につながるよう工夫されている。	→2・3上 p.49
	(3) ICTを活用した学びの充実	様々な材料や用具を用いた表現方法について、写真や文章で分かりやすく示されている。「造形的な視点」と「表現のヒント」により学習を深める工夫がされている。全題材に主題を生み出すための導入動画の二次元コードがあり、生徒の関心・意欲を高めるようになっている。	→2・3下 p.11
		二次元コードの掲載による技法動画：44個	
	(4) 教科横断的な取組	題材を紹介するページや特設ページ、学びを支える資料において、他教科での学習を生かしたり、関連付けたりした題材や事例を掲載し、教科横断的な学習ができるよう配慮されている。	→1 p.40
	(5) 小中連携	「ようこそ美術の学びへ」では、小学校での経験や学びで身に付けたことが中学校でも活用できることが示されている。入学後に興味を抱きやすく、小学校の経験を活用しやすい題材が、適切な時期に配列されている。	→1 p.6
(6) その他	生徒が、持続可能な社会の作り手として、現代的な諸課題について美術とのかかわりを通して考えを深められるよう、環境、伝統文化・地域文化、国際理解等に関わる題材や事例が取り上げられている。	→2・3下 p.24	
印刷製本	印刷は鮮明であり、明るい色調でしっかりとした製本になっている。 作品の大きさを実感できるような見開きのページが挿入されている。		
扱いやすさ	A4ワイド判 2・3年の内容が上下2冊に分かれた造本となっている。 生徒が扱いやすい大きさであり、カラーユニバーサルデザインに配慮されている。		

千葉市の児童生徒が必要とする教科用図書 中学校【保健体育】

学習指導要領における各教科（分野）の目標

【保健体育科の目標】

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することを目指す。

【保健分野の目標】

- (1) 個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 健康について自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- (3) 生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。

千葉市の児童生徒の学力と今後の課題

1 本市生徒の体力面と健康安全面の実態(令和5年度「千葉市の保健体育」より)

(1) 運動能力調査結果(新体力テスト:8種目)

- ① 県の平均と比較すると、「立ち幅とび」と「ハンドボール投げ」では、全学年男女ともに県平均を上回っている。一方、県平均を下回っている学年が多い種目は、上体起こし、20mシャトルラン、50m走であった。県平均を上回っている種目の割合を男女別でみると男子は67%、女子は75%となっている。
- ② 年次推移では、全体的に上昇傾向がみられた。また、第3学年は男女ともに昨年度を上回っている種目が多かったが、第1学年男女においては、ほとんどの種目で昨年度の平均を下回る結果となった。このことから、まずは生徒が運動の特性に触れる楽しさや喜びを十分に味わうことができるように授業の工夫改善を行うことが重要となる。

(2) 健康・安全面での結果

- ① 体位(身長、体重)は、ほとんど県平均と差がない。

2 体力面と健康・安全面における本市生徒の今後の課題

- (1) 全国平均を下回っている学年が多い「上体起こし」及び「20m シャトルラン」が種目別の重点課題としてあげられる。生徒に体力の要素をしっかりと意識させうえて、自分の目標に向けて中・長期的なプログラムに主体的に取り組ませたい。
- (2) 生徒に健康で安全な規則正しい生活習慣の意識化を図るとともに、けがの防止や病気の予防、心の健康、薬物乱用防止などに関する正しい知識を習得させ、日常生活での実践につなげ、定着させていく必要がある。
- (3) 中学校における交通事故発生に係る報告件数は、ほぼ横ばいだが、そのほとんどが自転車乗車中の事故であり、継続的な指導を行っていく必要がある。(令和4年度51件中27件)

求められる教科用図書の特徴

- (1) 教育基本法及び学習指導要領に即した内容であること。
- (2) 健康で安全な生活を営む態度を育てるために、生徒が学習内容を理解するうえでわかりやすい記述や写真・資料・図表等が充実していること。
- (3) 学習のねらいが明確に示されているとともに、基礎・基本の定着や思考力・判断力・表現力等の育成など確かな学力を身に付けさせるための工夫があること。
- (4) 保健の「見方・考え方」を身に付け、「主体的・対話的で深い学び」を実現する構成になっていること。
- (5) 今日的な教育課題である「心の健康」や「防災・安全教育」、「食育」、「薬物乱用防止教育」、「道徳教育」「感染症の予防」等に関する内容が適切に取り上げられていること。

保健体育の観点

1 学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【保健分野の目標】

- (1) 個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- (3) 生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。

2 内容について

(1) 健康な生活のための資質・能力の育成

自己の健康安全について振り返り、学んだことを生活に生かしていくことができるような内容が取り上げられているか。

(2) 探究的な学びの推進

体験的な活動や課題解決的な学習など生徒が主体的に学習に取り組むことができる配慮がなされているか。

(3) ICT を活用した学びの充実

協働的な学び、効果的な個別学習の充実が実現可能な ICT を活用した教材が充実しているか。

(4) 教科横断的な取組

他教科及び他分野の学習内容との関連が明確に示され、学びの広がり・深まりに配慮されているか。

(5) 小中連携

小学校からの学びの接続が明確に示され、学びの連続・深まりに配慮されているか。

(6) その他

出版者独自の工夫により、千葉市の児童生徒のよりよい学びに寄与する内容があるか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習するうえで、扱いやすいように配慮されているか。

【保健体育】調査報告書

発行者 書名	2 東京書籍 新編 新しい保健体育	主な該当ページ
学習指導要領への対応	<p>(1) 「主体的・対話的で深い学び」となるように4つのステップで構成されている。各単元で他者に説明したり他者と話し合ったりする活動が設定され、対話的・協働的に課題解決に取り組むことができるよう配慮されている。</p> <p>(2) 他教科と関連する内容には他教科マークが設けられており、二次元コードで他教科の教科書紙面を見ることができると、教科横断的な視点で学習を進められるように配慮されている。また、各章の扉で道徳科との関連が示され、連携しやすいように配慮されている。</p> <p>(3) 各単元の「見つける」では、日常経験などから自他の課題発見につなげる発問が設定され、学習課題を自分のものとし、主体的に課題解決に取り組むことができるよう配慮されている。</p>	<p>→p. 17</p> <p>→p. 19</p> <p>→p. 42</p>
内容	<p>(1) 健康的な生活のための資質・能力の育成</p> <p>教科書内では単元ごとに「広げる」の項目で示されており、実生活に生かすことができるような課題が提示されている。また、各章ごとに「発展」の項目が示されており、各単元で学習したことをさらに深められる内容となっている。学習の内容を多面的に捉えられるような補足資料も示されている。</p>	→p. 17
	<p>学習内容を多面的に捉え、深めるための「読み物」17</p>	
	<p>(2) 探究的な学びの推進</p> <p>1見開きを1単位時間とし、「見つける」「学習課題」「課題の解決」「広げる」というステップを、学習の流れに沿って配置することで、生徒の主体的・対話的で深い学びを実現している。また、実習内容が6種類掲載されており、特に、心肺蘇生法について、丁寧に実習内容が示されている。</p>	→p. 14
	<p>(3) ICTを活用した学びの充実</p> <p>デジタルコンテンツ123 WEBリンク4、動画83、ワークシート4、資料・図鑑4、シミュレーション5、思考ツール8、他教科リンク15があり、学びを深めることができるコンテンツが豊富である。</p>	→p. 19
	<p>(4) 教科横断的な取組</p> <p>関連する他教科の単元が示されており、デジタルコンテンツで他教科の教科書の関連ページが示されるようになっている。</p>	→p. 18
	<p>(5) 小中連携</p> <p>各章のはじめに小学校で学習したことや高校で学習することなどが示されており、学習のつながりがわかるようになっている。</p>	→p. 13
<p>(6) その他</p> <p>今日的課題への対応として、章末資料や巻末スキルブックの内容が充実している。特に、心身の機能の発達と心の健康の章末資料に「胎児を育てる母体の神秘」が掲載されており、生命の尊さについて考えることができるよう配慮されている。</p>	→p. 50	
印刷製本	すべての生徒の色覚特性に適応するデザインで、再生紙、植物油インキを使用し、環境にも配慮している。また、ユニバーサルフォントを採用している。	
扱いやすさ	A B判 194ページ（巻末スキルブック含む） 380g 軽量の紙を使用している。	

【保健体育】調査報告書

発行者 書名	4 大日本図書 中学校保健体育	主な該当ページ
学習指導要領への対応	<p>(1) 単元構成が「主体的・対話的で深い学び」となるように3つのステップで構成されている。毎時間対話的・協働的な活動をする場面が設けられ、学習内容が実生活に活用できるように工夫されている。</p> <p>(2) 教科横断的な視点に立った資質・能力の育成が図れるように、社会、理科、技術・家庭など、他教科に関連した題材を適宜扱っている。また、互いに認め合うことや自他の生命を大切にする気持ちを育むなど、道徳教育との関連を図りながら学習を進められるようになっている。</p> <p>(3) 導入の活動「つかもう」では、生徒に身近な題材や自分の生活について取り上げることで、主体的に学習に取り組む態度を育むことができるようにしている。</p>	<p>→p. 5</p> <p>→p. 30</p> <p>→p. 8</p>
内容	<p>(1) 健康的な生活のための資質・能力の育成</p> <p>各単元に「活用して深めよう」の項目があり、既習内容を自分に置き換えるような課題が掲載されている。また、学習の内容に関連した情報を「ミニ知識」として紹介するとともに、学習内容と関連が深い話題や読み物などの補足資料が多く示されている。</p> <p>学習内容を多面的に捉え、深めるための「トピックス」49</p>	→p. 17
	<p>(2) 探究的な学びの推進</p> <p>導入の「学習のねらい」で、学ぶ目的がすぐにつかめるようになっている。各章末の「学びを生かそう」では、対話を通して思考を深めていくなど、自身の課題を発見できる課題が示されている。実習内容が4つ示されており、特に、心肺蘇生法については折り込み資料として5ページにわたり示されている。</p>	→p. 13
	<p>(3) ICTを活用した学びの充実</p> <p>デジタルコンテンツ77 読み物13、外部リンク（関係省庁・法律）35、動画18、まとめ問題10、シミュレーション1があり、思考を深め、学びを深めていけるコンテンツがある。</p>	→p. 47
	<p>(4) 教科横断的な取組</p> <p>リンクマークで、関連する他教科の内容項目がわかりやすく示されている。</p>	→p. 30
	<p>(5) 小中連携</p> <p>各章のはじめに小学校で学習したことや高校で学習することなどが示されており、学習のつながりがわかるようになっている。</p>	→p. 3
	<p>(6) その他</p> <p>現代的な諸課題への対応が章末資料等で示されている。特に、食育に関する資料が豊富で、和食についてもトピックスで取り上げている。また、本文ページと資料ページの見開きで構成されており、学習内容の要素が見やすくなっている。</p>	→p. 21
印刷製本	表紙は丈夫で汚れにくい「UVラミコート」を施すなど、3年間の使用に耐えうる造本になっている。文字はユニバーサルデザインフォントを使用している。	
扱いやすさ	B判 171ページ（+口絵20ページ） 416g 3年間の使用に耐えられるよう仕上げている。	

【保健体育】調査報告書

発行者 書名	50 大修館書店 最新 中学校保健体育	主な該当ページ
学習指導要領への対応	<p>(1) 「主体的・対話的で深い学び」となるように、各単元が3つのステップで構成され、言語活動やグループなどで対話する場面を多く設けて、対話的・協働的に学ぶことができるように工夫されている。</p> <p>(2) 他教科と関連する内容がある場合には他教科マークが設けられており、教科横断的な視点で学習を進められるように配慮されている。また、互いに尊重することや認め合うことについての特集資料や口絵が掲載されており、道徳教育と関連を図ることができるようになってきている。</p> <p>(3) 学習項目の冒頭の「課題をつかむ」では、多様な導入活動を提示し、学習課題につながる気づきや思考を促すことができるように工夫されている。</p>	<p>→p. 22</p> <p>→p. 166</p> <p>→p. 102</p>
内容	<p>(1) 健康的な生活のための資質・能力の育成</p> <p>単元ごとに「学習のまとめ」が設定されており、学んだことを生活に生かす、自分の生活を振り返ってチェックする活動ができる設定がされている。また、ページ下部に「ほり下げる」として、学習内容についてのより詳しい情報を取り上げ、関心の幅を広げていけるように工夫されている。</p> <p>学習内容を多面的に捉え、深めるための「コラム」44</p>	→p. 33
	<p>(2) 探究的な学びの推進</p> <p>「課題をつかむ」と「きょうの学習」で学習課題が明確に示されている。「学習のまとめ」で話合いや自分の生活を振り返るテーマを示すことで、学習した内容を深めていけるよう工夫してある。また、実習内容が3つ示されており、特に、リラクゼーションの方法についての資料が充実している。</p>	→p. 103
	<p>(3) ICTを活用した学びの充実</p> <p>デジタルコンテンツ115 クイズ57、振り返りを書くワークシート35、Web保体情報館（関連サイトへのリンク）23があり、学習した内容をすぐに確認したり、振り返ったりできるようになっている。</p>	→p. 81
	<p>(4) 教科横断的な取組</p> <p>「他教科」のマークで学習内容に関わりのある教科とその内容項目を示している。</p>	→p. 32
	<p>(5) 小中連携</p> <p>各章のはじめに小学校で学習したこと、高校で学習することが示されており、つながりがわかるようになっている。</p>	→p. 30
	<p>(6) その他</p> <p>学習指導要領に示されている保健分野の目安48時間に合わせ、項目が48単元で構成されている。各章のとびらでは、学習内容が日常生活や社会とどのように関連しているかがわかるように示されている。</p>	→p. 17
印刷製本	カラーユニバーサルデザインに配慮している。また環境に配慮した紙、植物性インキを使用している。見やすく読み間違えにくいようユニバーサルフォントを使用している。	
扱いやすさ	A B判 189ページ（+口絵10ページ） 424g 耐久性に優れた用紙を使用している。	

【保健体育】調査報告書

発行者 書名	224 学研 新・中学保健体育	主な該当ページ
学習指導要領への対応	<p>(1) 各時間は4つのステップを基本の流れとし、課題の発見から基礎・基本的な知識の習得、課題解決、知識の活用や探求という対話的・協働的な活動を通した深い学びができるように構成されている。</p> <p>(2) 関連する学習内容へのガイド「関連」を設け、運動領域及び各教科との関連を図って学習を進められるようにしている。また、巻末に関連する他教科の内容項目が一覧で掲載されており、道徳科についても保健体育の学習全体を通して関連を図ることができるようになっている。</p> <p>(3) 各時間の「学びを活かす」及び各章のまとめで、「生かそう」「生活への活用」を設け、学んだ知識をまとめたり、深めたり、実生活に活用したりできるように工夫されている。</p>	<p>→p. 28</p> <p>→p. 50</p> <p>→p. 155</p>
内容	<p>(1) 健康的な生活のための資質・能力の育成</p> <p>各単元に自分の生活や活動に置き換えて考える「学びを活かす」が設定されており、生活を振り返りながら意見交換等ができるように工夫されている。また、章末に「探究しよう」として、調べ学習や話し合い活動などを通じて自分の生活を振り返り、深い学びが行えるよう課題が設けられている。</p> <p>学習内容を多面的に捉え、深めるための「コラム」29</p>	→p. 155
	<p>(2) 探究的な学びの推進</p> <p>「ウォームアップ」で課題の発見を促し、「エクササイズ」でグループ活動などを通して思考できるようにし、「学びを生かす」で学びの活用ができるような工夫がされている。また、実習内容が5つ示されており、特に、ロールプレイなどのコミュニケーション活動の例が多く示されている。</p>	→p. 95
	<p>(3) ICTを活用した学びの充実</p> <p>デジタルコンテンツ168 関連省庁リンク29、関連WEBサイト39、ワークシート教材20、振り返りワークシート47、章のまとめ10、実習動画19、資料4があり、学びを深めるコンテンツやワークシートが豊富である。</p>	→p. 53
	<p>(4) 教科横断的な取組</p> <p>「関連」で他教科との関連が示されている。また巻末に他教科との関連の一覧が載っており、使いやすい工夫がされている。</p>	→p. 190
	<p>(5) 小中連携</p> <p>各章のはじめに、小学校で学習したこと、高校で学ぶことがまとめて示されており、つながりがわかるようになっている。</p>	→p. 27
	<p>(6) その他</p> <p>キャラクターが学習内容の確認や追発問を行い、学習を広げたり、深めたりすることを促している。「ウェルビーイング」を取り上げ、よりよい生活を目指していく必要性を伝えている。</p>	→p. 12
印刷製本	カラーユニバーサルデザインに配慮して作られており、見やすく間違えにくいユニバーサルデザインフォントを採用している。	
扱いやすさ	A B判 200ページ 414g 3年間の使用に耐えられるよう仕上げている。	

千葉市の児童生徒が必要とする教科用図書 中学校【技術・家庭（技術分野）】

学習指導要領における各教科の目標
<p>技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換及び情報の技術について基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。(2) 生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通して具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を養う。(3) よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。
千葉市の児童生徒の学力と今後の課題
<ol style="list-style-type: none">(1) 令和4年度千葉市児童生徒意識調査の結果から、児童生徒の実態に応じた課題の設定、体験的な学習活動の効果的な導入などを適切に取り入れ、授業の工夫改善を進めていく必要がある。(2) 令和6年度千葉市学校教育の課題において、技術の見方・考え方を働かせながら、思考力・判断力・表現力等を育むために、製作図や計画表等に表現して試行錯誤しながら解決策を具体化するなどの学習活動の充実を目指している。(3) 第3次千葉市学校教育推進計画の「情報活用能力の育成」において、これからの社会で求められる情報活用能力を育成するため、各学校段階を通じて、情報の科学的理解に基づいて、情報を収集・選択する力、情報を整理する力、プレゼンテーション能力などの情報活用の実践力、情報社会に参画する態度を培うこと、ICTの積極的な活用をはじめとする指導方法・指導体制の工夫改善により子どもたちの情報活用能力の育成を図ることを目指している。(4) 第3次千葉市学校教育推進計画の「キャリア教育の推進」において、一人一人が自分の良さや可能性に気づき、夢や目標、希望に向けて、主体的に行動できる生徒の育成を目指している。(5) 第3次千葉市学校教育推進計画の「環境教育の推進」において、環境や環境問題に関心を持ち、人と環境との関わりについて理解を深めるとともに、環境保全に配慮した望ましい働きかけのできる技能や思考力、判断力を身に付け、持続可能な社会の構築を目指して、環境へ責任ある行動をとることができる態度を育てることを目指している。
求められる教科用図書の特色
<ol style="list-style-type: none">(1) 教育基本法及び学習指導要領に即した内容であること。(2) 生活とのかかわりにおいて考える工夫がされていること。(3) 主体的に判断し、問題を解決する力を育てるような内容になっていること。(4) 自己評価や相互評価などの学習のふり返りが充実していること。(5) 思考力・判断力・表現力等を育むために、自分で考えをまとめるなどの工夫が施されていること。(6) 基礎的・基本的事項が段階的に習得できるよう系統的に配列されていること。(7) 補充的・発展的な内容が充実していること。(8) 小学校での学習内容とのつながりや道徳、他教科等との関連がわかりやすく示されていること。

技術・家庭科（技術分野）の観点

1 学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力が育成できるよう工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

学習した知識及び技術を活用した問題解決的な学習の充実と小学校での学習や道徳、他教科との関連が考慮され、教科等横断的な視点に基づいた学びの連続性が図られているか。

(3) 教科の目標への適合

【技術・家庭科（技術分野）の目標】

技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。

(2) 生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を養う。

(3) よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

2 内容について

(1) 基礎学力の定着

基礎的・基本的な知識・技能を習得させ、主体的に学習に取り組む態度を育成し、確かな学力を身に付けさせるよう配慮されているか。

(2) 探究的な学びの推進

粘り強く取り組む態度を育成し、多様な他者と協働して、最適解や納得解を生み出せるような学びとなるよう配慮されているか。

(3) ICTを活用した学びの充実

協働的な学び、創造性を育む教育、効果的な個別学習の充実など、一人一人の子どもに寄り添った学びのために、一人一台端末等を有効に活用するよう配慮されているか。

(4) 教科横断的な取組

他教科及び他分野の学習内容との関連が明確に示され、学びの広がり・深まりに配慮されているか。

(5) 小中連携

小学校からの学びの接続が明確に示され、学びの連続・深まりに配慮されているか。

(6) その他

出版者独自の工夫により、千葉市の児童生徒のよりよい学びに寄与する内容があるか。
小学校からの学びの接続が明確に示され、学びの連続・深まりに配慮されているか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

印刷が鮮明で親しみやすく、装丁製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

生徒が扱いやすい見やすい体裁であるか。

【技術】調査報告書

発行者 書名	2 東京書籍 新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 「主体的・対話的で深い学び」が実現できるように、活動が多く取り上げられている。また、主体的に調べたり、友達と協働して比較・検討したりするための例を設けており、深い学びの実現のための工夫がされている。</p> <p>(2) カリキュラム・マネジメントが行いやすいように配慮され、リンクマークを用いて、教科間・学校種間の連携が高められるように工夫されている。</p> <p>(3) 多様な「問題解決例」を数多く取り上げ、座学と実習のバランスを考慮しながら身近な生活の問題に目を向けた実践的・体験的な学習活動が行えるように工夫されている。</p>	<p>→p. 59</p> <p>→p. 94</p> <p>→p. 254</p>	
内容	(1) 基礎学力の定着	各内容が「生活や社会を支える技術」「技術による問題解決」「社会の発展と技術」で構成され、学習が進めやすいよう配慮されている。また、冒頭では多面的な技術の見方・考え方についての例が示されており、各内容の導入がしやすく工夫されている。	→p. 136
	(2) ICTを活用した学びの充実	<p>ほぼすべての奇数ページ右上に二次元コードのリンクがあり、動画、シミュレーション、思考ツール、ワークシート、クイズ、資料、図鑑、WEB サイト、他教科リンクなどのコンテンツ(400以上)がある。</p> <p>また、関連する他教科の内容についてリンクしている(例:立体の投影図)。</p>	→p. 63
		<p>動画コンテンツ数180(ガイダンス:8、A:68、B:32、C:53、D:19)</p> <p>二次元コードの読み取り箇所137</p>	
	(3) 探究的な学びの推進	各内容の問題解決例のページに、「もっと問題解決」を設け、多くの気づきを与えている。また、SDGsについて技術が果たしている役割をわかりやすく紹介し、持続可能な社会の構築に寄与する態度が養えるように配慮している。さらに、各内容の最後に編末資料「すごいぞ!技術」では、最先端の技術とそれに関わる「技術の匠」を紹介している。	→p. 10
	(4) 教科横断的な取組	随所に「他教科リンク」マークを付し、他教科との学習内容の関連を図っている。道徳との関連として、自然への畏敬、伝統の継承、他の人との関りに対して考える態度が育まれるように配慮している。また、編末に技術の匠からのメッセージを掲載し、キャリア教育の視点から勤労観や職業観の育成に寄与している。	→p. 134
	(5) 小中連携	「小学校リンク」マークを付して、関連を示している。また、プログラミング学習はいつでも簡単に体験できる「プログラミング手帳」が示されている。	→p. 282
(6) その他	知識・技能の内容のまとめりである1章の中に、工具や機械の使用法等が集約されている。	→p. 40	
印刷製本	全ページが濃度を抑えたカラー印刷がされており、目に優しい色使いである。書体はユニバーサルデザインフォントが使用され、視認性や判読性が高くなるよう配慮されている。製本には針金を使用しないことでリサイクルに配慮している。		
扱いやすさ	A B判 291ページ 570g 軽量の紙が使用されており、身体的な負担を軽減するよう配慮されている。		

【技術】調査報告書

発行者 書名	6 教育図書 新技術・家庭技術分野 明日を創造する	主な該当ページ
学習指導要領への対応	<p>(1) 生徒が主体的に取り組めるよう授業の流れが見える紙面となっており、授業展開がしやすく構成されている。「やってみよう」を多く掲載し、話し合い活動や体験活動を取り入れられるように工夫されている。</p> <p>(2) カリキュラム・マネジメントに配慮し、他教科や小学校との関連を示すマークが掲載され、幅広い知識と教養が身に付くよう工夫されている。</p> <p>(3) 実践的・体験的な学習活動を通して、問題解決能力を育成する視点や、生徒が主体的に取り組める視点が適切に取り上げられている。</p>	<p>→p. 28</p> <p>→p. 119</p> <p>→p. 238</p>
内	(1) 基礎学力の定着	→別冊スキルアシスト
	(2) ICTを活用した学びの充実	→p. 53
	動画コンテンツ数69 (A: 45、B:1、C:22、D:1) 二次元コードの読み取り箇所49	
容	(3) 探究的な学びの推進	→p. 107
	(4) 教科横断的な取組	→p. 250
	(5) 小中連携	→p. ③
(6) その他	「プチ問題解決にチャレンジ」により、学習内容のステップアップをもたせている。	→p. 140
印刷製本	全ページがカラー印刷されており、はっきりした色使いで視認性が高い。再生紙、植物インキを使用しており、環境への配慮がなされている。ユニバーサルデザインに基づいた編集がなされ、使用者に配慮されたものになっている。	
扱いやすさ	教科書：不定形 (205mm×265mm) 256ページ 570 g 別冊：不定形 (193mm×264mm) 40ページ 100 g 裏移りのない軽量の紙を使用しており、持ち運びの負担を軽減している。	

【技術】調査報告書

発行者 書名	9 開隆堂 技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	(1) 各学習課題を通して、生徒が授業に主体的に取り組むように配慮されている。また、適所に「実験」や「やってみよう」などの活動を通して、他者との関わりの中で理解を深める工夫がされている。 (2) 小学校や他教科との関連を内容のとびらページに示し、文中で関連がある箇所にはリンクマークが示され、学年・教科等横断的なカリキュラムマネジメントに配慮されている。 (3) 実践的・体験的な学習活動を通して生活をよりよくしようとする意欲を喚起し、自ら問題を見いだして課題設定や解決を図る力を身に付けることができるように配慮されている。	→p. 31 →p. 27 →p. 188	
内 容	(1) 基礎学力の定着	A～Dの内容の技術について、すべて統一して「社会からの要」「安全性」「経済性」「環境への負荷」「最適化」「科学の考方」を用いて説明し、技術の見方・考え方に基づいた構成になっている。	→p. 29
	(2) ICTを活用した学びの充実	ほぼすべての奇数ページに二次元コードがあり、総コンテンツは400以上と豊富で、主に学習課題、動動画、資料、操作、ワークシートの内容に分かれている。また、項目ごとに「CHECK」マークがあり、学習の振り返りがしやすくなっている。 動画コンテンツ数186（ガイダンス：5、A：90、B：13、C：52、D：16） 二次元コードの読み取り箇所108	→p. 177
	(3) 探究的な学びの推進	各内容の出口では、これからの技術について考えさせられるような話題が取り上げられており、課題意識を持てるように工夫されている（例：3Dプリンタの活用）。また、「発展」マークを付し、生徒の興味や意欲・関心に応えられるようにしている。	→p. 101
	(4) 教科横断的な取組	各内容のとびら（最初のページ）と文中で関連がある箇所には表記があり、他教科との関連性がわかりやすい。道徳との関連では、地域や伝統文化を大切にする気持ち、勤労を重んずる態度を養えるように配慮されている。また、巻末にインタビューページがあり、キャリア教育の視点から勤労観や職業観の育成に寄与している。	→p. 284
	(5) 小中連携	各内容のとびら最初のページにと文中で関連がある箇所にはマークが示されて、図画工作、算数、理科、社会、生活、美術、道徳（情報モラル）等、小学校3年～6年の内容との繋がりが示されている。	→年p. 107
	(6) その他	問題解決の手段として工具や機械の使用法等が取り上げられている。	→p. 76
印刷製本	全ページがカラー印刷され、用紙は写真や色彩の再現がよいものを使用している。文字は可読性の高いユニバーサルデザインフォントが使用され、読み手に配慮した仕上がりになっている。印刷インキは植物性を使用しており、環境に配慮されている。		
扱いやすさ	A B判 303ページ 560g 用紙は薄くて丈夫な上、軽量化された用紙により、持ち運びの負担を軽減している。		

千葉市の児童生徒が必要とする教科用図書 中学校【技術・家庭(家庭分野)】

学習指導要領における各教科(分野)の目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、より良い生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
- (2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。
- (3) 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

千葉市の児童生徒の学力と今後の課題

令和4年度千葉市学力状況調査・令和5年度全国学力学習状況調査から、本市生徒は全教科で県平均を上回るが、教科により定着率に差があることから、わかる授業の一層の推進が必要であるとの結果だった。また、千葉市小・中・中等教育・特別支援学校児童生徒作品総合展覧会の出品状況は、発展的作品や創意工夫を凝らした作品は増えてきたものの、自分の生活を見つめ、課題を解決するために粘り強く製作等に取り組む態度の育成が課題である。

以上のことから、家庭分野における今後の課題は、次の3点である。

- (1) 実践的・体験的な活動を通して習得した知識・技能を生活の自立につなげること。
- (2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し解決を図る問題解決的な学習の充実を図ること。
- (3) 主体的・対話的で深い学びの実現のために、ICTを効果的に活用すること。

求められる教科用図書の特色

- (1) 生活の自立に必要な「知識及び技能」の習得と、「思考力、判断力、表現力等」の育成が図れる構成になっていること。
- (2) 「主体的・対話的で深い学び」の視点で、学習の見通しをもち、「見方・考え方」を自在に働かせることができる資料や教材、コンテンツ等が充実していること。
- (3) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決方法を検討、計画、実践、評価・改善するという一連の学習過程を重視していること。
- (4) 習得した知識及び技能を実生活で活用し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度の育成が図れること。

技術・家庭（家庭分野）の観点

1 学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等や、現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【家庭分野の目標】

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、より良い生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。

(2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。

(3) 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

2 内容について

(1) 探究的な学びの推進

粘り強く取り組む態度を育成し、多様な他者と協働して、最適解や納得解を生み出せるような学びとなるよう配慮されているか。

(2) 多様な他者と協働していく力の育成

異文化や多様性を受け入れ、人間関係を作り出す力を育み、主体的に行動できる力を育成するよう配慮されているか。

(3) 夢や目標に向けた学びの実現

興味・関心を引き出し、一人一人が夢や目標を持つことができるような学びを展開しているか。

(4) 教科横断的な取組

他教科及び他分野の学習内容との関連が明確に示され、学びの広がり・深まりに配慮されているか。

(5) 小中連携

小学校からの学びの接続が明確に示され、学びの連続・深まりに配慮されているか。

(6) その他

出版者独自の工夫により、千葉市の児童生徒のよりよい学びに寄与する内容があるか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【家庭】調査報告書

発行者	書名	2 東京書籍 新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して	主な該当ページ
学習指導要領への対応	(1) 「やってみよう」「考えてみよう」などの活動を数多く取り上げ、主体的に調べたり、友達と協働して比較・検討したりするための発問を設け、深い学びへつなげている。 (2) 生活の中で自ら問題解決に取り組むことができるよう「課題の設定→計画→実践→評価→改善→次の課題への挑戦」といった問題解決のプロセスをWarm upで丁寧に説明するとともに、思考ツールを活用し、主体的にまた協働的に学習に取り組めるよう配慮されている。 (3) 「家庭分野のガイダンス」において、生活の営みに係る見方・考え方がマークやイラストを用いて解説されている。マーク等でイメージを持ち、生活や学習の過程で見方・考え方を働かせて理解を深めることができるよう配慮されている。	→p. 266, 267 →p. 6, 7 →p. 18, 19	
内容	(1) 探究的な学びの推進	問題解決のプロセスを、生活の課題と実践において、より具体的に説明し、生活の中で自ら問題解決に取り組むことができるよう工夫されている。また、課題例を挙げることで、生徒が課題の設定と実践のイメージを持ちやすくなるよう工夫されている。 生活と課題の実践 6例	→p. 271-281
	(2) 多様な他者と協働していく力の育成	様々な世代、国籍、障がいのある人やない人、異なる文化をもつ人々のイラストや写真を掲載し、共生や多様性の大切さを理解できるように工夫されている。また、服装等が性別による役割固定にならないように配慮されている。	→p. 270
	(3) 夢や目標に向けた学びの実現	自分の将来を見据えて学習ができるように、キャリア教育の充実に配慮されている。「プロに聞く！」では、学習内容に関係の深い仕事に就いている人からのメッセージを紹介している。巻末には、「学んだことを社会に生かす」を設け、学習内容と職業、社会とのつながりを感じられるよう工夫されている。	→p. 51
	(4) 教科横断的な取組	「リンク」マークを用いて教科間・学校種間の連携が図られ、教科関連を示す「リンク」にDマークがついているものは、二次元コードを配置し、「他教科」「小学校」の関連する内容の教科書紙面が見られるように工夫されている。	→p. 182, 183
	(5) 小中連携	ガイダンスにおいて小学校で学習したことを思い出しながら、中学校の学習内容とのつながりを視覚的にとらえられるよう工夫されている。	→p. 14, 15
	(6) その他	教科書の配列を「自立から共生」へのストーリーで展開し、教科書を頭から順に進めることで系統的に学習できるように配慮されている。実習例が多数掲載され、生徒の実態に応じて取り組めるよう配慮されている。	→p. 1
印刷製本	環境に配慮した再生紙・植物性インキが使用されている。食品の写真などは鮮やかに、人物の写真はあたたかみを帯びるような色味で表現している。		
扱いやすさ	A B判 291ページ 573 g 3年間の使用に十分耐えられるよう、表紙は汚れにくく、強度を高めるための加工が施されている。軽量の紙が使用されており、生徒の身体的な負担に配慮されている。		

【家庭】調査報告書

発行者 書名	6 教育図書 新技術・家庭 家庭分野 暮らしを創造する	主な該当ページ
学習指導要領への対応	<p>(1) 「考えてみよう」「話し合ってみよう」など、実践的・体験的な活動を通して学ぶことができるワークが多数掲載されている。</p> <p>(2) 生活を見つめる導入「見つめる」「見つめてみよう」と知識・技能を身に付ける本文「学ぶ」「ふり返る」、思考力・判断力・表現力を養う「学びを生かそう」をくり返すことで、問題解決的な学習を通して資質・能力が身に付くように配慮されている。</p> <p>(3) 生活の営みに係る見方・考え方を働かせるための工夫では、教科書のテーマとして「つなぐ、つながる」が示され、「家庭分野のガイダンス」ページでこれから学ぶ内容と関連付けながら具体的なイメージがもてるような構成になっている。</p>	<p>→p. 17</p> <p>→p. 8, 9</p> <p>→p. 1</p>
内容	<p>(1) 探究的な学びの推進</p> <p>生活と課題の実践は、基礎的・基本的な知識及び技能を習得し、生活に生かすことができるよう工夫されている。また、課題例を挙げ、生徒が課題の設定と実践のイメージを持ちやすくなるよう工夫している。</p> <p>生活と課題の実践 8例</p>	→p. 266-275
	<p>(2) 多様な他者と協働力の育成</p> <p>地域の人々との助け合い、協働や高齢者など異なる世代との交流といった内容には「共生マーク」を示し、公共の精神をもってよりよい社会の実現に努めることができるように配慮されている。</p>	→p. 28-31
	<p>(3) 夢や目標に向けた学びの実現</p> <p>「センパイに聞こう！」で地域や社会で活躍している方や専門学校へ進学した先輩など、学習にかかわりのある人達からのメッセージを掲載し、キャリア教育について配慮されている。生徒が職業や生活との関連に気付き、進路を想像し、考えやすくなるよう工夫されている。</p>	→p. 197
	<p>(4) 教科横断的な取組</p> <p>他教科の学習との関連をマークで示し、幅広い知識と教養が身につけられるように配慮されている。</p>	→p. 38
	<p>(5) 小中連携</p> <p>小学校の学習との関連がわかるよう「関連マーク」をつけ、基礎的・基本的な技能を確認したりできるよう配慮されている。</p>	→p. 172
	<p>(6) その他</p> <p>学習指導要領の内容A・B・Cを相互に関連させて学ぶことができるよう構成されている。「消費生活」の章では印象的な写真や資料を掲載し、持続可能な社会の構築への取組を身近なテーマとして捉えることができるよう工夫されている。学びを助けるイラストや食材のシールが添付され、意欲的に学習に取り組めるよう配慮されている。</p>	→p. 258
印刷製本	環境に配慮した再生紙・植物性インキが使用されている。印刷は鮮明で、明るく目に優しい色遣いになっている。	
扱いやすさ	A B変型判 277ページ 638g 表紙は防水加工がされており、汚れにくく丈夫さが長持ちするように配慮されている。軽くて裏移りがない紙が採用されている。	

【家庭】調査報告書

発行者 書名	9 開隆堂 技術・家庭 家庭分野 自立しともに支え合う生活へ	主な該当ページ
学習指導要領への対応	<p>(1) 「やってみよう」「話し合ってみよう」など、生徒同士が意見を交換できるような学習活動を多数取り入れ、身近な人たちとの会話を通して考えを明確にするなど、自らの考えを広げて深められるような仕組みになっている。</p> <p>(2) 生活の中から問題を見だし課題を設定することができるように、ヒントを提示したり課題が配置されたりしている。全体を通して、1 問題発見→2 課題設定→3 計画→4 実践→5 評価・改善の順で学習を進めることによって、問題解決的な学習に取り組めるよう、構成が一貫している。</p> <p>(3) 生活の営みに係る見方・考え方についてガイダンスで具体的に示され、一連の学習過程の中でも「生活の営みに係る見方・考え方」を働かせることのできる構成になっている。</p>	<p>→p. 34, 35</p> <p>→p. 12, 13</p> <p>→p. 6, 7</p>
内容	<p>(1) 探究的な学びの推進</p> <p>生活の課題と実践については、生徒が家庭や地域で実践できるように、進め方やまとめ方が掲載されており、取り組みやすい。また、課題例を挙げ、生徒が課題の設定と実践のイメージを持ちやすいように工夫している。</p> <p>生活 と課題の実践 10例</p>	→p. 296, 297
	<p>(2) 多様な他者と協働力の育成</p> <p>家族や幼児・高齢者など異なる世代の人たちと関わり、地域の中で共に生活する視点から多様な他者を理解できるようにしている。全ての人が平等な関係であることを前提にして、記述や写真、図、課題の設定を工夫している。</p>	→p. 80, 81
	<p>(3) 夢や目標に向けた学びの実現</p> <p>「先輩からのエール」で多種多様な職種で働いている人へのインタビューなどを取り上げ、進路のヒントやキャリア教育につながるようにしている。「地域の取り組み」や「中学生の取り組み」の紹介により、生徒の視野が広がるよう工夫されている。</p>	→p. 175
	<p>(4) 教科横断的な取組</p> <p>他教科や技術分野と関連するページには「他教科との関連マップ」をつけて具体的事項を示している。奇数頁の右側には、それらに関する記載があり、関心を促すようになっている。</p>	→p. 103
	<p>(5) 小中連携</p> <p>各内容の導入ページで「小学校家庭科での学び」をキーワードで挙げ、振り返りながら中学校の学習に入ることができる。</p>	→p. 88
	<p>(6) その他</p> <p>生活の中では見えないものを実験やイラストで視覚的に表すことで、科学的根拠に基づいて理解できるように工夫している。また、自分事として実感しにくい消費生活・環境は、生活を問い直し改善できるよう、考え、体験する学習を充実させている。本文では文節が途中でとぎれないよう分かち書きで読みやすくしていたり、実習や製作の作業手順を横流れに統一したりと工夫されている。</p>	→p. 100, 101
印刷製本	環境に配慮した再生紙・植物性インキが使用されている。カラーバリアフリーの観点から、図やグラフの輪郭や配色など、弱視の子どもたちに配慮したデザインとなっている。	
扱いやすさ	A B判 312ページ 571 g 表紙には水に強い加工が施され、長期の使用に耐えられるものとなっている。見開きページが有効に活用されている。	

千葉市の児童生徒が必要とする教科用図書 中学校【外国語】

学習指導要領における各教科（分野）の目標

- (1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

千葉市の児童生徒の学力と今後の課題

令和4年度の千葉市学力状況調査によると、中学2年の英語の正答率は68.3%と県平均を2.2ポイントほど上回っており、概ね良好である。令和5年5月実施の全国学力学習状況調査によると、正答率の全国平均46%に対し千葉市48%と全国平均を2ポイント上回っており、やはり良好な状況である。観点別においては、「知識・技能」は、全国平均を2.1ポイント、「思考・判断・表現」は同1.9ポイント上回っており、生徒に思考・判断・表現をさせる活動を行う中で、知識・技能を身につける指導が普及していることが伺える。しかし、「聞くこと」の領域では、要点や必要な情報を聞き取る問題で正答率が6割以下にとどまり、「読むこと」では、文と文との関係を正確に読み取ることに課題がある。また、「書くこと」の領域において、記述式問題の無回答率が高く、2割以上が無回答であったことから、指導の工夫が必要だといえる。また、全国学力・学習状況調査から考察する改善点として、①文と文の関係を正確に読み取ること、②社会的な話題に関して聞いたことについて考えとその理由を話すこと、が挙げられる。

今後の授業改善のポイントとしては、①まとまりのある文章を最初から最後まで読む活動を設定し、意味のまとまりごとに英文を捉えさせること、②複数の領域を統合して行う活動を設定し、自分が作成したメモなどを活用しながら要約して話したり、生徒の発話に対して理由を尋ねたりする活動を継続していくこと、が挙げられる。また、すべての領域において、小学校との接続を重視するとともに学びの連続性を意識した指導をするために、語彙や表現などを異なる場面の中で繰り返し活用することによって、生徒が自分の考えなどを表現する力を高めることが必要である。

求められる教科用図書の特色

- (1) 基礎・基本の習得を重視しながら、内容が系統的・段階的・発展的な配列となっていること。
- (2) 「聞くこと」「話すこと（やり取り）」「話すこと（発表）」「読むこと」「書くこと」の4技能5領域を総合的に育成するための言語活動の充実が図られていること。
- (3) 小学校外国語（英語）活動で養われた基礎をもとに、小学校から中学校の接続が円滑に行われよう配慮されていること。
- (4) 目標の設定(CAN-DOリスト)、目的・場面・状況を意識したコミュニケーション活動、振り返りという学びのサイクルの中で、主体的に取り組み、自己調整できる力を育てる工夫がされていること。
- (5) 「個別最適な学び」をサポートするデジタルコンテンツや、学習者用デジタル教科書などが充実していること。

外国語の観点

1 学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【外国語科の目標】

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。

(2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

(3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

2 内容について

(1) 基礎学力の定着

4技能5領域を統合させ、基礎・基本的な知識・技能を身に付けられるような活動が取り入れられているか。

(2) 探究的な学びの推進

学習したことを生かして、主体的に自分の考えを表現することにつながる学びとなるよう配慮されているか。

(3) ICTを活用した学びの充実

1人1台端末等のICT環境を活用した、協働的な学びや個別最適な学び、また家庭学習で活用できるよう配慮されているか。

(4) 教科横断的な取組

他教科及び他分野の学習内容との関連が明確に示され、学びの広がり・深まりに配慮されているか。

(5) 小中連携

小学校からの学びの接続が明確に示され、学びの連続・深まりに配慮されているか。

(6) その他

出版者独自の工夫により、千葉市の児童生徒のよりよい学びに寄与する内容があるか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【外国語】調査報告書

発行者 書名	2 東京書籍 NEW HORIZON English Course	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	(1) 言語を使用する目的・場面・状況を意識した活動に、スモールステップで繰り返し取り組むことができる工夫がされている。単元末の活動は、様々な考えや表現を共有することにより、深い学びが展開できるようになっている。 (2) SDGsを自分事として考えることができるよう、豊富な題材を発達段階に応じて取り入れている。また、今日的な課題を取り上げ、教科等横断的な視点とともに学習できるよう工夫されている。 (3) 単元を貫く問いや、ゴールが明示され、見通しを持って単元の学習を始めることができるよう工夫されている。	→2年p. 40 →1年p. 91 →2年p. 19	
内容	(1) 基礎学力の定着	ラウンドリーディングは概要から詳細という流れで、表現活動も含まれており、適切かつ効率的に読解力を身に付けられるよう工夫されている。	→1年p. 87
	(2) 探究的な学びの推進	Stage Activity では自分の考えを書いたり話したり、ディベートを取り入れたり、さまざまな表現活動が設定されている。スモールステップで4技能5領域を統合して取り組める工夫がされている。 読み物教材7、発展的学習9、単発教材(Real Life English)19 CAN-DOリスト…まとめり(発展的学習)ごとに目標を設定している。	→3年p. 72
	(3) ICTを活用した学びの充実	用例辞典、デジタルマップ、個人カードクイズなど豊富である。ウェブアプリで発信活動に使える表現を3学年分の本文から検索ができる。1205項目、3298ファイルのデジタルコンテンツにより、個別最適かつ協働的な学びを支えるよう工夫されている。	→1年p. 55
	(4) 教科横断的な取組	SDGsを自分事として考える題材を豊富に掲載している。視野を広げ、地球市民として自分のできることを考え、実行できる生徒の育成を目指した題材を扱っている(日本の伝統文化、異文化や国際社会、今日的課題(道徳、防災、人権)に向き合う)。	→3年p. 51
	(5) 小中連携	Sounds and Letters などで、音と文字の関係が扱われており、小学校での音声を中心とした学び方から中学校での読み書きへのスムーズな移行が図られている。	→1年p. 50
	(6) その他	1年生の教科書の巻末に付属している語順カードは、主語、動詞、目的語、補語などを記号で示すことにより、視覚的に文型や文の語順が分かるように工夫されている。	→1年p. 10
印刷製本	活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。本文にユニバーサルデザイン書体を使用している。英語については、1年生の教科書はすべて、小学校英語で使われている、手書き文字に近い書体で印刷されており、小中連携が図られている。		
扱いやすさ	A4版 1年:170ページ 423g、2年:158ページ 387g、3年:158ページ 387g 軽量かつ強度のある紙を使用している。		

【外国語】調査報告書

発行者 書名	9 開隆堂 Sunshine English Course	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 3年間の到達目標が明確であり、協働学習を通して、学びを深める構成になっている。各単元では、言語の使用場面・状況・目的が明確に設定されており、多様な言語活動が展開できるよう工夫されている。</p> <p>(2) 教科等横断的な視点に立って学習することができる題材が多く取り上げられている。今日的な内容として、SDGsに対応した題材が3年間を通してバランスよく配置されている。</p> <p>(3) 実生活に即した具体的な目的や場面、状況を設定しており、4技能5領域を有機的に関連付けた活動が展開できるよう工夫されている。</p>	<p>→3年p. 4</p> <p>→1年p. 51</p> <p>→2年p. 9</p>	
内容	(1) 基礎学力の定着	<p>Retellは絵や写真をヒントにして本文の内容を振り返り、自分の言葉で表現することができるよう工夫されている。また、新出文法をマンガ形式で重点的に学習することができ、その後本文で読む力・考える力を身に付ける構成となっている。</p>	→2年p. 38
	(2) 探究的な学びの推進	<p>Our Project は、モデル文を参考にして書き方の手順を確認してから英作文に取り組むことができるよう工夫されている。</p>	→2年p. 43
		<p>読み物教材8、発展的学習9、単発教材(Step)15 CAN-DOリスト…Grammar Pointに合わせて目標を設定している。</p>	
	(3) ICTを活用した学びの充実	<p>二次元コードを通じて、豊富なコンテンツを学校や家庭で使用できる。文法解説、アニメーション動画、題材導入動画、単語学習アプリで自学自習での活用が可能である。</p>	→3年 p. 89
	(4) 教科横断的な取組	<p>3学年を通して、SDGs17項目ほぼすべての項目がバランスよく取り上げられている。また、その他の題材も多岐にわたって充実している(自国の文化・多様性・防災教育・キャリア教育)。</p>	→3年p. 65
	(5) 小中連携	<p>Get Ready 5 で音と文字の関係が扱われており、小学校での音声を中心とした学び方から、中学校での読み書きへのスムーズな移行が図られている。</p>	→1年p. 17
	(6) その他	<p>各課の最初にTuning Inが設けられており、題材に関連した写真やクイズ、動画やリスニング活動などを通じた、題材の導入が図られている。</p>	→2年p. 34
印刷製本	<p>活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。本文にユニバーサルデザイン書体を使用している。英語については、1年生のProgram 3 (10課中の3課目)までは、小学校英語で使われている、手書き文字に近い書体で印刷されており、小中連携が図られている。</p>		
扱いやすさ	<p>A4版 1年:182ページ 413g、2年:166ページ 367g、3年:166ページ 367g 軽量かつ強度のある紙を使用している。</p>		

【外国語】調査報告書

発行者 書名	15 三省堂 NEW CROWN English Series	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	(1) 各単元に配置された言語活動を通して、学習した内容を活用し、目的・場面・状況に応じて、思考力・判断力・表現力を働かせながら深い学びを実現するよう工夫されている。 (2) 他教科で学んだ内容を題材として多く取り入れることで、理解をより深めたり、広い視野で思考・判断したりすることができるよう工夫されている。 (3) 全学年にわたり言語材料が系統的に配列され、各単元では、4技能5領域の言語活動がバランスよく配置されている。	→1年p. 112 →2年p. 27 →2年p. 2	
内容	(1) 基礎学力の定着	Goal Activity は「読む」→「書く」もしくは「話す」のように複数の技能を統合させた活動で構成されており、理解を深められるよう工夫されている。	→3年p. 51
	(2) 探究的な学びの推進	Project はモデル文がわかりやすく簡潔に提示されており、その特徴を押さえた上で、図や表を用いて自分の考えをまとめられるよう工夫されている。	→3年p. 37
		読み物教材8、発展的学習9、単発教材(Talk)12 CAN-DOリスト…それぞれの目標に対して該当するページが提示されている。	
	(3) ICTを活用した学びの充実	文法解説・動画・英和辞典・音声による発音チェック・単語の練習など豊富である。各レッスンの題材に合った短時間の動画(600本)もあり、背景知識を増やしたり、教科書の学びを広げたり深めたりすることができる。	全裏表紙
	(4) 教科横断的な取組	中学生の知的好奇心や発達段階に合った題材を選んであり、授業を通して身の回りの問題や社会的な課題について考えるきっかけを作っている(スポーツ・環境問題・デザイン・公平・災害・平和など)。	→3年p. 67
	(5) 小中連携	Starter 5 や2年巻末資料 Sounds で、音と文字の関係が扱われており、小学校での音声を中心とした学び方から中学校での読み書きへのスムーズな移行が図られている。	→1年p. 15
(6) その他	Take Action! では明確な状況設定のもと、それぞれの人物に必要なものは何かを考え、判断する活動ができる。	→1年p. 116	
印刷製本	活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。本文にユニバーサルデザイン書体を使用している。英語については、1年生の教科書はすべて、小学校英語で使われている、手書き文字に近い書体で印刷されており、小中連携が図られている。		
扱いやすさ	A4版 1年:188ページ 423g、2年:172ページ 390g、3年:172ページ 391g 軽量かつ強度のある紙を使用している。		

【外国語】調査報告書

発行者 書名	17 教育出版 ONE WORLD English Course	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 単元目標を明確に示すことで、生徒が見通しを持って主体的に学習できる構成になっている。対話的な活動や協働して問題解決に当たる活動を配置し、「主体的・対話的で深い学び」を実現できるよう工夫されている。</p> <p>(2) SDGs に関わる題材や、他教科とのつながりがある題材を多く取り入れ、主体的な学びを促進し、対話的な学びへと導くことができるよう設定されている。</p> <p>(3) 言語の実際の使用に即した場面設定、興味を喚起する話題、他者と関わりながら進めていく活動を豊富に配置し、コミュニケーションを図る資質・能力を育成できるように工夫されている。</p>	<p>→2年p. 33</p> <p>→1年p. 129</p> <p>→3年p. 77</p>	
内容	(1) 基礎学力の定着	1 ページで、パターンプラクティスから聞く・話すという活動の流れが構成されており、わかりやすく理解を深めることができる。	→3年p. 27
	(2) 探究的な学びの推進	Project は、さまざまな形式の図を活用して段階的に自分の考えをまとめながら、ペアやグループで協働して取り組める構成となっている。	→2年p. 97
	読み物教材13、発展的学習9、単発教材(Useful Expressions)7 CAN-DOリスト…目標に対して主な関連箇所が示されている。		
	(3) ICTを活用した学びの充実	二次元コードを通じた「まなびリンク」で協働学習・個別学習だけでなく、家庭学習でも活用できるよう配慮されている（録音音声認識での発音チェック・リーディングコンテンツ・文法解説動画など）。	→1年 p. 107
	(4) 教科横断的な取組	日本語の文との語順対比やカタカナ語と英語の違いに注目するなど、国語科との関連を図ることを始めとし、他教科とのつながりを持った題材を多く扱っている（社会・理科・道徳・美術・家庭・防災）。	→2年p. 117
	(5) 小中連携	Springboard 4・5 、巻末資料「つづりと発音」で、音と文字の関係が扱われており、小学校での音声を中心とした学び方から中学校での読み書きへのスムーズな移行が図られている。	→1年p. 15
(6) その他	性別を特定しない三人称単数の they についての言及や、スラックスを履いた女子生徒のイラストがあるなど、ジェンダーの多様性への配慮がある。	→1年p. 154	
印刷製本	活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。本文にユニバーサルデザイン書体を使用している。英語については、1年生のLesson 3（9課中の3課目）までは、小学校英語で使われている、手書き文字に近い書体で印刷されており、小中連携が図られている。		
扱いやすさ	A B版 1年:182ページ 367g、2年:182ページ 367g、3年:182ページ 367g 軽量かつ強度のある紙を使用している。		

【外国語】調査報告書

発行者 書名	38 光村図書 Here We Go! ENGLISH COURSE	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	(1) コミュニケーションの目的・場面・状況を明示し、理解したことを表現につなげる活動が工夫されている。ゴールや振り返りの場面を設定しており、主体的な学びを進められるよう配慮されている。 (2) SDGsに関する題材や、実在する同世代の人物の声を取り上げるとともに、他教科と関連した題材も多く、教科横断的な学習ができるようになっている。 (3) 4技能5領域のバランスや活動の一貫性が考慮されている。コミュニケーションの目的・場面・状況が明示され、理解したことを表現する言語活動が工夫されている。	→1年p. 34 →2年p. 59 →3年p. 4	
内容	(1) 基礎学力の定着	ストーリー性のある本文で目的・場面・状況がはっきりとしており、 You're the Writer! では本文の最後に続く英文を考えさせる活動によって内容を深めることができる。	→1年p. 107
	(2) 探究的な学びの推進	You Can Do It! はモデル文を読み、それを踏まえて順を追って自分の考えがまとめられるよう構成が工夫されている。 読み物教材14、発展的学習9、単発教材(Daily Life)16 CAN-DOリスト…裏表紙に全単元について一覧できる形でまとめられている。	→3年p. 45
	(3) ICTを活用した学びの充実	日々の学習で活用できるよう、750以上のコンテンツが導入されている。音声・動画・理解度を確かめるピクチャーカードのコンテンツ、即興的に話す活動を支える動的コンテンツ、発展的なリーディング教材等を配置している。	→1年p. 45
	(4) 教科横断的な取組	国語・社会・美術・音楽などの教科との関連を図っているだけでなく、学校の教育活動や目標との連携を図れるようにしている(環境問題・安全・防災・インクルーシブ教育・我が国の郷土や伝統文化)。また、発達の段階に合わせたSDGsの目標に関連する題材を豊富に用意している。	→2年p. 111
	(5) 小中連携	Sounds and Letters 1～3や、2・3年巻末資料「音声のまとめ」で音と文字の関係が扱われており、小学校での音声を中心とした学び方から中学校での読み書きへのスムーズな移行が図られている。	→1年p. 15
	(6) その他	ストーリー中心に構成されており、二次元コードを読み込むことで、番外編のリーディング教材や、本文の実写版動画にアクセスできるため、目的・場面・状況が意識しやすい。	→2年p. 96
印刷製本	活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。本文にユニバーサルデザイン書体を使用している。英語については、1年生のUnit 3(8課中の3課目)までは、小学校英語で使われている、手書き文字に近い書体で印刷されており、小中連携が図られている。		
扱いやすさ	A B版 1年:194ページ 392g、2年:194ページ 392g、3年:194ページ 392g 軽量かつ強度のある紙を使用している。		

【外国語】調査報告書

発行者 書名	61 啓林館 BLUE SKY English Course	主な該当ページ
学習指導要領への対応	(1) 単元ごとに目標が明示され、学習の見通しが立てやすくなっている。単元末の振り返りを通して、主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。 (2) SDGsに関する題材が豊富である。他教科と関連づけ、教科横断的な学習ができるようになっている。 (3) 4技能5領域の活動がスモールステップでバランスよく配置されている。知識・技能や、思考力・判断力・表現力を統合的に活用するコミュニケーション活動が設定されている。	→1年p. 11 →3年p. 63 →3年p. 7
内容	(1) 基礎学力の定着	各Unitの練習問題に自分や身の周りのことについて話したり、話した内容を書いてまとめたりする活動が取り入れられており、理解を深めることができる。 →3年p. 23
	(2) 探究的な学びの推進	モデル文が提示されており、それを参考に図や表を用いて自分の考えをまとめることができる。また、その途中で友達と意見交換する機会が設けられている。 読み物教材8、発展的学習8、単発教材(Let's Talk/Write)20 CAN-DOリスト…教科書の関連する項目が示されている。 →2年p. 89
	(3) ICTを活用した学びの充実	二次元コードから音声や動画などのデジタルコンテンツを繰り返し視聴することで、個別最適な学びの充実を図っている(フラッシュカード・実写ドラマ・速度変更再生・振り返りやりとり機能)。 →3年p. 5
	(4) 教科横断的な取組	他教科との連携を図り、教科横断的な学習ができ、また、学校の教育課程や目標との連携も図られている(日本の伝統・文化、異文化理解、環境・防災、人権、科学技術など)。 →2年p. 95
	(5) 小中連携	Let's Start 3 や、巻末付録「音声のまとめ」で、音と文字の関係が扱われており、小学校での音声を中心とした学び方から中学校での読み書きへのスムーズな移行が図られている。 →1年p. 10
	(6) その他	各課の全パートにEnjoy Chattingという本文の題材に関する問いが提示されており、ペアでの会話活動などで活用することで即興でやり取りする力を養うことができる。 →2年p. 64
印刷製本	活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。本文にユニバーサルデザイン書体を使用している。英語については、1年生の教科書はすべて、小学校英語で使われている、手書き文字に近い書体で印刷されており、小中連携が図られている。	
扱いやすさ	A4版 1年:166ページ 388g、2年:170ページ 396g、3年:154ページ 364g 軽量かつ強度のある紙を使用している。	

千葉市の児童生徒が必要とする教科用図書 中学校【道徳】

学習指導要領における各教科（分野）の目標

第1章総則の第1の2の(2)に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

千葉市の児童生徒の学力と今後の課題

令和4年度千葉市学力状況調査の意識調査（中2）では、「清掃活動に熱心に取り組む」**92.5%**（「とてもしている」「わりとしている」の肯定的な意見を合計した。以下の表記も同じ）、「朝の登校時間や授業のはじまりにおくれないようにしている」**93%**、「係活動など責任をもっておこなう」**95.5%**など、生徒の約9割は清掃活動や係活動などの勤労意識や責任感が強い。また、これらの項目は小学3年、小学5年と比較すると肯定的回答率が最も高くなっており、中学生は自律心や責任感の向上がうかがえる。

反面、令和5年度全国学力・学習状況調査の質問紙調査（中3）では、「自分によいところがあると思う」**78.7%**（「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の肯定的な意見を合計した。）であり、平成25年度以降増加傾向が見られているが、全国に比べて**1.3**ポイント低く、引き続き生徒の自己肯定感・自己有用感を高める支援が必要である。また、「将来の夢や目標を持っている」**64.2%**であり、全国に比べて**2.1**ポイント低く、一人一人が自分のよさや可能性に気づき、夢や目標、希望に向けて、主体的に行動できる生徒を目指すことが課題である。

以上のことから、千葉市の生徒は、自己と向き合い、自分との関わりで道徳的価値を捉え、「よりよく生きる上で大切なものは何か」や「自分はどのように生きるべきか」を考え、人間としての在り方や生き方など自己理解を深めていくことが重要である。

求められる教科用図書の特色

- (1) 教育基本法及び学習指導要領に即した内容であること。
- (2) 生徒の主体的な学習を促す内容であること。
- (3) 内容項目が補足的・発展的に学習できるように配慮され、他教科等への学習の広がりや実生活・実社会と関連付けられるように配慮されているものであること。
- (4) 人間尊重の精神にかなうものであって、人間としてよりよく生きる喜びや勇気を与えられるものであり、特定の見方や考え方に偏りのないものであること。
- (5) 学習のねらいが明確に示され、生徒が主体的に学習活動に取り組む中で道徳的価値の涵養が図れるよう配慮されているものであること。
- (6) 文章が平易で分量も適当であり、写真・挿絵等の資料が生徒の興味・関心を高め学ぶ意欲を喚起する工夫がされているものであること。
- (7) 体裁や体様等が、生徒の発達段階に応じ適切に考慮されているものであること。

特別の教科 道徳の観点

1 学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸活動に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領特別の教科道徳の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【特別の教科道徳の目標】

第1章総則の第1の2の(2)に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

2 内容について

(1) 思いやりの心と自己肯定感の育成

温かい心を持ち、弱い立場の人間を支えるなど他者を思いやり尊重する豊かな心を育成するよう配慮されているか。

(2) 夢や目標に向けた学びの実現

興味・関心を引き出し、一人一人が夢や目標を持つことができるような学びを展開しているか。

(3) ICTを活用した学びの充実

協働的な学び、創造性を育む教育、効果的な個別学習の充実など、一人一人の子供に寄り添った学びのために、一人一台端末等を有効に活用するように配慮されているか。

(4) 教科横断的な取組

他教科及び他分野の学習内容との関連が明確に示され、学びの広がり・深まりに配慮されているか。

(5) 小中連携

小学校からの学びの接続が明確に示され、学びの連続・深まりに配慮されているか。

(6) その他

出版者独自の工夫により、千葉市の児童生徒のよりよい学びに寄与する内容があるか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【道徳】 調査報告書

発行者 書名	2 東京書籍 新編 新しい道徳	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 生徒一人ひとりの個性に応じて教材を読むことができるように、速度調整付きの朗読音声を二次元コードから再生できるなどの工夫が施されている。</p> <p>(2) 写真やイラストを見て自ら問題を見出し、その問題についてグループや学級で話し合う活動が全学年に設定されていることで、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に配慮されている（例：1年「私の『ふつう』と、あなたの『ふつう』」）。</p> <p>(3) 新聞の投書欄を教材化し、さまざまな人の意見を基に多面的・多角的に考えられるように構成されている（例：3年「好きな仕事か安定かなやんでいる」）。</p>	<p>→全学年 全屏ページ</p> <p>→1年p. 115</p> <p>→3年p. 107</p>	
内 容	(1) 思いやりの心と自己肯定感の育成	一つの内容項目を複数の人の立場から考えさせる教材を通して、多面的・多角的に物事を考えることができるよう配慮されている（例：2年「魔法使いの少年」）。	→2年p. 50
	(2) 夢や目標に向けた学びの実現	社会に貢献してきた先人や今活躍している人物、中学生に身近な題材など、さまざまな生き方や考え方に触れることで、自分の将来やキャリアについて考えながら、学習に取り組める工夫がある（例：3年「自分をアップデート」）。	→3年p. 8
	(3) ICTを活用した学びの充実	デジタル教科書、指導書、ワークシート、VR、4コマ漫画、教材解説、思考ツール(心情円など)、補足資料、動画コンテンツ、朗読音声など、豊富である（例：1年「夕暮れどきの避難」VR）。	→1年p. 73
	(4) 教科横断的な取組	ソーシャルスキルなどが取り上げられていて、特別活動など、様々な教科との接続を図ることができる（例：2年「怒りの感情との付き合い方」）。	→2年p. 138
	(5) 小中連携	全学年に小学校の道徳でなじみのある教材を配置し、小学校での学習を想起しながら道徳的諸価値について考えることができるよう、配慮されている（例：2年「泣いた赤鬼」）。	→2年p. 179
	(6) その他	<p>「多様性」、「SDGs」、「情報モラル」、「生命の尊さ」、「いじめ」など、「5つの現代的課題」について、多面的・多角的に考えさせる教材が設定されている（例：1年「いじめに当たるのはどれだろう」）。</p> <p>いじめ・人権に関わる教材の数 1年13 2年13 3年15 付属ノートなし 振り返り巻末3枚(学期末)</p>	→1年p. 22
印刷製本	活字・写真・挿絵、図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。 本文にユニバーサルデザイン書体を使用している。		
扱いやすさ	視覚効果の高いワイドなA B判が採用されている。 総ページ数 1年197ページ 2年205ページ 3年205ページ 重さ 1年379g 2年394g 3年397g		

【道徳】 調査報告書

発行者 書名	17 教育出版 中学道徳 とびだそう未来へ	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 答えのない課題を提示することで議論が活性化し、「主体的・対話的で深い学び」が実現できるような教材が多く選ばれている。</p> <p>(2) 二次元コードから、教材解説、外部リンク、関連動画、ウェブツールなどの様々なコンテンツにアクセスでき、個別学習や協働学習、家庭学習など、それぞれの場面で生徒の理解や学び合う意欲、主体性が高められるような工夫が施されている（例：2年「お菓子、どうする？」）。</p> <p>(3) ねらいとする道徳的諸価値や学習テーマを共有する導入ができるような工夫や、構造化された三つの問いで、道徳的諸価値について自然に考えを深められる工夫がある。それにより、教師も生徒も、誰にでも理解しやすく、授業がしやすい構成になっている。</p>	<p>→全学年 全教材</p> <p>→2年p. 8</p> <p>→全学年 全教材</p>	
内容	(1) 思いやりの心と自己肯定感の育成	多様な人物の生き方をロールモデルにして、自分らしく生きる意欲を育み、生徒の自己肯定感を高め、ウェルビーイングへとつなげる教材を掲載している（例：2年「あなたの声、心に届け」）。	→2年p. 22
	(2) 夢や目標に向けた学びの実現	道を切り拓いてきた人の生き方や考え方に学ぶことを通して、社会人として自立していく力を育むことができる教材を豊富に掲載している（例：1年「どうせ無理」をなくしたい）。	→1年p. 16
	(3) ICTを活用した学びの充実	デジタル教科書、指導書、ワークシート、導入シート、教材説、思考ツール(心情メーターなど)、補足資料、動画コンテンツ、朗読音声、教材内容のまとめシートなど、豊富である（例：2年「お菓子、どうする？」）。	→2年p. 8
	(4) 教科横断的な取組	社会科の学習や主権者教育と連携させやすく、高等学校での「公共」にもつながる教材が配置されている（例：3年「若者議会」）。	→3年p. 118
	(5) 小中連携	小学校で学習した道徳的諸価値について、さらに深く考える教材が系統的に配置されている（例：2年「『金のおの』その後」）。	→2年p. 128
	(6) その他	導入の工夫、問いの工夫、コミュニケーションの方法が学べる工夫、日常の身近なよくある場面で考えやすい教材の工夫、ユニット構成で深く考えさせえる工夫がある（例：1年「二人の言い分」「自分も相手も大切にしたい伝え方をしよう」「あなたならどうしますか」）。	→1年p. 22-33
	いじめ・人権に関わる教材の数 1年12 2年12 3年5 付属ノートなし 振り返り巻末4枚(学期末・年間)		
印刷製本	活字・写真・挿絵、図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。 本文にユニバーサルデザイン書体を使用している。		
扱いやすさ	生徒が携帯しやすく扱いやすいB5判を採用している。 総ページ数 1年200ページ 2年192ページ 3年192ページ 重さ 1年378g 2年365g 3年363g		

【道徳】調査報告書

発行者 書名	3 8 光村図書 中学道徳 きみが いちばん ひかるとき	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	(1) 1年間の学習を見通すことができ、期待感をもち、主体的に学ぶ意欲が高まるよう工夫されている。また、「問う」という観点で整理した道徳の学び方が示されており、道徳の学びに向かう姿勢を意識できるよう工夫がなされている（例：全学年「道徳の学習をはじめよう」）。 (2) いじめ問題・情報モラル・環境・人権などの現代的な課題がユニットのテーマとして重点的に取り上げられており、興味・関心をもって学ぶことができる教材が選定されている（例：2年「嫌われるのを恐れる気持ち」）。 (3) 生徒の発達の段階や特性を配慮し、多様な教材が配され、自ら考えようとするための十分な配慮がなされている（例：1年「養生訓」より）。	→全学年p. 6 →2年p. 36 →1年p. 23	
内 容	(1) 思いやりの心と自己肯定感の育成	各学年、表現活動・体験活動・生徒自身が問いを作って話し合いながら考えを深めていく教材が多数配されており、自己肯定感や情操性を養う工夫がされている（例：1年「親友」「魚の涙」「いつのも教室の中で」）。	→1年p. 34-46
	(2) 夢や目標に向けた学びの実現	さまざまな分野で活躍する専門家による教材が、内容も見せ方も多様に配されており、幅広い興味・関心に対応できるよう配慮されている（例：2年「段ボールベッドへの思い」）。	→2年p. 66
	(3) ICTを活用した学びの充実	言葉で表現するのが苦手な生徒の手助けとなるスマイルメーカーや、考えの傾向を確認できるグラフの生成、自由に書き込めるデジタルノートなど豊富に用意されている（例：3年「自然災害と向き合う」）。	→3年p. 102
	(4) 教科横断的な取組	問題解決的・体験的な学習が可能となる教材が全学年に用意されており、考えを深められるよう工夫されている（例：2年「感情をマネジメントしてみよう」）。	→2年p. 34
	(5) 小中連携	全学年、補充教材として小学校の道徳の定番教材を掲載し、小学校での学びと連携し、深い学びに繋がるよう配慮されている（例：1年「橋の上のおおかみ」）。	→1年p. 172
	(6) その他	いじめ問題について、複数時間で取り組むユニットとして大きく扱っており、自分事として問題を捉えられるよう工夫されている。また、ジェンダーバイアス等を助長しない表現への配慮がされている（例：1年「私の話を聞いてね」「差別の根底にあるものは？」「向こう岸には」「私たちのもっている人権って？」）。	→1年p. 117-135
印刷製本	全ての生徒が見やすいよう色数を抑えている。 本文にUDフォントの明朝体を用い、読みやすさに配慮している。 従来の様式よりも強度が強く開きやすい「あじろとじ」を採用している。		
扱いやすさ	行間にゆとりのあるデザインを実現できるB5変型判。環境に配慮した紙を使用している。 総ページ数 1年184ページ 2年192ページ 3年192ページ 重さ 1年346g 2年359g 3年360g		

【道徳】 調査報告書

発行者 書名	1 1 6 日本文教出版 中学道徳 あすを生きる	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	(1) 問題解決的な学習や道徳的行為に関する体験的な学習について適切な配慮がなされ、多面的・多角的に考え、深めることができるように工夫されている。 (2) いじめ、多様性に富むよりよい社会についてユニット化し、多面的・多角的に考えられている構成であり、現代的な諸課題に対応した資質・能力が育まれるよう工夫されている（例：2年「他人の靴を履いてみる」「ヨシト」）。 (3) 各教材の末尾には、授業で学んだことを前向きに自分に生かすための発問例である「自分に+1」が設定されており、道徳的判断力、実践意欲と態度の育成を図ることができる。	→全学年 全教材 →2年p. 64-74 →全学年 全教材	
内 容	(1) 思いやりの心と自己肯定感の育成	生徒にとって内容がより理解しやすく、心ひかれ、議論したくなるよう、見せ方や内容にこだわった魅力的な教材を掲載している（例：3年「電車の中で」）。	→3年p. 108
	(2) 夢や目標に向けた学びの現実	キャリア教育の理念を基に、「であう」「みつめる」「ひらく」といったテーマが学年ごとに設定され、系統的・発展的に教材が配されている。時代を切り拓いてきた先人たちの様々な苦悩や努力を取り上げた人物教材により、「人間の生き方」について考えを深められる（例：3年「世界一のロッカールーム」）。	→3年p. 12
	(3) ICTを活用した学びの充実	すべての教材・コラムに二次元コードを表示し、インターネット上に用意されたデジタルコンテンツ（参考画像や動画など）を閲覧することで、生徒が興味関心をもち、また家庭での自主学習ができるなど、個別最適、協働的な活動にも資するよう配慮されている（例：3年「使い手を驚かせて魅了する」）。	→3年p. 22
	(4) 教科横断的な取組	学校行事、伝統的な行事、他教科の等の内容及び、実施時期との関係を考慮した教材配列がなされている。2年で職場体験学習などを生かした道徳の授業の工夫がなされている（例：2年「小さな工場の大きな仕事」）。	→2年p. 92
	(5) 小中連携	1年のオリエンテーションでは中学校の道徳でどんなことを考えるか漫画で示し、学習をスムーズに進められるにしている（例：1年「道徳科での学びを始めよう！」）。	→1年p. 4
	(6) その他	別冊「道徳ノート」では、生徒が自ら考え議論し、新しく発見した道徳的価値や他者から学んだことを書き留めることで、協働的な学びが実現できるよう工夫されている。 いじめ・人権教材 1年16 2年17 3年18 付属ノートあり ワークシートあり	→全学年 全教材
印刷製本	印刷は色彩豊かで鮮明で、表紙・装丁・紙質は適切である。本冊と別冊の2分冊で、堅牢である。スムーズに読み進められるようUDフォントを使用している。		
扱いやすさ	本冊、別冊ともにB5判であり、机上で扱いやすいように配慮されている。 総ページ数 1年176ページ 2年184ページ 3年192ページ 重さ 1年386g(教299+ノート87) 2年399g(教313+ノート86) 3年408g(教321+ノート87)		

【道徳】 調査報告書

発行者 書名	244 学研 新版 中学生の道徳 明日への扉	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 主体的に考えることができるよう、4つのステップ「見つけよう」「考えよう」「話し合おう」「生き方につなげよう」を提示し、授業をスムーズに展開できる工夫がされている。また、特設ページの「クローズアップ」で内容項目に即した情報や異なる視点からの関連情報を扱い、より多面的・多角的に考えられるよう構成されている。</p> <p>(2) 1つのテーマを内容項目が異なる複数の教材で連続して学べるユニット学習により、考えを深める工夫がされている（例：3年「赤道直下にすむマウンテンゴリラ」「町工場から宇宙へ」「世界一厄介な問題」）。</p> <p>(3) 生徒の発達の段階を踏まえ、教材内容の深まり、視野の広がりや、主題名の扱いに配慮した配列を工夫している。</p>	<p>→全学年p.9</p> <p>→3年p.30-43</p> <p>→全学年全教材</p>	
内 容	(1) 思いやりの心と自己肯定感の育成	各学年で悩みや葛藤等の心の揺れ、人間関係の理解等、自己肯定感について、深く考えることができるように工夫されている（例：1年「らしさって何だろう」）。	→1年p.118
	(2) 夢や目標に向けた学びの実現	働くことの意味や夢をかなえた人の多様な生き方などキャリアを多面的・多角的に捉えて、自分の生き方につなげられるよう工夫されている（例：2年「ジャッジとチャレンジ」）。	→2年p.54
	(3) ICTを活用した学びの充実	思考ツールで考えよう、「写真・動画を見よう」など豊富である（例：1年「公平とは何だろう」）。	→1年p.114
	(4) 教科横断的な取組	現代的な諸課題への対応ができる教材が多数配されており、考えが深められるよう工夫されている（例：3年「世界一厄介な問題」）。	→3年p.40
	(5) 小中連携	生徒の発達段階に即した教材を系統的に配置している。学年が上がるごとに系統性をもって学習がつながっていくように配慮している（例：1年「未来への扉」）。	→1年p.180
	(6) その他	いじめの防止と多面的・多角的な視点から年間を通して自分との関わりで考えを深めるために、多様な教材が配されている（例：1年「うわさで決めるの？」）。	→1年p.22
印刷製本	<p>フォントは大きく見やすいユニバーサルフォントを使用している。</p> <p>レイアウトは見やすく、わかりやすく工夫されている。</p> <p>無線綴りで開きやすく、特殊加工により堅牢である。</p>		
扱いやすさ	<p>A B判で、ゆとりがある仕様。環境に配慮した紙、目への負担の少ない色調の用紙である。</p> <p>総ページ数 1年187ページ 2年191ページ 3年195ページ</p> <p>重さ 1年358g 2年349g 3年375g</p>		

【道徳】 調査報告書

発行者 書名	232 あかつき教育図書 中学生の道徳	主な該当ページ	
学習指導要領への対応	<p>(1) 生徒の成長や行事などの時期に合わせて、一年間の構成や配列を工夫している。また、三年間を通して、生徒が自分を見つめ、他者と対話し、学びを深めていくことができるよう教材を配列している。</p> <p>(2) 教材補助コラムや巻末コラムから学びを深めることができる。教材との関連を踏まえ、SDGsの視点や地域の事例を通して生徒の視野を広げる教材を採用している。</p> <p>(3) 生徒に考えさせたい10のテーマ（いじめ、キャリア、共に生きる社会、安全・防災、情報モラル、伝統・文化、生命の大切さ、自然・環境、国際理解、スポーツ）について、三年間を通して、多面的・多角的に学べるようになっている。</p>	<p>→全学年p.6</p> <p>→全学年p.179</p> <p>→全学年p.4</p>	
内容	(1) 思いやりの心と自己肯定感の育成	ねらいに迫る発問を設定し、自分を見つめて考え、対話を促し、自分に問い直す流れになっている。また、多様な学習活動の実現のためにマイプラスを設定し、役割演技や話し合いなどを取り入れて、想像したり考えたりできる問いの設定がされている（例：3年「おひだまり」）。	→3年p.14
	(2) 夢や目標にむけた学びの実現	様々な人の生き方に触れ、自分の将来を見つめ、考える教材をユニット化している。二年生で職場体験、三年生では進路選択に関する教材があり、キャリアユニット①4教材②4教材③3教材を発達段階に合わせて教材を配置することで、継続して学びを広げ、深められる構造になっている（例：2年「加奈子の職場体験」）。	→2年p.60
	(3) ICTを活用した学びの充実	二次元コードによる補助資料として、写真や動画、参考となる外部ページを見ることができる（例：1年「パラリンピックを駆け抜けた「きずな」一道下美里」）。	→1年p.84
	(4) 教科横断的な取組	情報モラルやキャリア教育、共に生きる社会をつくるなど、多様な課題に向き合う教材をユニット化している（例：1年「ライオンが逃げた」）。	→1年p.64
	(5) 小中連携	授業開きの教材を配置し、現在の自分を見つめる学習を促している（例：1年「道徳 はじまりの時間」）。	→1年p.6
	(6) その他	<p>様々な地域教材や伝統文化を取り上げ、興味・関心を広げられるようにしている。</p> <p>いじめ・人権教材 1年7 2年6 3年5 付属ノートなし 振り返りシート巻末4枚（学期末・年間）</p>	→2年p.182
印刷製本	印刷は鮮明で、読み手にやさしいUDフォント使用している。カラーユニバーサルデザインに対応している。表紙・装丁・紙質は適切で、製本は堅牢である。		
扱いやすさ	<p>軽量で持ち運びしやすいB5判となっており、重さに配慮している。</p> <p>総ページ数 1年184ページ 2年184ページ 3年184ページ 重さ 1年328g 2年328g 3年327g</p>		

【道徳】 調査報告書

発行者	書名	233 日本教科書 道徳 中学校 生き方から学ぶ／生き方を見つめる／生き方を創造する	該当ページ
学習指導要領への対応	(1) 思考重視への転換を図っている。自分自身への「問い」から「見方・考え方」を深めることのできる教材を増やすことで話し合い中心の時間をとり、教材の文末に「考えよう」「深めよう」の発問を置いて自分の考えを深め、多くの発問で対話を促している（例：1年「どうにかできない？～ペットの殺処分～」）。	→1年p. 132	
	(2) 各方面で活躍する人の生き方から生きることの魅力や意味を考える教材を多数掲載している（例：1年「百の診療所より、一本の用水路を～中村哲という人間の生き方～」）。	→1年p. 116	
	(3) 「よりよく生きようとする事」についての考えを深めるために、「ウェルビーイングカード」を巻末付録につけ、授業で活用できるようにしている。各学年の冒頭で、ウェルビーイングカードを使うミニ単元を配置し、初めに試してみることで使い方がわかるように工夫されている。	→全学年p. 6	
内容	(1) 思いやりの心と自己肯定感の育成	相手を思う気持ちとはどういうものか、その思いについて自分がどう考えるかについて、友達と話し合える教材を用意している。自己肯定感を高めることができる教材を積極的に取り上げている（例：3年「嵐の後に」）。	→3年p. 61
	(2) 夢や目標に向けた学びの実現	発達段階に考慮し、1年では「自己理解」、2年では「自己啓発」、3年では「自己実現」をテーマとした教材で、自分の個性や適性を捉え、社会で生き抜く力を育てるよう配慮している（例：2年「私たちのキャリアプランニング」）。	→2年p. 20
	(3) ICTを活用した学びの充実	教材についている二次元コードから、より知識を深めるための写真や年表、プロフィールなどが一見してわかる形で紹介されている。動画教材から伝統と文化について学ぶことができる（例：2年「伝統のケーキ」）。	→2年p. 119
	(4) 教科横断的な取組	情報モラルや環境資源、社会参画、国際貢献など、現代的な課題に向き合う教材が多く入れられている（例：2年「主権者である私」）。	→2年p. 88
	(5) 小中連携	各学年の巻頭にガイダンスページを設け、前学年の振り返りと今後の目標について考える時間をもてるようにしている。	→1年p. 4
	(6) その他	様々な地域の伝統文化や先人の業績等を扱った教材が全学年に配されている。	→1年p. 153
印刷製本	UDフォント使用し、視認性に対する配慮をしている。カラーユニバーサル視点から、色づかいやマーク類などの用い方に配慮している。		
扱いやすさ	A B判で、縦書き横書きともによみやすくなるよう配慮されている。 総ページ数 1年156ページ 2年160ページ 3年164ページ 重さ 1年323g 2年331g 3年336g		

中 学 校 用
教 科 書 目 録

(令和7年度使用)

令和6年4月

文 部 科 学 省

は し が き

- 1 この教科書目録は、「教科書の発行に関する臨時措置法」第6条第1項の規定により、指定教科書発行者の届出に基づき文部科学省において作成したものです。
- 2 義務教育諸学校において使用する教科書は、「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」第13条第6項等の規定により、すべて教科書目録に登載された教科書のうちから採択しなければなりません（学校教育法附則第9条の規定による教科用図書を除く。）。
- 3 目録中、予定定価欄に記載された金額は、書目の届出時における教科書の定価認可基準等を参考として設定された予定額であり、実際に使用される際の定価は、文部科学大臣が当該教科書の使用年度に対応した定価認可基準を定めた後、認可されます。このため、予定定価と実際に使用される際の定価が異なることがあります。
- 4 目録中、教科書の記号・番号欄にある「※」は、「障害のある児童及び生徒のための教科用特定図書等の普及の促進等に関する法律」第6条第1項に基づく教科用拡大図書の標準的な規格に基づき作成した教科用拡大図書（以下「拡大教科書」という。）が教科書発行者から発行される予定があることを示しています。
 なお、拡大教科書のサイズ、分冊数、字体（フォント）、文字サイズなどの詳細は、文部科学省ホームページに掲載する予定です。
- 5 目録中、教科書の記号・番号欄にある「◆」は、学校教育法等の一部を改正する法律（平成30年法律第39号）による改正後の学校教育法（昭和22年法律第26号）第34条第2項に規定する教材（以下「学習者用デジタル教科書」という。）が教科書発行者から発行される予定があることを示しています。
- 6 この目録に登載された中学校（義務教育学校の後期課程及び中等教育学校の前期課程を含む。）用教科書の種目別の種類数・点数は、次の表のとおりです。

種 目	種類数	点 数	種 目	種類数	点 数
国 語	4	12	美 術	3	8
書 写	4	4	保 健 体 育	4	4
社会（地理的分野）	4	4	技術・家庭（技術分野）	3	4
社会（歴史的分野）	9	9	技術・家庭（家庭分野）	3	3
社会（公民的分野）	6	6	英 語	6	18
地 図	2	2	道 徳	7	24
数 学	7	21			
理 科	5	15			
音楽（一般）	2	6	合 計	71	142
音楽（器楽合奏）	2	2		(22者)	

目 次

	ページ
国 語	
国 語 ……………	1
書 写 ……………	1
社 会	
社会 (地理的分野) ……	2
社会 (歴史的分野) ……	2
社会 (公民的分野) ……	3
地 図 ……………	3
数 学	
数 学 ……………	4
理 科	
理 科 ……………	6
音 楽	
音楽 (一 般) ……	7
音楽 (器楽合奏) ……	7

	ページ
美 術	
美 術 ……………	8
保健体育	
保健体育 ……………	8
技術・家庭	
技術・家庭(技術分野)…	9
技術・家庭(家庭分野)…	9
外国語	
英 語 ……………	10
特別の教科 道徳	
道 徳 ……………	11
発行者一覧 ……	13

国語 国語

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検定 済年	著 作 者
2 東書	1	国語 002-72 ※/◆	新編 新しい国語 1	B5 306	865	令6	相澤 秀夫 野矢 茂樹 ほか99名
	2	国語 002-82 ※/◆	新編 新しい国語 2	B5 310	865	令6	
	3	国語 002-92 ※/◆	新編 新しい国語 3	B5 322	894	令6	
15 三省堂	1	国語 015-72 ※/◆	現代の国語 1	B5 366	865	令6	中瀬 正堯 ほか41名
	2	国語 015-82 ※/◆	現代の国語 2	B5 366	865	令6	
	3	国語 015-92 ※/◆	現代の国語 3	B5 366	894	令6	
17 教出	1	国語 017-72 ※/◆	伝え合う言葉 中学国語1	B5 357	865	令6	児玉 忠 丹藤 博文 山元 隆春 ほか76名
	2	国語 017-82 ※/◆	伝え合う言葉 中学国語2	B5 373	865	令6	
	3	国語 017-92 ※/◆	伝え合う言葉 中学国語3	B5 357	894	令6	
38 光村	1	国語 038-72 ※/◆	国語1	B5 344	865	令6	甲斐 睦朗 高木 まさき ほか35名
	2	国語 038-82 ※/◆	国語2	B5 344	865	令6	
	3	国語 038-92 ※/◆	国語3	B5 340	894	令6	

国語 書写

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検定 済年	著 作 者
2 東書	1-3	書写 002-72 ※/◆	新編 新しい書写 一・二・三年	B5 変型 146	471	令6	押木 秀樹 青山 浩之 ほか16名
15 三省堂	1-3	書写 015-72 ※/◆	現代の書写 一・二・三	B5 122	471	令6	中瀬 正堯 ほか8名
17 教出	1-3	書写 017-72 ※/◆	中学書写	AB 146	471	令6	長野 秀章 ほか26名
38 光村	1-3	書写 038-72 ※/◆	中学書写 一・二・三年	B5 変型 166	471	令6	宮澤 正明 ほか20名

社会 社会(地理的分野)

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)
 ※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検定 済 年	著 作 者
2 東書	1・2	地理 002-72 ※/◆	新編 新しい社会 地理	AB 294	836	令6	島津 弘 高橋 慎一郎 谷口 将紀 ほか118名
17 教出	1・2	地理 017-72 ※/◆	中学社会 地理 地域にまなぶ	AB 310	836	令6	竹内 裕一 ほか35名
46 帝国	1・2	地理 046-72 ※/◆	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	AB 310	836	令6	加賀美 雅弘 ほか24名
116 日文	1・2	地理 116-72 ※/◆	中学社会 地理的分野	AB 318	836	令6	水内 俊雄 ほか87名

社会 社会(歴史的分野)

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)
 ※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検定 済 年	著 作 者
2 東書	1-3	歴史 002-72 ※/◆	新編 新しい社会 歴史	AB 300	836	令6	高橋 慎一郎 島津 弘 谷口 将紀 ほか118名
17 教出	1-3	歴史 017-72 ※/◆	中学社会 歴史 未来をひらく	AB 317	836	令6	久留島 典子 ほか36名
46 帝国	1-3	歴史 046-72 ※/◆	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き	AB 334	836	令6	黒田 日出男 ほか16名
81 山川	1-3	歴史 081-72 ※/◆	中学歴史 日本と世界 改訂版	AB 296	836	令6	橋場 弦 桜井 英治 ほか21名
116 日文	1-3	歴史 116-72 ※/◆	中学社会 歴史的分野	AB 324	836	令6	吉川 真司 ほか81名
225 自由社	1-3	歴史 225-72 ◆	新しい歴史教科書	AB 変型 312	836	令6	藤岡 信勝 ほか11名
227 育鵬社	1-3	歴史 227-72 ※/◆	新しい日本の歴史	AB 308	836	令6	伊藤 隆 ほか33名
229 学び舎	1-3	歴史 229-72	ともに学ぶ人間の歴史	A4 308	836	令6	安井 俊夫 ほか22名
236 令書	1-3	歴史 236-73	国史教科書 第7版	A5 520	836	令6	竹田 恒泰 岡本 晟良

社会 社会(公民的分野)

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検定 済年	著 作 者
2 東書	3	公民 002-92 ※/◆	新編 新しい社会 公民	AB 246	836	令6	谷口 将紀 島津 弘 高橋 慎一郎 ほか118名
17 教出	3	公民 017-92 ※/◆	中学社会 公民 ともに生きる	AB 269	836	令6	成田 喜一郎 ほか35名
46 帝国	3	公民 046-92 ※/◆	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して	AB 262	836	令6	江口 勇治 ほか18名
116 日文	3	公民 116-92 ※/◆	中学社会 公民的分野	AB 274	836	令6	野間 敏克 ほか76名
225 自由社	3	公民 225-92 ◆	新しい公民教科書	AB 変型 270	836	令6	小山 常実 ほか11名
227 育鵬社	3	公民 227-92 ※/◆	新しいみんなの公民	AB 262	836	令6	川上 和久 ほか33名

社会 地図

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検定 済年	著 作 者
2 東書	1-3	地図 002-72 ※/◆	新編 新しい社会 地図	A4 176	1,189	令6 /	石丸 哲史 ほか17名
46 帝国	1-3	地図 046-72 ※/◆	中学校社会科地図	A4 198	1,189	令6	株式会社 帝国書院 代表者 佐藤 清 ほか13名

数学 数学

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検 定 済 年	著 作 者
2 東書	1	数学 002-72 ※/◆	新編 新しい数学 1 ~MATH CONNECT 数学のつながり~	B5 324	661	令6	清水 美憲 真島 秀行 ほか108名
	2	数学 002-82 ※/◆	新編 新しい数学 2 ~MATH CONNECT 数学のつながり~	B5 260	661	令6	
	3	数学 002-92 ※/◆	新編 新しい数学 3 ~MATH CONNECT 数学のつながり~	B5 292	661	令6	
4 大日本	1	数学 702 ※/◆	数学の世界1	B5 324	661	令2	相馬 一彦 ほか25名
	2	数学 802 ※/◆	数学の世界2	B5 250	661	令2	
	3	数学 902 ※/◆	数学の世界3	B5 302	661	令2	
11 学図	1	数学 011-72 ※/◆	中学校 数学 1	B5 328	661	令6	池田 敏和 岡田 禎雄 町田 彰一郎 ほか44名
	2	数学 011-82 ※/◆	中学校 数学 2	B5 270	661	令6	
	3	数学 011-92 ※/◆	中学校 数学 3	B5 330	661	令6	
17 教出	1	数学 017-72 ※/◆	中学数学1	B5 346	661	令6	坂井 裕 小谷 元子 ほか45名
	2	数学 017-82 ※/◆	中学数学2	B5 278	661	令6	
	3	数学 017-92 ※/◆	中学数学3	B5 314	661	令6	
61 啓林館	1	数学 061-72 ※/◆	未来へひろがる数学 1	B5 302	661	令6	永田 潤一郎 茅野 公穂 青山 和裕 岡本 和夫 ほか177名
	2	数学 061-82 ※/◆	未来へひろがる数学 2	B5 238	661	令6	
	3	数学 061-92 ※/◆	未来へひろがる数学 3	B5 282	661	令6	

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検 定 済 年	著 作 者
104 数研	1	数学 104-73 ※/◆	これからの 数学1	B5 320	661	令6	岡部 恒治 ほか69名
	2	数学 104-83 ※/◆	これからの 数学2	B5 270	661	令6	
	3	数学 104-93 ※/◆	これからの 数学3	B5 328	661	令6	
116 日文	1	数学 116-72 ※/◆	中学数学1	B5 326	661	令6	小山 正孝 飯田 慎司 ほか47名
	2	数学 116-82 ※/◆	中学数学2	B5 266	661	令6	
	3	数学 116-92 ※/◆	中学数学3	B5 304	661	令6	

理科 理科

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)
 ※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検定 済年	著 作 者
2 東書	1	理科 002-72 ※/◆	新編 新しい科学1	AB 262	803	令6	西原 寛 永原 裕子 ほか133名
	2	理科 002-82 ※/◆	新編 新しい科学2	AB 314	803	令6	
	3	理科 002-92 ※/◆	新編 新しい科学3	AB 326	803	令6	
4 大日本	1	理科 702 ※/◆	理科の世界 1	B5 294	803	令2	有馬 朗人 ほか69名
	2	理科 802 ※/◆	理科の世界 2	B5 318	803	令2	
	3	理科 902 ※/◆	理科の世界 3	B5 374	803	令2	
11 学図	1	理科 011-72 ※/◆	中学校 科学 1	AB 264	803	令6	森本 信也 久保田 善彦 ほか36名
	2	理科 011-82 ※/◆	中学校 科学 2	AB 304	803	令6	
	3	理科 011-92 ※/◆	中学校 科学 3	AB 304	803	令6	
17 教出	1	理科 017-72 ※/◆	自然の探究 中学理科1	AB 変型 291	803	令6	室伏 きみ子 養老 孟司 ほか45名
	2	理科 017-82 ※/◆	自然の探究 中学理科2	AB 変型 315	803	令6	
	3	理科 017-92 ※/◆	自然の探究 中学理科3	AB 変型 347	803	令6	
61 啓林館	1	理科 061-72 ※/◆	未来へひろがるサイエンス1	AB 300	803	令6	大矢 禎一 鎌田 正裕 ほか173名
	2	理科 061-82 ※/◆	未来へひろがるサイエンス2	AB 324	803	令6	
	3	理科 061-92 ※/◆	未来へひろがるサイエンス3	AB 356	803	令6	

音楽 音楽(一般)

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検定 済年	著 作 者
17 教出	1	音楽 017-72 ※/◆	中学音楽 1 音楽のおくりもの	AB 変型 92	270	令6	新実 徳英 ほか26名
	2・3	音楽 017-83 ※/◆	中学音楽 2・3上 音楽のおくりもの	AB 変型 92	268	令6	
		音楽 017-84 ※/◆	中学音楽 2・3下 音楽のおくりもの	AB 変型 92	266	令6	
27 教芸	1	音楽 027-72 ※/◆	中学生の音楽 1	AB 変型 98	270	令6	小原 光一 ほか19名
	2・3	音楽 027-83 ※/◆	中学生の音楽 2・3上	AB 変型 98	271	令6	
		音楽 027-84 ※/◆	中学生の音楽 2・3下	AB 変型 98	263	令6	

音楽 音楽(器楽合奏)

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検定 済年	著 作 者
17 教出	1-3	器楽 017-72 ※/◆	中学器楽 音楽のおくりもの	AB 変型 106	299	令6	新実 徳英 ほか11名
27 教芸	1-3	器楽 027-72 ※/◆	中学生の器楽	AB 変型 106	299	令6	小原 光一 ほか19名

美術 美術

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検定 済年	著 作 者
9 開隆堂	1	美術 009-72 ※/◆	美術 1	A4 変型 72	354	令6	大坪 圭輔 小池 研二 ほか54名
	2・3	美術 009-82 ※/◆	美術 2・3	A4 変型 128	710	令6	
38 光村	1	美術 038-72 ※/◆	美術 1	A4 変型 68	239	令6	酒井 忠康 ほか33名
		美術 038-73 ※/◆	美術 1 資料	A4 34	115	令6	
	2・3	美術 038-82 ※/◆	美術 2・3	A4 変型 106	710	令6	
116 日文	1	美術 116-72 ※/◆	美術1 美術との出会い	A4 変型 74	354	令6	村上 尚徳 大橋 功 佐藤 賢司 松原 雅俊 山田 猛 山田 一文 齋藤 守彦 ほか39名
	2・3	美術 116-83 ※/◆	美術2・3上 学びの実感と深まり	A4 変型 64	355	令6	
		美術 116-84 ※/◆	美術2・3下 学びの探求と未来	A4 変型 60	355	令6	

保健体育 保健体育

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検定 済年	著 作 者
2 東書	1-3	保体 002-72 ※/◆	新編 新しい保健体育	AB 198	454	令6	戸田 芳雄 ほか51名
4 大日本	1-3	保体 702 ※/◆	中学校保健体育	B5 変型 196	454	令2	池田 延行 大津 一義 ほか32名
50 大修館	1-3	保体 050-72 ※/◆	最新 中学校保健体育	AB 206	454	令6	友添 秀則 衛藤 隆 ほか29名
224 学研	1-3	保体 224-72 ※/◆	新・中学保健体育	AB 206	454	令6	森 昭三 佐伯 年詩雄 ほか31名

技術・家庭 技術・家庭(技術分野)

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)
 ※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検定 済年	著 作 者
2 東書	1-3	技術 002-72 ※/◆	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創るTechnology	AB 298	711	令6	村松 浩幸 森山 潤 志村 結美 上野 颯子 ほか78名
6 教図	1-3	技術 006-73 ※/◆	新 技術・家庭 技術分野 明日を創造する	A4 変型 262	613	令6	中村 祐治 古川 稔 尾崎 誠 太田 達郎 長南 裕志 ほか54名
		技術 006-74 ※/◆	新 技術・家庭 技術分野 明日を創造する スキルアシスト	A4 変型 42			
9 開隆堂	1-3	技術 009-72 ※/◆	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて	AB 314	711	令6	竹野 英敏 安東 茂樹 大谷 忠 安藤 明伸 三浦 登 ほか137名

技術・家庭 技術・家庭(家庭分野)

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)
 ※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検定 済年	著 作 者
2 東書	1-3	家庭 002-72 ※/◆	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して	AB 298	711	令6	志村 結美 上野 颯子 村松 浩幸 森山 潤 ほか78名
6 教図	1-3	家庭 006-72 ※/◆	新 技術・家庭 家庭分野 暮らしを創造する	A4 変型 296	711	令6	河村 美穂 ほか38名
9 開隆堂	1-3	家庭 009-72 ※/◆	技術・家庭 家庭分野 自立しともに支え合う生活へ	AB 314	711	令6	綿引 伴子 石井 克枝 倉持 清美 ほか129名

外国語 英語

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検 定 済 年	著 作 者
2 東書	1	英語 002-72 ※/◆	NEW HORIZON English Course 1	A4 170	354	令6	阿野 幸一 アレン玉井 光江 ほか120名
	2	英語 002-82 ※/◆	NEW HORIZON English Course 2	A4 158	354	令6	
	3	英語 002-92 ※/◆	NEW HORIZON English Course 3	A4 158	354	令6	
9 開隆堂	1	英語 009-72 ※/◆	Sunshine English Course 1	A4 182	354	令6	卯城 祐司 ほか76名
	2	英語 009-82 ※/◆	Sunshine English Course 2	A4 166	354	令6	
	3	英語 009-92 ※/◆	Sunshine English Course 3	A4 166	354	令6	
15 三省堂	1	英語 015-72 ※/◆	NEW CROWN English Series 1	A4 188	354	令6	工藤 洋路 ほか38名
	2	英語 015-82 ※/◆	NEW CROWN English Series 2	A4 172	354	令6	
	3	英語 015-92 ※/◆	NEW CROWN English Series 3	A4 172	354	令6	
17 教出	1	英語 017-72 ※/◆	ONE WORLD English Course 1	AB 182	354	令6	本多 敏幸 金森 強 ほか42名
	2	英語 017-82 ※/◆	ONE WORLD English Course 2	AB 182	354	令6	
	3	英語 017-92 ※/◆	ONE WORLD English Course 3	AB 182	354	令6	
38 光村	1	英語 038-72 ※/◆	Here We Go! ENGLISH COURSE 1	AB 194	354	令6	太田 洋 ほか41名
	2	英語 038-82 ※/◆	Here We Go! ENGLISH COURSE 2	AB 194	354	令6	
	3	英語 038-92 ※/◆	Here We Go! ENGLISH COURSE 3	AB 194	354	令6	
61 啓林館	1	英語 061-72 ※/◆	BLUE SKY English Course 1	A4 166	354	令6	馬場 哲生 ほか120名
	2	英語 061-82 ※/◆	BLUE SKY English Course 2	A4 170	354	令6	
	3	英語 061-92 ※/◆	BLUE SKY English Course 3	A4 154	354	令6	

特別の教科 道徳 道徳

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

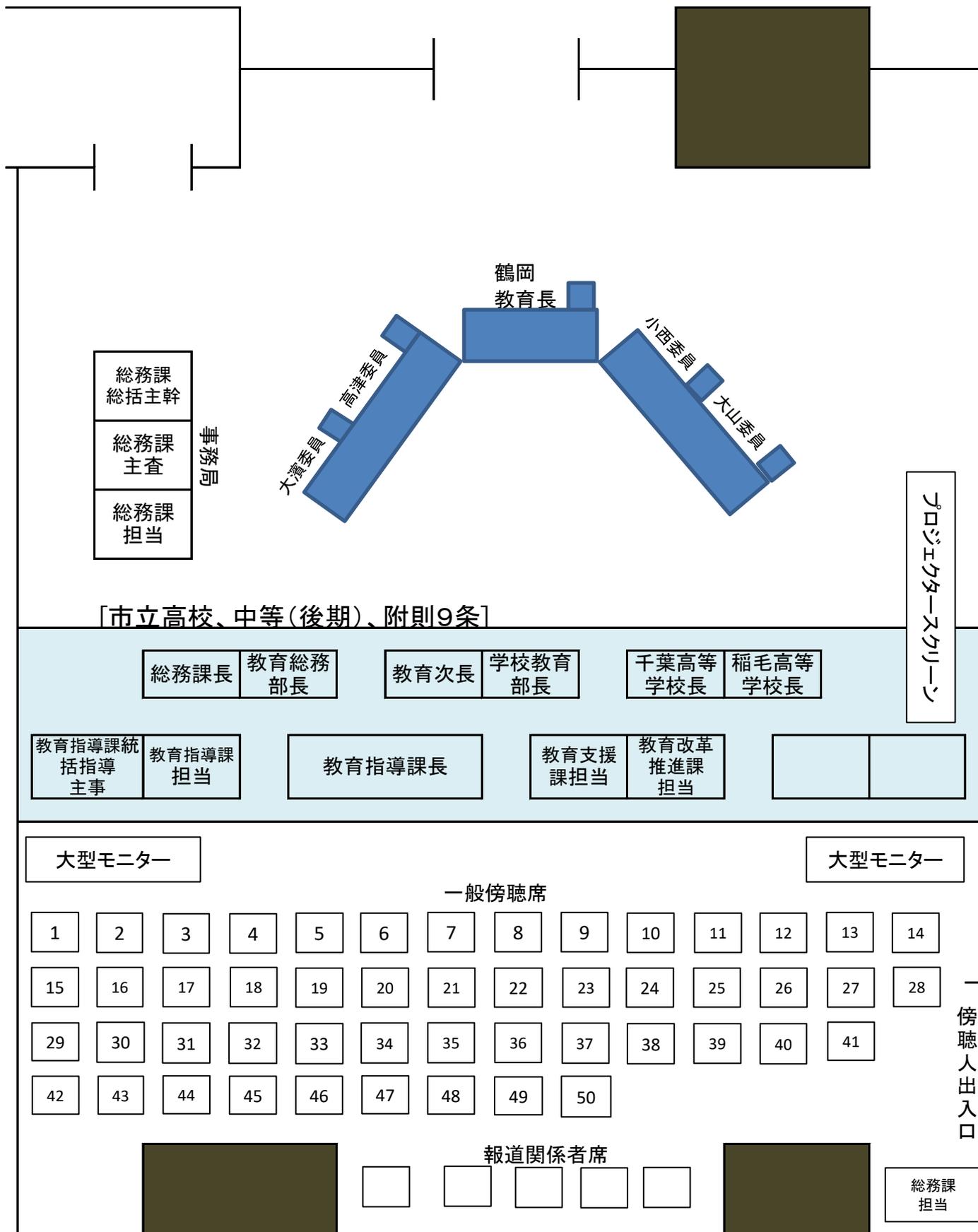
発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検 定 済 年	著 作 者
2 東書	1	道徳 002-72 ※/◆	新編 新しい道徳1	AB 202	469	令6	谷田 増幸 和井内 良樹 ほか112名
	2	道徳 002-82 ※/◆	新編 新しい道徳2	AB 210	469	令6	
	3	道徳 002-92 ※/◆	新編 新しい道徳3	AB 210	469	令6	
17 教出	1	道徳 017-72 ※/◆	中学道徳1 とびだそう未来へ	B5 209	469	令6	林 泰成 柳沼 良太 鈴木 健二 ほか26名
	2	道徳 017-82 ※/◆	中学道徳2 とびだそう未来へ	B5 201	469	令6	
	3	道徳 017-92 ※/◆	中学道徳3 とびだそう未来へ	B5 201	469	令6	
38 光村	1	道徳 038-72 ※/◆	中学道徳 1 きみがいちばん ひかるとき	B5 変型 191	469	令6	赤坂 真二 ほか38名
	2	道徳 038-82 ※/◆	中学道徳 2 きみがいちばん ひかるとき	B5 変型 199	469	令6	
	3	道徳 038-92 ※/◆	中学道徳 3 きみがいちばん ひかるとき	B5 変型 199	469	令6	
116 日文	1	道徳 116-73 ※/◆	中学道徳 あすを生きる 1	B5 178	401	令6	越智 貢 島 恒生 吉澤 良保 ほか49名
		道徳 116-74 ※/◆	中学道徳 あすを生きる 1 道徳ノート	B5 42	68	令6	
	2	道徳 116-83 ※/◆	中学道徳 あすを生きる 2	B5 186	401	令6	
		道徳 116-84 ※/◆	中学道徳 あすを生きる 2 道徳ノート	B5 42	68	令6	
	3	道徳 116-93 ※/◆	中学道徳 あすを生きる 3	B5 194	401	令6	
		道徳 116-94 ※/◆	中学道徳 あすを生きる 3 道徳ノート	B5 42	68	令6	
224 学研	1	道徳 224-72 ※/◆	新版 中学生の道徳 明日への扉 1	AB 190	469	令6	永田 繁雄 ほか34名
	2	道徳 224-82 ※/◆	新版 中学生の道徳 明日への扉 2	AB 194	469	令6	
	3	道徳 224-92 ※/◆	新版 中学生の道徳 明日への扉 3	AB 198	469	令6	

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判型 ページ数	予 定 定 価 (円)	検 定 済 年	著 作 者
232 あか図	1	道徳 232-73 ※/◆	中学生の道徳1	B5 194	469	令6	七條 正典 柴原 弘志 岩井 晃子 ほか25名
	2	道徳 232-83 ※/◆	中学生の道徳2	B5 194	469	令6	
	3	道徳 232-93 ※/◆	中学生の道徳3	B5 194	469	令6	
233 日科	1	道徳 233-72 ※/◆	道徳 中学校1 生き方から学ぶ	AB 163	469	令6	鈴木 寛 白木 みどり ほか21名
	2	道徳 233-82 ※/◆	道徳 中学校2 生き方を見つめる	AB 167	469	令6	
	3	道徳 233-92 ※/◆	道徳 中学校3 生き方を創造する	AB 171	469	令6	

発行者一覧(注:(支)は支社・支店)

発行者 の番号 ・略称	発 行 者	郵便番号	住 所	電 話 番 号	発行 教科書 の種別
2 東 書	東京書籍株式会社	114-8524	東京都北区堀船2の17の1	03(5390)7200(代)	小中高
4 大日本	大日本図書株式会社	112-0012	東京都文京区大塚3の11の6	03(5940)8670(代)	小中
6 教 図	教育図書株式会社	101-0052	東京都千代田区神田小川町3の3の2	03(3233)9100(代)	中高
9 開隆堂	開隆堂出版株式会社	113-8608	東京都文京区向丘1の13の1	03(5684)6111(代)	小中高
11 学 図	学校図書株式会社	101-0063	東京都千代田区神田淡路町2の23の1	03(6285)2916	小中
15 三省堂	株式会社三省堂	102-8371	東京都千代田区麴町5の7の2	03(3230)9411	小中高
17 教 出	教育出版株式会社	135-0063	東京都江東区有明3の4の10 TFTビル西館	03(5579)6278(代)	小中高
27 教 芸	株式会社教育芸術社	171-0051	東京都豊島区长崎1の12の14	03(3957)1175(代)	小中高
38 光 村	光村図書出版株式会社	141-8675	東京都品川区上大崎2の19の9	03(3493)2111(代)	小中高
46 帝 国	株式会社帝国書院	101-0051	東京都千代田区神田神保町3の29	03(3262)4795(代)	小中高
50 大修館	株式会社大修館書店	113-8541	東京都文京区湯島2の1の1	03(3868)2211(大代)	小中高
61 啓林館	株式会社新興出版社啓林館	543-0052 113-0023	大阪府大阪市天王寺区大道4の3の25 (支)東京都文京区向丘2の3の10	06(6779)1531(大代) 03(3814)2151(代)	小中高
81 山 川	株式会社山川出版社	101-0047	東京都千代田区内神田1の13の13	03(3293)8131(代)	中高
104 数 研	数研出版株式会社	101-0052	東京都千代田区神田小川町2の3の3	03(5283)6001(代)	中高
116 日 文	日本文教出版株式会社	558-0041 165-0026	大阪府大阪市住吉区南住吉4の7の5 (支)東京都中野区新井1の2の16	06(6692)1261(代) 03(3389)4611(代)	小中高
224 学 研	株式会社Gakken	141-8416	東京都品川区西五反田2の11の8	03(6431)1151(代)	小中
225 自由社	株式会社自由社	112-0005	東京都文京区水道2の6の3	03(5981)9170(代)	中
227 育鵬社	株式会社育鵬社	105-0022	東京都港区海岸1の2の20 汐留ビルディング19F	03(5843)8395	中
229 学び舎	株式会社学び舎	190-0022	東京都立川市錦町3の1の3の605	042(512)5960	中
232 あか図	あかつき教育図書株式会社	176-0021	東京都練馬区貫井4の1の11	03(3825)9188	中
233 日 科	日本教科書株式会社	150-0011	東京都渋谷区東1の11の3	03(3518)6345	中
236 令 書	令和書籍株式会社	108-0014	東京都港区芝5の13の16	03(6435)1358	中

座席表



[市立高校、中等(後期)、附則9条]

総務課長 教育総務部長 教育次長 学校教育部長 千葉高等学校長 稲毛高等学校長

教育指導課 統括指導主事 教育指導課 担当 教育指導課長 教育支援課 担当 教育改革推進課 担当

大型モニター

大型モニター

一般傍聴席

- | | | | | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | 34 | 35 | 36 | 37 | 38 | 39 | 40 | 41 | |
| 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 49 | 50 | | | | | |

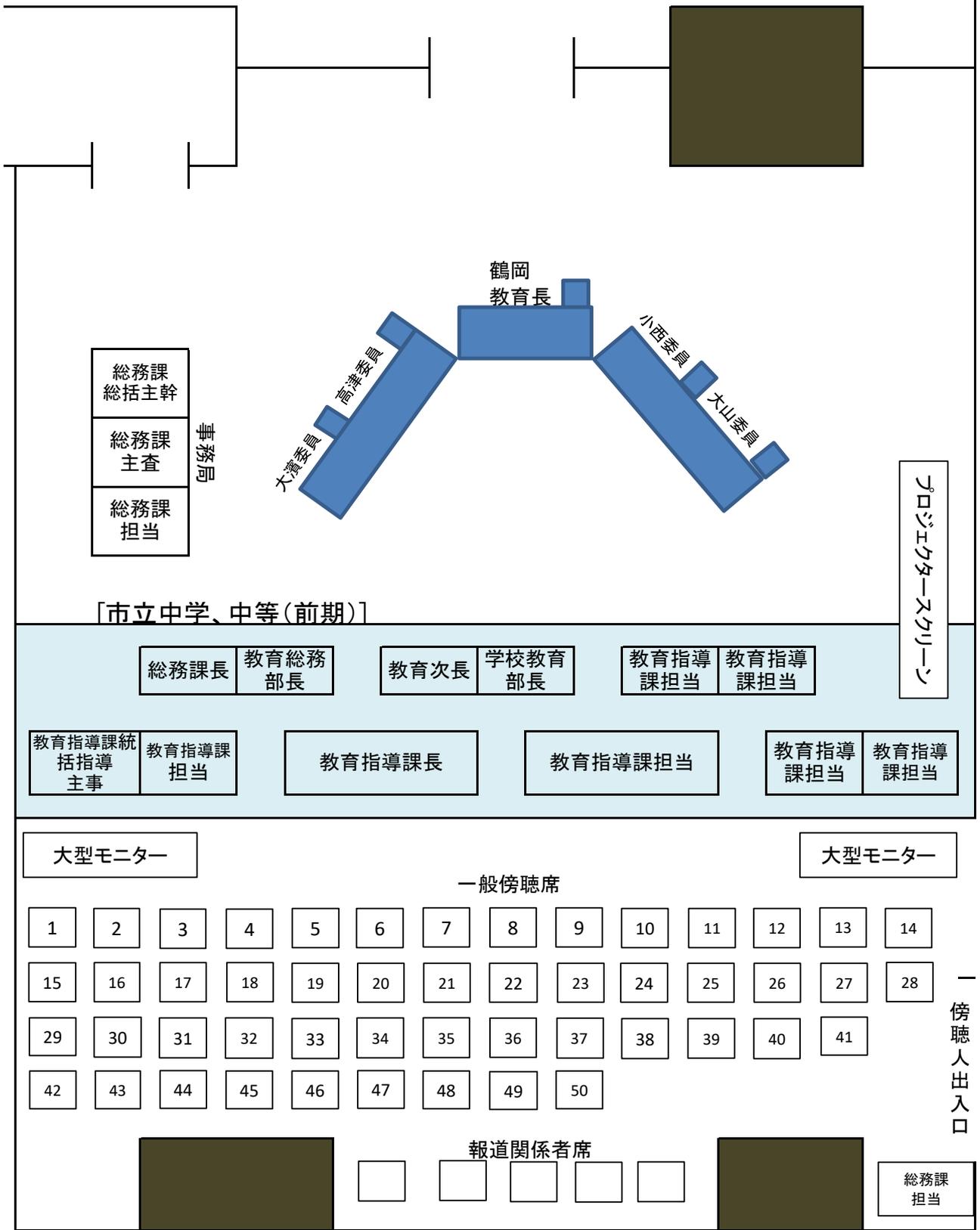
報道関係者席

報道関係者席 (5 empty boxes)

総務課 担当

一般傍聴人出入口

座席表



[市立中学、中等(前期)]

総務課長

教育総務部長

教育次長

学校教育部長

教育指導課担当

教育指導課担当

教育指導課統括指導主事

教育指導課担当

教育指導課長

教育指導課担当

教育指導課担当

教育指導課担当

大型モニター

大型モニター

一般傍聴席

- | | | | | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | 34 | 35 | 36 | 37 | 38 | 39 | 40 | 41 | |
| 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 49 | 50 | | | | | |

傍聴人出入口

報道関係者席

- | | | | | |
|--|--|--|--|--|
| | | | | |
|--|--|--|--|--|

総務課 担当